

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.126 (奈良県14)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県 195 平城宮跡南面大垣 (第165-167次)	奈良国立文化財研究所「南面大垣の調査」『昭和60年度平城宮跡発掘調査報告』(1986) PP. 3-24 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1986』(1987) PP. 15-33	奈良時代 古墳時代後期	井戸枠(横板せいろ組)、井筒(曲げ物)、檻板、削りかす、加工木、木筋、形代(人・鳥・刀・轍)、柵串、箸、漆器蓋、琴柱、矛頭、下駄。	
奈良県 196 平城宮跡第一次東朝 集殿 (第171次)	奈良国立文化財研究所「推定第一次朝堂院東側集殿跡区の調査第171次」『昭和60年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1986) PP. 45-54 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1986』(1987) PP. 15-33	奈良時代 古墳時代後期	木柵、柱根、檻板。 柱根、梯子脚、短甲、楯、弓、刀劍柄・鞘、豎杆、削り物(耳付き長方形彫・四隅彫・五脚彫)、椅子脚、留め材、火薙白、狹縫、組合せ縫、組合せ又縫、豎杆、簾、横・縦刃、鉛斧膝柄、形代(刀・劍)、編み縫、部材、竹。	N=11 アカガシ亜属(5) ヒノキ・スギ・モミ・ヤナギ属・ケヤキ(1)。 ☆垣甲の用材 ヤナギ属(1)。☆五脚彫の用材ケヤキ(1)。☆簾の用材 ヒノキ・スギ(1)。☆簾の用材 モミ(1)。☆縫縫頭の用材 アカガシ亜属(5)。
奈良県 197 平城宮跡馬廐地区北 方 (第164-21次)	奈良国立文化財研究所「馬廐地区北方の調査第164-21次」『昭和60年度平城宮跡発掘調査部発掘調査報告』(1986) P. 58 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1986』(1987) PP. 15-33	奈良時代	木柵。	
奈良県 198 平城宮跡内裏東方東 大溝地区 (第172次)	奈良国立文化財研究所「内裏東方東大溝地区の調査第172次」『昭和61年度平城宮跡発掘調査部発掘調査報告』(1987) P. 11-26 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『平城宮跡出土の金銀財幣製品』『奈良国立文化財研究所年報1987』(1988) PP. 22-37, P. 57	奈良時代	形代(人・鳥・刀・鳥)、男根、柵串、曲げ物、焼き物皿、漆器(算・兜頭)、麻繩、留め針、下駄、火薙白、狹縫状品、簾、物差し、鏡頭、丸木弓、金銀財幣八角棒、箇。	N=1 ヒノキ(1)=金銀財幣八角棒。
奈良県 199 平城宮跡佐紀池南辺 (第177次)	奈良国立文化財研究所「佐紀池南辺の調査第177次」『昭和61年度平城宮跡発掘調査部発掘調査報告』(1987) P. 11-26 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1987』(1988) PP. 22-37	奈良時代	木柵、削りかす、形代(馬)、香斗櫛型・帷柄、火薙白、簾、曲げ物底版、箸、漆器鉢。	
奈良県 200 平城京左京三条一坊 一・八坪 (第180次)	奈良国立文化財研究所「左京三条一坊一・八坪の調査第180次」『昭和61年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1987) P. 56-57	奈良時代	人形、削りかす、木柵。	
奈良県 201 平城京左京三条二坊 三・四坪(第174-10次)	奈良国立文化財研究所「左京三条二坊三・四坪の調査第174-10次」『昭和61年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1987) P. 58-60	奈良時代	木柵。	
奈良県 202 平城京左京三条二坊 七坪 (第178次)	奈良国立文化財研究所「左京三条二坊七坪の調査第178次」『昭和61年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1987) P. 61-71 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1987』(1988) PP. 22-37	奈良時代	井戸枠(隅柱・檻板・柱)、(檻板)、(横板せいろ組)、井筒(曲げ物)、木柵、漆器、蓋、柵串、形代(人・刀・轍)、弓、簾、曲げ物等。	
奈良県 203 平城宮跡朱雀門頭部 (第157次補足)	奈良国立文化財研究所「朱雀門頭部の調査第157次補足調査」『昭和62年度平城宮跡発掘調査部発掘調査報告』(1988) PP. 3-9 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1988』(1989) PP. 19-33	奈良時代	木柵、護岸材(角材)。	
奈良県 204 平城宮跡兵部省地区 (第175次)	奈良国立文化財研究所「兵部省地区の調査第175次」『昭和62年度平城宮跡発掘調査部発掘調査報告』(1988) PP. 10-14 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1988』(1989) PP. 19-33	奈良時代	柱根。	
奈良県 205 平城京左京三条二坊 一・二・七・八坪 (第184-186次) 「長屋王邸宅地」	奈良国立文化財研究所「左京三条二坊一・二・七・八坪の調査第184次・186次」『昭和62年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1988) PP. 44-62 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1988』(1989) PP. 19-33 奈良国立文化財研究所「左京三条二坊一・二・七・八坪の調査第186次・190次・193次・195次・197次・200次」『昭和63年度平城宮跡発掘調査部発掘調査報告』(1989) PP. 46-87 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1989』(1990) PP. 22-35	奈良時代	井戸枠(檻板・柱)(横板せいろ組)、柵串、人形、曲げ物、木柵。	N=? ケヤキ(1)=漆器鉢。 ヒノキ?=卯き板・綱長形箱。 カヤ(1)=漆器不明品。
奈良県 206 平城京左京二条二坊 十四坪 (第189次)	奈良国立文化財研究所「左京二条二坊十四坪の調査第189次」『昭和62年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1988) PP. 63-77 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1988』(1989) PP. 19-33	奈良時代末	井筒(檻板円形組)、柵串、木柵。	
奈良県 207 平城宮跡第一次大極 殿 (第192次)	奈良国立文化財研究所「第一次大極殿跡の調査第192次」『昭和63年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1989) PP. 11-17 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1989』(1990) PP. 22-35	奈良時代	暗渠材(樋)、	N=1 コウヤマキ(1)=樋。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.127 (奈良県15)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県 208 平城宮跡東院地区 (第196次)	奈良国立文化財研究所「東院地区的調査第196次」『昭和63年度平城宮跡発掘調査報告』(1989) PP. 29-32 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1989』(1990) PP. 22-35	奈良時代	井戸枠材。	_____
奈良県 209 平城京右京三条一坊 十六坪 (第191-1次)	奈良国立文化財研究所「右京三条一坊十六坪の調査第191-1次」『昭和63年度平城宮跡発掘調査報告』(1989) P. 88	奈良時代	井戸枠(横板せいろ組)。	_____
奈良県 210 平城京左京四条二坊 十五坪 (第191-3次)	奈良国立文化財研究所「左京四条二坊十五坪の調査第191-3次」『昭和63年度平城宮跡発掘調査報告』(1989) P. 89-91	奈良時代	井戸枠(横板せいろ組)、斎串。	_____
奈良県 211 秦師寺西面回廊	奈良国立文化財研究所「秦師寺西面回廊の調査」『昭和63年度平城宮跡発掘調査報告』(1989) P. 113-121	近世?	木箇。	_____
奈良県 212 平城宮跡朱雀門 (第211次)	奈良国立文化財研究所「朱雀門の調査(2)」『第211次』『1989年度平城宮跡発掘調査報告』(1990) PP. 10-16	奈良時代	柱根。	_____
奈良県 213 平城宮跡兵部省 (第206次)	奈良国立文化財研究所「兵部省の調査第206次」『1989年度平城宮跡発掘調査報告』(1990) PP. 25-33	奈良時代	柱根。	_____
奈良県 214 平城京左京二条二坊 五坪・二条大路(第 198次・200次 ・204次)	奈良国立文化財研究所「平城京左京二条二坊五坪と二条大路の調査第1 98次B・C区、200次補足、204次」『1989年度平城宮跡発掘調査報告』(1990) PP. 37-60	奈良時代	笠、刷毛、釘、楔、刀子柄、铁斧鋸折、糸巻 、胡蝶車、曲げ物、挽き物、蓋、杓、匙、琴 柱、独楽、轆子、留付、扇、横筋、杏、漆器 、削り物(箱)、形代(人・刀・鳥・馬・牛 ・車・鐵・角)、男根、斎串、絵馬、木箇。	絵馬=ヒノキ(1)。
奈良県 215 平城京左京二条二坊 五坪東辺(第202 -13次)	奈良国立文化財研究所「平城京左京二条二坊五坪東辺の調査第202- 13次」『1989年平城宮跡発掘調査報告』(1990) PP. 61-63	奈良時代	護岸材(杭・板)、鍵、木箇。	_____
奈良県 215 平城京左京二条二坊 五坪北辺(第202 -9次)	奈良国立文化財研究所「平城京左京二条二坊五坪北辺の調査第202- 9次」『1989年平城宮跡発掘調査報告』(1990) PP. 64-66	奈良時代	建築部材、木箇。	_____
奈良県 215 平城京左京三条二坊 八坪北辺(第193 次F区)	奈良国立文化財研究所「平城京左京三条二坊八坪の調査第193次F区 『1989年平城宮跡発掘調査報告』(1990) P. 67 長屋王邸宅溝補足	奈良時代	木箇、他。	_____
奈良県 216 西隆寺旧境内 (第209次)	奈良国立文化財研究所「西隆寺旧境内の調査(1)」『第209次』 『1989年平城宮跡発掘調査報告』(1990) P. 100-105	奈良時代	井戸枠(陽柱・横板・桟)。	_____
奈良県 217 平城宮跡宮城門・大垣 (第14・15 ・16・17・18 ・23・25・25 ・2・34・52- 2・58・62次)	奈良国立文化財研究所「平城宮跡発掘調査報告」(1978) PP. 1-134 奈良国立文化財研究所学報第34冊  ☆曲げ物の用材 ヒノキ(10). ☆牛鼻環の用材 ヒノキ(1). ☆琴柱の用材 ヒノキ(1). ☆横筋の用材 イスノキ(1). ☆櫛の用材 カシ(3). ☆板状品・棒状品の用材 ヒノキ(19)、カシ(1)  ☆木箇の用材 ヒノキ(9). ☆漆器棒状品 ケヤキ(1). ☆木箇の用材 ヒノキ(9). ☆斎串の用材 ヒノキ(9).	奈良時代 1-134 奈良国立文化財研究所学報第34冊	木箇、循、櫛、削り物皮鉢、糸巻き、織機 部材?、琴柱、横筋、下弦、鐵軸、鐵柄、堅 柄、手斧柄、刀子柄、牛鼻環、棒状品、板 品、曲げ物、形代(簾・刀)、斎串、裝飾 品、針状品、楔、部材、挽き物、他。  ☆櫛の用材 ヒノキ(15).  ☆鐵軸の用材 カシ(4)。☆鐵柄の用材 カシ(1)。 ☆鐵軸の用材 不明広葉樹(7)。☆鐵柄の用材 不明広葉樹(6)。 ☆子飼の用材 カシ(6)、ヒノキ(2)、広葉樹(23)。 ☆やりがんの柄 不明広葉樹(1)	N=95 ヒノキ(65)、カシ(15)、イスノキ(1)、 不明広葉樹(14)。
奈良県 218 平城宮跡馬廐地域 (第47・50・ 51・52・52補 ・59・63・71 88・1・13・ 103・14・ 127次)	奈良国立文化財研究所「平城宮跡発掘調査報告X」(1985) PP. 1-192 奈良国立文化財研究所学報第42冊  ☆柱根の用材 ヒノキ(47)、コウヤマキ(35)、ツガ(2)、不明(4)。 ☆檻の用材 ヒノキ(13)、コウヤマキ(7)、スギ(5)。	奈良時代	斎串、笠、曲げ物、曲げ物折敷、漆器(棒状 部材)、板状品、棒状品、木箇。 柱根、礎盤、障垣材(杭・板)、井戸枠(横 板せいろ組)、井筒(曲げ物)。	N=00 ヒノキ(83)、コウヤマキ(42)、スギ(7)、 ツガ(2)、ケヤキ・ツバキ(1)、不明(4)。  ☆板状品・棒状品 ヒノキ(4)、スギ・ツバキ(1)。
奈良県 219 法隆寺 (生駒郡高塙町)	法隆寺「法隆寺防災施設工事・発掘調査報告書」(1985) PP. 1-226	飛鳥時代? 奈良時代 平安時代 中世 江戸時代	柱根。 井筒(曲げ物)。 井戸枠(陽柱・横板・桟)=建築部材、札。 櫛筋。 井戸枠(横板・横板・桟)、井筒(曲げ物・ 梢)、下弦走し唐、人形、仏像、仏像容器。 漆器(桶・蓋)、箱物)。	N=1 イスノキ(1)。☆横筋の用材 イスノキ(1)。 N=1 ブナ(1)。☆漆器桿の用材 ブナ(1)。  N=1 コウヤマキ(1)=柱根。 N=1 イスノキ(1)=櫛筋。 N=2 鈿葉樹(2)=人形。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.128 (奈良県16)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県 220 上ノ井手遺跡 (高市郡明日香村)	奈良国立文化財研究所「飛鳥藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1973』(1974) PP. 44-45	古墳時代中期	井戸枠材(形状不明)。	_____
奈良県 221 法輪寺根基跡 (高市郡明日香村)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1973』(1974) PP. 44-45	飛鳥時代	塔柱枠材。	_____
奈良県 222 藤原宮跡 (第10・11次)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1974』(1975) PP. 34-43	平安時代 飛鳥時代	木製品(不明)。 木箇。	_____
奈良県 223 藤原宮大極殿北方跡 (第20次)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1978』(1978) PP. 39-51	飛鳥時代	木箇、曲げ物、匙、横櫛、下駄、俵、一木 鏡、形代(刀子・馬・人)、蒼串、墨書き。	_____
奈良県 224 平吉遺跡 (高市郡明日香村)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1978』(1978) PP. 39-51	平安時代 (9c)	木棺材。	_____
奈良県 225 奥山久米寺跡 (高市郡明日香村)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1978』(1978) PP. 39-51	平安時代 (9c)	井戸枠(横板せいろ組)、木製品(不明)。	_____
奈良県 226 藤原宮跡 (第23次)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1979』(1979) PP. 28-36	飛鳥時代	曲げ物、横櫛、蒼串、斗羅型、木箇。	_____
奈良県 227 藤原宮跡東面大垣 (第24次)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1979』(1979) PP. 28-36	飛鳥時代	井戸枠(四枚板方形組)、木箇、削りかす。	_____
奈良県 228 飛鳥寺東南地区 (高市郡明日香村)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1979』(1979) PP. 28-36	飛鳥時代	鍾(身・蓋)。	N=1 コウヤマキ(1)。
奈良県 229 藤原宮跡東面北門 (第27次)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1980』(1980) PP. 36-46	飛鳥時代	木箇、削りかす。	_____
奈良県 230 藤原宮跡 (第28次)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1980』(1980) PP. 36-46	飛鳥時代	井筒(曲げ物)、木製品(不明)。	_____
奈良県 231 藤原宮跡西面大垣 (第23-5次)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1980』(1980) PP. 36-46	飛鳥時代	木製品(不明)。	_____
奈良県 232 大官大寺北辺 (第7次)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1981』(1981) PP. 2-13	飛鳥時代	井戸枠(横板せいろ組)、木製品(小刀状・ 不明)。	_____
奈良県 233 藤原宮跡東面大垣・東 方官衙(第29- 30・32次)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1981』(1981) PP. 2-13 奈良国立文化財研究所「藤原宮跡東面大垣地域の調査(第32次)」『飛 鳥・藤原宮発掘調査報告12』(1982) PP. 4-10	飛鳥時代	形代(人・鳥)、蒼串、木箇。 柱根、礎盤。	_____
奈良県 234 藤原宮跡東面大垣・六 条大路(第29-6・7次)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1981』(1981) PP. 2-13	飛鳥時代	形代(人)、木箇。	_____
奈良県 235 水落遺跡 (高市郡明日香村)	奈良国立文化財研究所「飛鳥水落・石神遺跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報1982』(1982) PP. 1-5 奈良国立文化財研究所「飛鳥淨御原宮推定地の調査」『飛鳥・藤原宮発 掘調査報告12』(1982) PP. 47-61 奈良国立文化財研究所「飛鳥地城の発掘調査」『奈良国立文化財研究所 年報1985』(1985) PP. 2-14	飛鳥時代	鍾(身・蓋)、漆塗り箱。	_____
奈良県 236 藤原宮西南隅 (第34次)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の調査」『奈良国立文化財研究 所年報1982』(1982) PP. 20-31 奈良国立文化財研究所「藤原宮西南隅地城の調査(第34次)」『飛鳥 ・藤原宮発掘調査報告12』(1982) PP. 16-23	弥生時代後期 飛鳥時代 奈良-平安時代	加工板材。 木箇、人形。 井筒(曲げ物)、井戸枠(隔柱・横板・柱)。 木箇、人形、蒼串、曲げ物、削り物(梢)。	_____
奈良県 237 藤原宮西方官衙 (第33次)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の調査」『奈良国立文化財研究 所年報1982』(1982) PP. 20-31 奈良国立文化財研究所「藤原宮西南隅地城の調査(第34次)」『飛 鳥・藤原宮発掘調査報告12』(1982) PP. 11-15	飛鳥時代	井戸枠(横板・横板・柱)。	_____
奈良県 238 藤原宮西北隅 (第36次)	奈良国立文化財研究所「藤原宮跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報 1983』(1983) PP. 14-18	飛鳥-奈良時代 奈良時代 平安時代	題籠、蒼串、曲げ物、漆器皿。 井戸枠(隔柱・横板)、刀子柄(漆器)。 井戸枠(隔柱・横板)、木箇、蒼串、横櫛、 曲げ物。	_____
奈良県 239 藤原京二条大路 (第33-3次)	奈良国立文化財研究所「藤原京二条大路の調査(第33-3次)」『飛 鳥・藤原宮発掘調査報告12』(1982) PP. 29-32	平安時代末-鎌倉 時代	杓、竹材、木製品(不明)。	_____
奈良県 240 藤原宮西南門 (第37次)	奈良国立文化財研究所「藤原宮跡・京跡の調査」『奈良国立文化財研究 所年報1984』(1984) PP. 11-17	平安時代	井戸枠(横板せいろ組)、井筒(曲げ物)、 木箇、人形、多足机。	_____
奈良県 241 藤原宮南面周廊跡 (第37-6次)	奈良国立文化財研究所「藤原宮跡・京跡の調査」『奈良国立文化財研究 所年報1984』(1984) PP. 11-17	飛鳥時代	井戸枠(横板せいろ組)。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.129 (奈良県17)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県 242	石神遺跡 (第4次) (高市郡明日香村)	奈良国立文化財研究所「飛鳥地域の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1985』(1985) PP. 2-14	飛鳥時代	井筒(削り物組合せ)、木製品(不明)。	N=2 オガ(2)。
奈良県 243	藤原京左京二条三坊 (第41-13次)	奈良国立文化財研究所「藤原宮跡・藤原京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1985』(1985) PP. 15-20	飛鳥時代	柱根。	_____
奈良県 244	藤原京右京八条四坊 (第45-6-7次)	奈良国立文化財研究所「藤原宮跡・藤原京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1986』(1987) PP. 8-14	飛鳥時代	井戸枠(横板せいいろ組)	_____
奈良県 245	藤原京左京七条一坊 (第49次)	奈良国立文化財研究所「藤原京左京七条一坊西南坪発掘調査報告」(1987) PP. 1-26 奈良国立文化財研究所「朱雀大路・七条一坊の調査(第49次)」『飛鳥・室町時代(14c)』	飛鳥時代 室町時代(14c)	柱根、曲げ物。 牛鼻環。	N=12 ヒノキ(12)=柱根。 N=6 ヒノキ・カシ(3)。 ☆U字材=ヒノキ、2穴ぬき木=カシ。
奈良県 246	藤原京左京六条三坊 (第45-46-46次)	奈良国立文化財研究所「藤原宮跡・藤原京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1986』(1987) PP. 8-14 奈良国立文化財研究所「左京六条三坊の調査(第47-50次)」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報17』(1987) PP. 8-29 奈良国立文化財研究所「藤原宮跡・藤原京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1987』(1988) PP. 13-21	奈良時代 平安時代末-中世	井戸枠(横板・隅柱・桟)、木箇、形代(人・刀子・馬)、針、横櫛、琴柱、蒼串、曲げ物、刀子柄。	鐵柄、刀子柄、札、漆器柄。
奈良県 247	橘寺1986-1次 (高市郡明日香村)	奈良国立文化財研究所「飛鳥地域の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1987』(1988) PP. 6-12 奈良国立文化財研究所「橘寺(1986-1次)の調査」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報17』(1987) PP. 66-68	奈良時代	木箇、木材片、炭化材。	_____
奈良県 248	藤原京左京十条三坊 (第52次)	奈良国立文化財研究所「藤原宮跡・藤原京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1987』(1988) PP. 13-21 奈良国立文化財研究所「左京十条三坊の調査(第48-15-16次)」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報17』(1987) PP. 44-45	飛鳥時代	井戸枠(隅柱・桟)、柱根。	_____
奈良県 249	藤原京右京二条一坊 (第48-8次)	奈良国立文化財研究所「藤原宮跡・藤原京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1987』(1988) PP. 13-21 奈良国立文化財研究所「右京二条一坊の調査(第48-8次)」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報17』(1987) P. 39	飛鳥時代	礎盤。	_____
奈良県 250	藤原京右京二条二坊 ・三坊(第45-10-11次)	奈良国立文化財研究所「右京二条二坊三坊の調査(第45-10-11次)」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報17』(1987) P. 40-43	平安時代 (9-10c) 中世	曲げ物底板、杭。 井筒(曲げ物)、杭。	_____
奈良県 251	和田庵寺 (第3次調査)	奈良国立文化財研究所「和田庵寺第3次調査」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報17』(1987) P. 64-65	中世?	木箇(札)。	_____
奈良県 252	藤原宮跡東方官衙 ・内裏東外郭 (第55次)	奈良国立文化財研究所「藤原宮跡・藤原京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1988』(1989) PP. 9-18	平安時代	井戸枠(隅柱・縦板・桟)、木箇、蒼串。	_____
奈良県 253	紀寺1987-1次 (高市郡明日香村)	奈良国立文化財研究所「藤原宮跡・藤原京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1988』(1989) PP. 9-18	飛鳥時代	木箇。	_____
奈良県 254	藤原宮内裏東外郭 (第58次)	奈良国立文化財研究所「藤原宮跡・藤原京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1989』(1990) PP. 13-21 奈良国立文化財研究所「内裏地域の調査(第58次)」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報20』(1990) PP. 5-14	飛鳥時代	木箇、叩き板、笠、留針、糸巻き、横櫛、曲げ物、形代(人・馬・刀子・角)。	_____
奈良県 255	藤原宮西南南門 (第58-1次)	奈良国立文化財研究所「藤原宮跡・藤原京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1989』(1990) PP. 13-21	飛鳥時代	木箇、削りかす。	_____
奈良県 256	藤原宮西北地域 (第58-11次)	奈良国立文化財研究所「藤原宮跡・藤原京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1989』(1990) PP. 13-21	飛鳥時代	井戸枠(横板・桟)	_____
奈良県 257	藤原京西京極大路 (第58-5次)	奈良国立文化財研究所「藤原宮跡・藤原京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1989』(1990) PP. 13-21	飛鳥時代	木箇。	_____
奈良県 258	藤原京右京一条一坊 (第60次)	奈良国立文化財研究所「右京一条一坊の調査(第60次)」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報20』(1990) PP. 29-30	飛鳥時代	柱根、礎盤。	_____
奈良県 259	藤原京右京二条二坊 (第60-16次)	奈良国立文化財研究所「右京二条二坊の調査(第60-16次)」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報20』(1990) PP. 35-36	中世?	井筒(曲げ物)。	_____
奈良県 260	藤原京右京七条一坊 (第62次)	奈良国立文化財研究所「右京七条一坊の調査(第58-17次等)」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報20』(1990) PP. 39-49	古墳時代 飛鳥時代	板状品(蓋?)。 井戸枠(横板せいいろ組)(隅柱)、欅棒、木箇、削りかす。	_____
奈良県 261	藤原京右京十条四坊 (第60-3次)	奈良国立文化財研究所「右京十条四坊の調査(第60-3次)」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報20』(1990) PP. 50-55	古墳時代前期 飛鳥時代	琴共鳴槽。 井戸枠(横板・桟)(横板せいいろ組)。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.130 (奈良県18)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県 262 山寺寺南門地区 (第7次)	奈良国立文化財研究所「山寺寺第7次調査」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報20』(1990) PP.76-86	飛鳥時代	木軸、削りかす、琴柱、曲げ物、刀子柄、漆器(雲形厚板)、柱根。	――
奈良県 263 藤原宮西辺地区・内 裏東外郭(第3・4・10次)	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮発掘調査報告Ⅲ—藤原宮西辺地区・内裏東外郭の調査」(1980) PP.1-257 奈良国立文化財研究会学術第37号	弥生時代中期 …… …… …… …… …… 古墳時代 飛鳥時代	広板、般未製品、堅材、件、大型船羽石斧用直柄、匙、鐵柄、堅状品、加工材。 ☆堅件の用材 アカガシ(1)。 ☆斧直柄の用材 アカガシ(1)。 ☆堅・般未製品の用材 アカガシ(4)。 ☆鐵柄の用材 アカガシ(1)。 広板、泥避け、鐵柄、組合せ盤、堅件、件、鐵柄、扁平片刃斧用藤柄、編み紐、火頭白、妨護車、呑、削り物(開口長方形、四脚付き)、琴?、有頭椎、尖棒、構造部材、堅状品、加工材、堅状品。 ☆堅件の用材 イヌキ(1)。 ☆斧藤柄の用材 サカキ(1)。 ☆削り物の用材 ハリギリ(1)。 ☆妨護車の用材 アカガシ(1)。 ☆堅状品の用材 アカガシ(1)。 ☆弓の用材 ヒノキ(1)。 ☆堅状品・加工板の用材 ヒノキ(2)。 ☆弓の用材 ヒノキ(4)。 ☆堅状品の用材 ヒノキ(5)。 ☆板・棒・堅状品の用材 ヒノキ(3)。 ☆糸巻きの用材 ヒノキ(1)。	N=9 アカガシ(7)、カシ・サカキ(1)。 N=21 アカガシ(12)、ヒノキ・サカキ(3)、イヌキ・ハリギリ・カシ(1)。 ☆板・棒・泥避けの用材 アカガシ(9)。 N=1 イヌガヤ(1)。 N=17 ヒノキ(14)、イヌキ(2)、ヒライギ(1)。 ☆横櫛の用材 イヌキ(2)。 ☆鳴鶴の用材 ヒライギ(1)。
奈良県 264 平城宮跡兵部省跡 (第205次)	奈良国立文化財研究所「兵部省の調査(1)第205次」『平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1991) PP.3-15	奈良時代	檼(削り貴き)、柱根。	――
奈良県 265 平城宮跡北面大垣 (第215-6次)	奈良国立文化財研究所「宮北面大垣の調査第215-6次」『平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1991) P.59	江戸時代後期	護岸材(丸太・板用材)。	――
奈良県 266 平城京左京一条四坊 三坪(第215-8次)	奈良国立文化財研究所「左京一条四坊三坪の調査第215-8次」『平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1991) P.70-73	奈良時代	柱根、礎盤。	――
奈良県 267 平城京左京二条三坊 六坪(第215-1次)	奈良国立文化財研究所「左京二条三坊六坪の調査第215-1次」『平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1991) P.74-80	奈良時代	杭(鉄脚?)、井筒(鐵板円筒形組)、堅件、漆刷毛、曲げ物、蓋板、挽き物皿、琴柱、棒状品、部材。	――
奈良県 268 平城京左京三条二坊 四坪(第215-16次)	奈良国立文化財研究所「左京三条二坊四坪の調査第215-16次」『平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1991) P.81-91	奈良時代	鍵盤(横架材転用)。	――
奈良県 269 西隆寺旧境内(2) (第219次)	奈良国立文化財研究所「西隆寺旧境内(2)調査第219」『平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1991) PP.111-119	奈良-平安時代	井戸枠(横板せいろ組)(横板)=扉板。 ☆木実接合	――
奈良県 270 長屋王・藤原麻呂邸 (奈良市法華寺町)	奈良国立文化財研究所「長屋王邸および二条大路出土の木製品」『平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1991) PP.131-139	奈良時代	人形、狹葉、男顎状、舟形、刀形、曲げ物、糸巻き、漆器杯、挽き物(杯・皿)、箆、漆刷毛、容器把手、八角形板、礎盤(構造材)、井戸枠(扉板下板)。	――
奈良県 271 若櫻庄闇遺跡 (大和郡山市 美濃町)	奈良県立橿原考古学研究所「若櫻庄闇遺跡」『1981年度奈良県遺跡発掘調査概報』(1983)	中世	漆器碗。	――
奈良県 272 高松塚古墳 (高市郡明日香村)	奈良県立橿原考古学研究所『塙古墳-高松塚-』	飛鳥時代	漆器箱(棺)。	――
奈良県 273 マルコ山古墳 (高市郡明日香村)	明日香村『マルコ山古墳発掘調査概報』(1978)	飛鳥時代	漆器棺。	――

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.131 (三重県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
三重県 001 北脇池遺跡 (上野市内)	三重県教育委員会『三重県上野市北脇池遺跡発掘調査報告書-第一回 』(1981) PP.1-38 三重県埋蔵文化財調査報告51 -1	弥生時代後期-古 墳時代前期	鐵泥襷付、組合せ又鍛錆、組合せ三叉鍛錆、 組合せ鍛錆、一木鍊、横錆、削り物(椿=脚 付)、鐵部材、構造部材(柱・杭・組板) 、梯子、板、椅子、不明品、加工材、矢板、 杭。	N=43 ヒノキ(19)、カシ(14)、カヤ(8)、スギ(1) 、コウヤマキ(1)。
		古墳時代前期	広鍊?、鐵泥襷付、組合せ又鍛錆、組合せ三 叉鍛錆、一木鍊、堅件、橫錆、削り物(椿=脚 付)、円形板(容器底・蓋)、性、 箱物、刻板(幅み台?)、形代(舟・刀・劍 )、鐵部材(柱・垂木・板)、梯子、鐵放 し、椅子、弓、簾、有頭棒、不明品、加工材 矢板、杭。	N=68 ヒノキ(31)、カシ(15)、カヤ(11)、モミ (6)、スギ(2)、コウヤマキ(2)、サガキ(1)。
		飛鳥時代-奈良時代 (7-8c)	井戸材、畜串、形代(劍)、曲杼物板。	他に N=11 ヒノキ(3)、カヤ(5)、モミ(1)、スギ (1)、クリ(1) 農耕具=カシ、容器=コウヤマキ・ヒノキ、鐵部材・形代=ヒノキ 構造部材=ヒノキ・カヤ。
三重県 002 納所遺跡 (津市納所町)	三重県教育委員会『津市納所町納所遺跡範囲認証調査報告書』 (1976) PP. 1-17 三重県埋蔵文化財調査報告27  三重県教育委員会『納所遺跡-遺構と遺物』(1980) PP. 1 -92 三重県埋蔵文化財調査報告35-1	弥生時代前期	広鍊、狭鍊、三叉鍊、泥襷付、諸手綱、組合 せ鍛錆、堅件、橫錆、斧柄(大型船用刀・柱 片刀用)、削り物(鉢・鋤・工具)、手綱伴、 弓、漆櫛、琴?不明品。	農耕具=カシ、大型船用刀柄=カシ、小型斧用・柱片刀柄= サガキ・ヤブツバキ、琴?=クスノキ
		弥生時代中期	広鍊、泥襷付、一木鍊、組合せ鍛錆、斧柄(扁 平片刀用)	農耕具=カシ、扁平片刀斧=サガキ・ヤブツバキ
		古墳時代以降	鐵鍊(えぶり? or 泥襷付?)、削り物(楕 ・舟)、鐵鍊器(腰あて?)、構造部材(柱・板・ 木・鐵放し)、扉、弓。	
三重県 003 芦遺跡 (度会郡二見町)	三重県教育委員会『度会郡二見町花遺跡発掘調査報告』(1980) PP. 1-51 三重県埋蔵文化財調査報告41	鎌倉時代後期-室 町時代	棒状品、袴?、円形板(曲杼物底)、井戸材 (削り物・曲杼物)、板。	ヒノキ(11)、カキ(5)、シャシャンボ(1)。 曲杼物・板=ヒノキ、袴?=カキ
三重県 004 高向C遺跡 (度会郡御嶽村)	三重県教育委員会『南勢ハイバス埋蔵文化財調査報告』(1973) PP. 57-74 三重県埋蔵文化財調査報告18	平安時代	井筒(削り物)、曲杼物、連齒下駄。	——
三重県 005 加ウジデン遺跡 (多気郡多気町)	三重県教育委員会『多気郡多気町カウジデン遺跡』『昭和54年度県宮園場 整備事業地埋蔵文化財発掘調査報告』(1980) PP. 59 -76 三重県埋蔵文化財調査報告43	奈良時代-平安時 代後期	畜串、箆状品、棒状品、板、曲杼物。	——
三重県 006 木津氏館跡 (上野市大野木)	三重県教育委員会「上野市大野木木津氏館跡」『昭和54年度県宮園場 整備事業地埋蔵文化財発掘調査報告』(1980) PP. 95- 106 三重県埋蔵文化財調査報告43	室町時代-江戸時 代	曲杼物、漆器椀、横櫛、糸巻き、不明品、塔 婆。	——
三重県 007 神ノ木館跡 (上野市大野木)	三重県教育委員会「上野市大野木神ノ木館跡」『昭和54年度県宮園場 整備事業地埋蔵文化財発掘調査報告』(1980) PP. 107- 130 三重県埋蔵文化財調査報告43	室町時代-江戸時 代(15-17c)	曲杼物、漆器椀、連齒下駄、靄卯下駄、井戸 材(板)。	——
三重県 008 清寺土南遺跡 (安芸郡安濃町)	三重県教育委員会「安芸郡安濃町清寺土南遺跡」『昭和55年度県宮園場 整備事業地埋蔵文化財発掘調査報告』(1981) PP. 45- 72 三重県埋蔵文化財調査報告44	奈良時代	井戸件(横板)、曲杼物(底・蓋)。	——
三重県 009 西沖遺跡 (阿山郡大山村)	三重県教育委員会「阿山郡大山村西沖遺跡」『昭和55年度県宮園場 整備事業地埋蔵文化財発掘調査報告』(1981) PP. 115- 153 三重県埋蔵文化財調査報告44	平安時代-鎌倉時 代(11-13c)	井戸件(横板)、曲杼物、箆、箸、連齒下駄 、木箆。	——
三重県 010 神御遺跡 (上野市笠置町)	三重県教育委員会「上野市笠置神御遺跡」『昭和55年度県宮園場 整備事業地埋蔵文化財発掘調査報告』(1981) PP. 179-194 三重県埋蔵文化財調査報告44	古墳時代	削り物(椿=脚付)、構造部材、板、杭。	——
三重県 011 愛場遺跡 (多気郡明和町)	三重県教育委員会「多気郡明和町西村遺跡・愛場遺跡」『昭和57年度 県宮園場整備事業地埋蔵文化財発掘調査報告』(1983) PP. 59-68 三重県埋蔵文化財調査報告60	鎌倉時代-室町時 代	井筒(曲杼物)。	——
三重県 012 鳳谷館跡 (阿山郡大山村)	三重県教育委員会「阿山郡大山村鳳谷館跡」『昭和58年度県宮園場 整備事業地埋蔵文化財発掘調査報告』(1984) PP. 77- 100 三重県埋蔵文化財調査報告63	室町時代-戦国時 代(15-16c)	曲杼物、漆器椀、箆物、桶。	——
三重県 013 柚井貝塚 (桑名郡多度町)	鈴木敏雄『三重県考古誌考1-桑名郡多度町柚井貝塚-』(1971) PP. 1-162 三重県強度資料叢書第33集	平安時代?	連齒下駄、畜串、構造部材、円形板、蓋、柄 鍛錆、曲杼物、糸巻き、箆物、蓋、火燐白、 形代(舟)、削り物(椿)、挽き物(籠)、 棒状品、横櫛、	N=83 ヒノキ(66)、スギ(16)、マツ(1)。 畜串=ヒノキ(7)、下駄=ヒノキ(14)スギ(3) その他のヒノキ(45)、スギ(13)、マツ(1)
三重県 014 東海道館跡 (志摩郡阿児町)	三重県教育委員会『鵜部大王自転車道整備事業に伴う東海道遺跡発掘調 査報告』(1989) PP. 1-27 三重県埋蔵文化財調査報告 86	戦国時代-江戸時 代(16c以降)	杭、下駄。	——

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 3 2 (三重県 2)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
三重県 015	上村遺跡 (津市半田上村)	津市教育委員会『上村遺跡発掘調査報告』(1972)	弥生時代	縄。	_____
三重県 016	上箕田遺跡 (鈴鹿市上箕田町)	三重県立神戸高等学校郷土クラブ『上箕田』(1961) PP. 1-36  鈴鹿市教育委員会『上箕田』(1967)	弥生時代	一木彫未製品、焼、加工木、杭、構造部材、箆状品、炭化材。	_____
三重県 017	高向遺跡 (度会郡御前村)	三重県教育委員会『南勢バイパス埋蔵文化財調査報告書』(1973) 三重県埋蔵文化財調査報告18	奈良時代-室町時代	曲杼物、下駄。	_____
三重県 018	大殿遺跡 (伊勢市藤町)	三重県教育委員会『南勢バイパス埋蔵文化財調査報告書』(1973) 三重県埋蔵文化財調査報告18	鎌倉時代?	井戸杭。	_____
三重県 019	下郡遺跡 (上野市根音堂・山ノ神)	上野市教育委員会『下郡遺跡発掘調査報告』(1978) 三重県教育委員会『三重県上野市下郡遺跡第三・四次発掘調査概報-木津川河川敷-』(1982) PP. 1-19 三重県埋蔵文化財調査報告48	平安時代 鎌倉時代-江戸時代	柾串、横櫛、糸巻き、木箆。 垂木、曲杼物、井戸材(石組下構木)。	_____
三重県 020	茂福寺遺跡 (四日市市茂福町)	茂福寺調査会『茂福寺跡-四日市市都市計画道路富田山城蔵文化財調査記録-』(1978)	江戸時代?	漆器椀。	_____
三重県 021	下池遺跡 (伊勢市上野町)	三重県教育委員会『下池遺跡現地説明会資料』(1985) 第5回中世遺跡研究会実行委員会『第5回中世遺跡研究集会資料集中世遺跡出土の漆器』(1985) P. 242	平安時代末-室町時代前葉	漆器椀。	_____
三重県 022	大坂久保遺跡 (安芸郡安濃町)	三重県教育委員会「安芸郡安濃町大坂久保遺跡」『昭和56年度県営圃場整備事業地盤埋蔵文化財発掘調査報告書』(1982) PP. 13-20 三重県埋蔵文化財調査報告58	室町時代?	井筒(削り物)	_____
三重県 023	淨土寺米賀遺跡 (安芸郡安濃町)	三重県教育委員会「安芸郡安濃町大坂久保遺跡」『昭和56年度県営圃場整備事業地盤埋蔵文化財発掘調査報告書』(1982) PP. 21-30 三重県埋蔵文化財調査報告58	鎌倉時代	井戸枠(板)、井筒(曲杼物)	_____
三重県 024	斎宮跡 (安芸郡安濃町)	三重県教育委員会・三重県斎宮跡調査事務所『史跡斎宮跡-発掘調査報告』(1982) 三重県斎宮跡調査事務所年報1981  明和町教育委員会・三重県斎宮跡調査事務所『史跡斎宮跡-第37-4次発掘調査報告』(1985)  三重県教育委員会・三重県斎宮跡調査事務所『史跡斎宮跡-発掘調査報告』(1986) 三重県斎宮跡調査事務所年報1985	平安時代前期	井筒(削り物)、鉛斧柄、刀子柄、形代(刀)、柾串。	_____
三重県 025	前沖遺跡 (松阪市深長町)	三重県教育委員会『松阪市深長町野村前沖遺跡発掘調査報告』(1986) PP. 1-92 三重県埋蔵文化財調査報告74	奈良-平安時代 中世以降	柱根。 曲杼物底版、漆器椀、板、不明品。	N=49 スギ(28)、ヒノキ(15)、コウヤマキ(4)、イヌガヤ・モミ(1)。
三重県 026	堀之内遺跡 (一志郡鳴野町)	三重県教育委員会「堀之内遺跡」『近畿自動車道(久居-勢和間)埋蔵文化財調査報告Ⅳ』(1988) PP. 35-56	古墳時代前期 平安時代末	構造部材(杭・板・横木)、曲杼物井筒。	_____
三重県 027	戸木遺跡 (久居市戸木町)	三重県教育委員会「堀之内遺跡」『近畿自動車道(久居-勢和間)埋蔵文化財調査報告Ⅳ』(1988) PP. 67-72	室町時代-江戸時代	井戸枠、下駄(前歯駄卯-後歯駄卯)、漆器椀。	_____
三重県 028	城之越遺跡 (上野市比土)	三重県埋蔵文化財センター『三重県上野市比土城之越遺跡』(1991) PP. 1-12	古墳時代前期	榧板、形代(劍・刀)、飾り弓、丸木弓、梯子、椅子、荷子脚、鐵襤部材、箱、農具、建築部材、運搬具。	_____
三重県 029	六代B遺跡 (津市大里塙田町)	三重県埋蔵文化財センター『一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査概報Ⅲ』(1991) PP. 1-56	平安時代後期	井戸枠(隅丸木・横板)。	_____
三重県 030	姫之内遺跡 (津市大里塙田町)	三重県埋蔵文化財センター『一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査概報Ⅲ』(1991) PP. 1-56	弥生時代後期 古墳時代 古墳末-奈良時代	井戸枠(矢板)、広幅未製品、手斧柄、建築材、形代(刀)、板、板。 組合せ櫛(ナスピ)、堅件、一木彫、削り物(耳付き皿)、連ね下駄、建築部材、柾串、板、杭。 曲杼物、工具斧柄、叉馬、建築部材、杭、板	_____
三重県 031	上ノ垣外遺跡 (多気郡多気町)	三重県埋蔵文化財センター『平成2年度農業基盤整備事業地盤埋蔵文化財発掘調査報告第一分冊』(1991) PP. 55-70	平安時代-鎌倉時代	井戸枠(隅角柱・櫛板)、連ね下駄。	_____
三重県 032	南山東遺跡 (津市長岡町)	三重県教育委員会『一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査概報Ⅰ-森山東・太田遺跡-』(1989) PP. 12-31	平安-鎌倉時代 江戸時代	井筒(曲杼物)。 曲杼物、不明品。	_____
三重県 033	太田遺跡 (津市大里塙田町)	三重県教育委員会『一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査概報Ⅰ-森山東・太田遺跡-』(1989) PP. 32-49	弥生時代後期-古墳時代	広幅、組合せ櫛、柄、斧斧柄、櫛み縫、堅件、横櫛、削り物(精・盤状品)、構造部材、扉、梯子、板、杭。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 3 3 (三重県3)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
三重県 034 草山遺跡 (松阪市草山)	松阪市教育委員会『草山遺跡発掘調査月報』第7(1983) 松阪市教育委員会『草山遺跡発掘調査月報』第10(1985)	古墳時代	井戸枠材、堅樹。	_____
三重県 035 おじよか古墳 (志摩郡阿児町)	阿児町教育委員会『志摩・おじよか古墳発掘調査概要』(1968)	古墳時代	堅樹。	_____
三重県 036 石山古墳 (上野市才良)	小林行雄「三重県石山古墳調査略報」『日本考古学協会第8回研究発表要旨』(1951)	古墳時代	堅樹。	_____
三重県 037 わき塚1号墳 (上野市 神戸深井町)	森浩一他「三重県わき塚古墳の調査」『古代学研究』第66号(1973)	古墳時代	堅樹。	_____
三重県 038 南山遺跡 (伊勢市鹿海町)	伊勢市教育委員会『南山古墳群発掘調査報告』(1982) 伊勢市文化財調査報告書1	古墳時代後期 古代-室町時代	木棺材?。 曲げ物、刳り貫き井戸、井戸枠材。	_____
三重県 039 喜春遺跡 (上野市佐那具町)	上野市教育委員会『喜春遺跡群発掘調査報告』(1982) 上野市文化財調査報告書12	中世	木筒、柱根、棟。	_____
三重県 040 大木ノ輪遺跡 (鈴鹿市上箕田町)	三重県教育委員会「鈴鹿市大木ノ輪遺跡」『昭和54年度県宮御賜物 歴史美術地図文化財発掘調査報告』(1980) 三重県埋蔵文化 財調査報告43	室町時代	井首、井戸枠(隅柱・棟)、曲げ物、漆器 碗、簪。	_____
三重県 041 夏見廻寺跡 (名張市夏見)	名張市遺跡調査会『夏見廻寺第一次発掘調査概要』(1985)	奈良-平安時代	柱根。	_____
三重県 042 小鶴田遺跡 (四日市市)	四日市市教育委員会『小鶴田遺跡』(1977) 四日市市埋蔵文化 財調査報告12	室町時代	木筒、下駄、漆器碗、鉢、横櫛、箸状品、鏡 状品、曲げ物、不明品。	_____
三重県 043 多倉田遺跡 (安芸郡安濃町)	三重県教育委員会『多倉田遺跡発掘調査報告』(1981)	中世?	井戸枠板、曲げ物底板、下駄。	_____
三重県 044 曲遺跡 (松阪市曲町)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土遺物実態調 査報告書-出土鉄製遺物・出土青銅製遺物・出土木製遺物-近畿・中部 ・関東地方』(1986) P.156	平安-鎌倉時代	井首(曲げ物)、井戸枠(隅柱・横板・棟)	_____
三重県 045 茂福城跡 (四日市市茂福町)	四日市市茂福城跡調査会『茂福城跡』(1978)	鎌倉時代	漆器碗、舟形、木盤、下駄。	_____
三重県 046 赤堀城跡 (四日市市城東町)	北町 保「中世墨書きと2・3の木製品-四日市市赤堀城跡の発掘調 査から」『三重県史研究』創刊号(1985)	室町-鎌倉時代	箸、横櫛、漆器碗、特模駒、下駄、すりこぎ	_____
三重県 047 待岡遺跡 (志摩郡磯部町)	磯部町教育委員会『待岡中世墓発掘調査報告書』(1980)	室町時代前期	漆器碗。	_____
三重県 048 丹生川上城跡 (員弁郡大安町)	三重県教育委員会『丹生川上城跡発掘調査報告』(1985) 三重 県埋蔵文化財調査報告70	室町-鎌倉時代	漆器碗。	_____
三重県 049 松ノ木遺跡 (津市安東町)	三重県教育委員会『一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査概報Ⅱ 』(1991)	弥生時代中期	組合せ駒、不明木製品(帆立状?)。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.134 (和歌山県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
和歌山 001 井辺跡 (和歌山市神前)	和歌山市教育委員会『井辺生式遺跡発掘調査報告』(1965) PP. 1-36 社会教育資料24	弥生時代後期-古墳時代前期	井筒(削り貫き)、削り物(底孔=約7mm)、加工材。	_____
和歌山 002 鳥神日遺跡 (和歌山市鳥神・井辺)	和歌山県教育委員会『近畿自動車道と和歌山編関係遺跡第1次発掘調査概報』(1970) PP. 1-49  和歌山県教育委員会『昭和45年度版と高速道路(近畿高速自動車道和歌山線)遺跡発掘調査概報』(1971) PP. 2-24  和歌山県教育委員会『和歌山市鳥神所在鳥神地区遺跡発掘調査概報Ⅰ・Ⅱ』(1979) PP. 1-91	古墳時代末-奈良時代 古墳時代後期 奈良時代 古墳時代末-奈良時代	漆器(鍵把頭)。 建築材、鉄斧藤柄、削り物(内脚付き長方形盤・長方形盤)、編み縫、横韁、縫件、鐵柄把頭部、椅子、他。 井戸枠(幅広板)。 杭、櫛板成材。	_____
和歌山 003 大日山1遺跡 (和歌山市井辺)	和歌山県教育委員会『昭和45年度版と高速道路(近畿高速自動車道和歌山線)遺跡発掘調査概報』(1971) PP. 25-29	古墳時代中期-後期?	曲げ物。	_____
和歌山 004 西庄地区遺跡 (和歌山市西庄)	和歌山県教育委員会『西庄地区遺跡発掘調査概報Ⅰ』(1978) PP. 1-6	江戸時代	呪符、包丁柄、漆器柄、下駄、杖、桶。	_____
和歌山 005 梶来寺坊院跡	和歌山県教育委員会『梶来寺坊院跡-昭和55年度-』(1981) PP. 1-56  和歌山県教育委員会『梶来寺坊院跡-昭和63年度-』(1988) PP. 1-36	戰国-江戸時代 江戸時代 18c	竹、櫻、桶、漆器柄、柱根、容器底板、包丁柄、箸、筈、盤、枕。 溜め板(板組)	_____
和歌山 006 山口遺跡 (和歌山市山口)	和歌山市教育委員会『和歌山県和歌山市山口遺跡第5次発掘調査報告書』(1990) PP. 1-66	古墳時代後期 (6c)	柱根。	_____
和歌山 007 笠嶋遺跡 (串本市笠嶋)	串本町教育委員会『南紀串本笠嶋遺跡-発掘調査報告書』(1969) PP. 1-147	弥生時代末-古墳時代前期	船(底材・梁・舷)、無い具、長柄箆、鋼端、浮子、形代(舟)、削り物(長方形盤・四脚付き長方形盤)、尖棒、有頭棒、筈、匙、藤柄、構造部材、矢板、杭、板。	N=72 ヒノキ(58)、スギ(11)、カヤ(2)、クスノキ(1)。
和歌山 008 野田藤並地区遺跡 (有田郡吉備町)	和歌山県教育委員会『野田・藤並地区遺跡発掘調査報告書-海南湖浅道路建設に伴う開発発掘調査-』(1985) PP. 1-336  ☆板の用材 弥生時代 古墳時代=ヒノキ(22)、スギ(3)、シイノキ・シロダモ(1)。 奈良時代-平安時代=ヒノキ(10)、アスナロ・シイノキ(1)。	弥生時代末-古墳時代前期 奈良時代-平安時代中期 平安時代末-室町時代	梯子、建築材(垂木・柱・板)、横韁、机、削り物(長方形盤・耳付き長方形盤)、有頭棒、編み縫、矢板、杭、部材。 横韁、机、曲げ物、折敷、通廊下盤、削り物(盤)、箸、筈、大足棒、札、板(有頭・有孔)、杭、矢板、形代(人・馬)、蒼串。 曲げ物、漆器(曲げ物・椀・皿)、筈、箸、折敷、鐵柄、通廊下盤、編み縫、杭(丸木・角材)、蒼串、位牌、横韁、柄輪。	N=49 ヒノキ(26)、イヌマキ(9)、スギ(4)、イヌカヤ・エノキ・ムクノキ(2)、カシ・シイノキ・シロダモ・シャンパンボ(1)。 N=36 ヒノキ(29)、ケヤキ・シイノキ(2)、モミ・アスナロ・クスノキ(1)。 ☆削り物=ヒノキ・モミ・クスノキ(1)。
和歌山 009 太田里田遺跡 (和歌山市太田里田・太田)	森浩一「古石太一郎「南近畿におかるる前・中期弥生式土器の二様相」『月刊考古学ジャーナル』163(1969) 元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土遺物実態調査報告書-出土鐵製遺物・出土者銅製遺物・出土木製遺物-近畿・中部・関東地方』(1986) P. 184	奈良時代 弥生時代	井筒(削り物)。 漆器、杭、加工材、棒状品。	_____
和歌山 010 高野山奥之院 (伊都郡高野町)	高野山文化財保存会『高野山奥之院の地質-高野山奥之院埋蔵文化財総合調査報告書-』(1970)	平安時代	漆器(曲げ物・絹)、藏骨器、絆輪。	_____
和歌山 011 音浦遺跡 (和歌山市鳴神)	和歌山県教育委員会『鳴神地区遺跡発掘調査報告書』(1984)	中世-近世	箆、部材(板)。	_____
和歌山 012 鳴神V遺跡 (和歌山市鳴神)	和歌山県教育委員会『鳴神地区遺跡発掘調査報告書』(1984)		一木箆、横韁、容器片、舟形、杭。	_____
和歌山 013 田屋遺跡 (和歌山市田屋)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土遺物実態調査報告書-出土鐵製遺物・出土者銅製遺物・出土木製遺物-近畿・中部・関東地方』(1986) P. 184	古墳時代	木箆、木底丁、琴柱、削り物(梢)、鐵製部材?、一木箆、組合せ又紙輪、棒材、工具柄、編み縫、杭、構造部材。	_____
和歌山 014 西田井遺跡 (和歌山市西田井)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土遺物実態調査報告書-出土鐵製遺物・出土者銅製遺物・出土木製遺物-近畿・中部・関東地方』(1986) P. 184	鎌倉-室町時代	焼き物容器。	_____
和歌山 015 秋月遺跡 (和歌山市秋月)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土遺物実態調査報告書-出土鐵製遺物・出土者銅製遺物・出土木製遺物-近畿・中部・関東地方』(1986) P. 184	古墳-奈良時代	横韁、馬形、蒼串、井戸枠。	_____
和歌山 016 蕨川神社遺跡 (湯川氏館跡) (御坊市湯川)	御坊市遺跡調査会『湯川神社境内遺跡(湯川氏館跡)発掘調査概報』(1984)	戰国時代	漆器碗、軒轅車、横韁、箕、加工材。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.135 (和歌山県2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
和歌山 017 八王子山1号墳 (和歌山市墨岩)	関西大学考古学研究室『和歌山市横谷遺跡-第2次予備調査概要-』(1976)	古墳時代	堅樹。	_____
和歌山 018 寺内63号墳 (和歌山市森)	高田香融「熊野寺谷古墳群の調査」『和歌山市における古墳文化』(1972) 和歌山県史編纂委員会『和歌山県史(考古資料)』(1983)	古墳時代	堅樹。	_____
和歌山 019 中ノ谷古墳 (日高郡日高町)	栗三郎「和歌山県下の古式古墳」『熊野路考古』4 (1964) 和歌山県史編纂委員会『和歌山県史(考古資料)』(1983)	古墳時代	堅樹。	_____
和歌山 020 岩内3号墳 (御坊市岩内)	御坊市教育委員会『岩内古墳群発掘調査概報』(1980)	古墳時代	堅樹。	_____
和歌山 021 紀伊国分寺跡 (那賀郡打田町)	元興寺仏教民俗資料研究所『出土木製遺物の実態調査報告書-近畿・中国地方-』(1976)	奈良時代	柱根。	_____
和歌山 022 観音寺遺跡 (有田郡吉備町)	元興寺仏教民俗資料研究所『出土木製遺物の実態調査報告書-近畿・中国地方-』(1976)	鎌倉時代	漆器碗、杭。	_____
和歌山 023 矢矧遺跡 (田辺市秋津町)	元興寺仏教民俗資料研究所『出土木製遺物の実態調査報告書-近畿・中国地方-』(1976)	室町-江戸時代	井首(桶状)、曲杼物。	_____
和歌山 024 岡村遺跡 (海南市岡村)	海南市教育委員会・海南市文化財調査研究会『岡村遺跡発掘調査概報』(1980) PP. 1-44	弥生時代中頃後半	一木脚、鉤状品、杭、板、棒状品、部材。	_____
和歌山 025 佐野遺跡 (伊都郡かつらぎ町)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土遺物の実態調査報告書・出土鉄製遺物・出土青銅製遺物・出土木製遺物- (近畿・中部・関東地方)』(1986) P. 185	弥生時代-奈良時代	杭。	_____
和歌山 026 小松原Ⅱ遺跡 (鷹川氏船跡) (御坊市小松原)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土遺物の実態調査報告書-出土鉄製遺物・出土青銅製遺物・出土木製遺物- (近畿・中部・関東地方)』(1986) P. 185	室町時代末-戦国時代	箸、加工木。	_____
和歌山 027 金剛峯寺(尼僧院) (伊都郡高野町)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土遺物の実態調査報告書-出土鉄製遺物・出土青銅製遺物・出土木製遺物- (近畿・中部・関東地方)』(1986) P. 185	鎌倉-室町時代	下駄、箸、曲げ物、枕、建築部材(杉皮・まいら戸・礎盤・角柱・他)、棒状品。	_____
和歌山 028 金剛峯寺(高野山大学) (伊都郡高野町)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土遺物の実態調査報告書-出土鉄製遺物・出土青銅製遺物・出土木製遺物- (近畿・中部・関東地方)』(1986) P. 185	平安-江戸時代	折敷、漆器碗、曲杼物、下駄、箆、桶、桶蓋、部材(縦手部分)。	_____
和歌山 029 假来寺跡 (那賀郡岩出町)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土遺物の実態調査報告書-出土鉄製遺物・出土青銅製遺物・出土木製遺物- (近畿・中部・関東地方)』(1986) P. 185	室町-江戸時代	杓、櫛、箆、漆器碗、曲げ物杓、包丁柄、箸、匙、盤、柱(円柱・角柱・縦手付き柱)、香器底板、他。	_____
和歌山 030 西国分Ⅱ遺跡 (那賀郡岩出町)	岩出町教育委員会『岡田・西国分Ⅱ遺跡発掘調査概報-町道岡田西国分バイパス線岡田字中線建設にともなう緊急発掘調査-』(1981) PP. 1-37	奈良時代	柱柾。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 3 6 (大阪府 1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
大阪府 001 金剛遺跡 (堺市金剛町)	大阪府教育委員会『金剛遺跡発掘調査概要—堺市金剛町一』 (1974) PP. 1-21	奈良時代-平安時代	柾串、曲げ物、井戸枠(横板せいろ組)。	_____
大阪府 002 挟山遺跡 (藤井寺市野中)	大阪府教育委員会『挟山遺跡発掘調査概要・II-藤井寺市野中所在-』 (1975) PP. 1-25 大阪府教育委員会『挟山遺跡発掘調査概要・IV-藤井寺市野中所在-』 (1978) PP. 1-13 大阪府教育委員会『はさみ山遺跡発掘調査概要』(1983) PP. 1-130	室町時代 奈良時代 室町時代 (15c)	柾(埋め柾)。 井戸枠(羽物組合せ)。 井戸枠(隅柱・横板)、横樋、曲げ物側板、 縁、加工材、竹筒。	_____
大阪府 003 更池遺跡 (堺市新金剛町)	大阪府教育委員会『更池遺跡発掘調査概要 II-堺市新金剛町所在-』 (1979) PP. 1-21	室町時代	塔婆笠?。	_____
大阪府 004 東阪田遺跡 (守口市東阪田)	大阪府教育委員会『東阪田遺跡-1979年度第1区の調査-』 (1980) PP. 1-26	奈良時代	井戸枠(円形横板組)、柾串、横樋、井戸扇 筋。	_____
大阪府 005 鶴田池東遺跡 (堺市菱木)	大阪府教育委員会『西瀬崎・鶴田池東遺跡発掘調査概要-堺市菱木所在-』 (1980) PP. 1-70	奈良時代-平安時代	独楽、竪状品、人形、曲げ物底板、構造部材 、不明品。	_____
大阪府 006 大藏司遺跡 (高槻市服部)	大阪府教育委員会『大藏司遺跡発掘調査概要-諸堂地区C地点の調査-』 (1981) PP. 1-29	奈良時代 鎌倉時代	形代(人・鳥・刀・鎌・鳥)、柾串、札、劍 り物(情・柵)、曲げ物、折敷、箸、横樋、 檜扇、米巻き、舟、下駄(蓮唐)、鐵柄、橫 組、鍔件、鐵柄、棒状品。 仏像。	_____
大阪府 007 幸田遺跡 (大阪狭山市)	大阪府教育委員会『大阪府立狭山高等学校建設に伴う幸田遺跡発掘調査 概要-大阪狭山市大字幸田所在-』(1981) PP. 1-81	江戸時代	漆器椀、下駄(陀卯・鹿卯)、高札、排水管 鏈手。	_____
大阪府 008 甲田南遺跡 (守田林市甲田)	大阪府教育委員会『甲田南遺跡発掘調査概要・I』(1981) PP. 1-24	平安時代末	曲げ物、井戸枠(横板せいろ組)。	_____
大阪府 009 川北遺跡 (藤井寺市川北)	大阪府教育委員会『川北遺跡発掘調査概要-府立藤井寺養護学校用地内 埋蔵文化財調査-』(1981) PP. 1-48 大阪府教育委員会『府立藤井寺養護学校建設に伴う川北遺跡発掘調査概 要・II-』(1982) PP. 1-24	古墳時代後期 古墳時代後期	手斧枝板、編み絆、箱、伴材。	_____
大阪府 010 石仙遺跡 (河内長野市石仙)	大阪府教育委員会『石仙遺跡発掘調査概要-河内長野市石仙所在-』 (1982) PP. 1-28	平安時代末-鎌倉時代	柱根。	_____
大阪府 011 池島遺跡 (八尾市福万寺)	大阪府教育委員会『池島遺跡発掘調査概要・I-八尾市福万寺所在-』 (1982) PP. 1-22 大阪府教育委員会『池島遺跡発掘調査概要・II 八尾市福万寺所在』 (1983) PP. 1-34 大阪府教育委員会『池島遺跡発掘調査概要・III-恩智川治水総合建設に 伴う発掘調査-』(越淡堤部その1)』(1986) PP. 1-59	戦国時代 弥生時代 戦国時代 弥生時代中期	柾、櫛板成材(杭)。 組合せ轍、 井戸枠(隅柱・横板・棟・下駄)。 棺材。	_____
大阪府 012 大和川今池遺跡 (松原市天美西)	大阪府教育委員会『大和川今池遺跡発掘調査概要』(1983) PP. 1-90 大阪府教育委員会『大和川今池遺跡-III-第6地区古道発掘調査報告書』 (1981) PP. 1-147	平安時代 (10c) 江戸時代?	井戸枠(曲げ物)、横樋、井戸枠(横板?)。 井戸枠(隅柱・横板・棟・上板)。	N=? ヒノキ。
大阪府 013 七ノ坪遺跡 (泉大津市板原)	大阪府教育委員会『府立泉大津高等学校増築に伴う七ノ坪遺跡発掘調査 概要Ⅲ-泉大津市北豊中町所在-』(1984) PP. 1-34	古墳時代前期-中期	木橋?(杭・横板)、一枚板。	_____
大阪府 014 板原遺跡 (泉大津市板原)	大阪府教育委員会『板原遺跡発掘調査概要-国道26号線計量所及び無 線放送塔建設に伴う調査-』(1984) PP. 1-16	近代?	杭列(丸木)。	_____
大阪府 015 森B遺跡 (貝塚市森)	大阪府教育委員会『府道貝塚中央線森B遺跡発掘調査概要・II-貝塚市 森所在-』(1985) PP. 1-37	江戸時代	炭化材、杭列、構造材。	_____
大阪府 016 倉敷遺跡 (東大阪市倉敷)	大阪府教育委員会『倉敷遺跡発掘調査概要・I-府立玉川高等学校建設 工事に伴う調査-』(1986) PP. 1-73	江戸時代	井戸枠(隅柱・横板・棟)、上部井戸(横板 桶状組)。	_____
大阪府 017 津堂遺跡 (藤井寺津堂)	大阪府教育委員会『大阪府藤井寺市津堂遺跡-86-1区の調査-』 (1987) PP. 1-43 大阪府教育委員会『津堂遺跡発掘調査概要』(1984) PP. 1-8	平安時代末-鎌倉時代	井戸枠(曲げ物)、井戸枠(隅柱・横板)。 井戸枠(隅柱・横板・棟・井筒曲げ物)。	_____
大阪府 018 西ノ辻遺跡 (東大阪市東石切町・西石町)	大阪府教育委員会『神並・西ノ辻・鬼虎川遺跡発掘調査整理概要・IV- 東大阪市東石切町・西石町所在-』(1987) PP. 1-200 ☆漆器トチノキ(2)、センダン・ケヤキ・ナナ(1)。	平安時代末-室町時代	木橋、柾、漆器柄、透磨下駄、横樋、両頭板 、編み絆、鷹伏品、鐵柄。 井戸枠(曲げ物)、暗渠通(羽物)。	N=26 スギ(9)、ヒノキ(8)、オガ・トチノキ(2)、コウ ヤマキ・クリ・ケヤキ・センダン・スルテ(1)。 ☆曲げ物=スギ(4)・コウヤマキ(1)。
大阪府 019 大井遺跡 (南河内郡美原町)	大阪府教育委員会『大井遺跡(その1)-調査の概要-』(1987) PP. 1-57 大阪府教育委員会『大井遺跡(その3)-調査の概要-』(1987) PP. 1-72	室町時代後期 (14-15c) 江戸時代 古墳時代中期	井戸枠(隅柱・横板・棟)、漆器椀。 滑り白。 一木脚、丸木弓。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.137 (大阪府2)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種	
大阪府 020	小阪合遺跡 (八尾市南小阪合町・青山町・山本町)	大阪府教育委員会『小阪合遺跡発掘調査概要・II-八尾市南小阪合町所在』(1989) PP. 1-18 八尾市文化財調査研究会『小阪合遺跡(昭和57年度・第1次調査報告書)』(1987) PP. 1-238 八尾市文化財調査研究会報告10 八尾市文化財調査研究会『小阪合遺跡(昭和58年度・第2次調査・第3次調査報告書)』(1987) PP. 1-284 八尾市文化財調査研究会報告11 八尾市文化財調査研究会『小阪合遺跡(昭和59年度・第4次調査報告書)』(1988) PP. 1-270 八尾市文化財調査研究会報告15 八尾市文化財調査研究会『小阪合遺跡(昭和60年度・第6次調査報告書)』(1989) PP. 1-68 八尾市文化財調査研究会報告18	中世 奈良時代 奈良時代 平安時代 古墳時代中期 鎌倉時代以降	井筒(曲好物)、井戸枠(横板組)。 井戸枠(隅柱・縦板・棟)。 井戸枠(縦板・棟)、札、柱根、一本脚。 井筒(曲好物)。 構造部材、円形板、板。 曲好物。	N=1 スギ(1)=札。	_____
大阪府 021	東郷遺跡 (八尾市桜ヶ丘他)	大阪府教育委員会『東郷遺跡発掘調査概要・I-八尾市桜ヶ丘・旭ヶ丘所在』(1989) PP. 1-70	弥生時代・古墳時代	構造材=道?櫛?(横・縦板)、加工材。	_____	
大阪府 022	成法寺遺跡 (八尾市高美町)	大阪府教育委員会『成法寺遺跡発掘調査概要・IV-八尾市高美町所在』(1989) PP. 1-37	弥生時代中期	棺材(周溝墓内)。	N=2 コウヤマキ・ヒノキ(1)。	
大阪府 023	西大井遺跡 (麻衣寺市西大井)	大阪府教育委員会『西大井遺跡-石川左岸幹線管渠整造遺跡群他発掘調査概要・IV-』(1989) PP. 21-41	古墳時代後期 (6-7c)	有頭材、板。	_____	
大阪府 024	口干毛遺跡 (豊能郡能勢町)	大阪府教育委員会『府宮園場整備工事に伴う岐阜南部地区遺跡群発掘調査概要-豊能郡能勢町能勢神山所在』(1989) PP. 1-25	中世以降	田下駄、棒状品、板、不明品。	_____	
大阪府 025	譲良郡条里遺跡 (寝屋川市昭栄町・出雲町)	大阪府教育委員会『都市計画道路国守黒原線建設工事に伴う譲良郡条里遺跡発掘調査概要・I-寝屋川市昭栄町所在』(1989) PP. 1-44 大阪府教育委員会『都市計画道路国守黒原線建設工事に伴う譲良郡条里遺跡発掘調査概要・II-寝屋川市出雲町所在』(1991) PP. 1-194	古墳時代後期 鎌倉時代 13c	板扉。 折筋、曲好物柄、箸、部材、井戸枠(隅柱・縦板・棟)、杭、建築材。	_____	
大阪府 026	応神陵古境外堤 (藤井寺市・羽曳野市)	大阪府教育委員会『大水川改修にともなう発掘調査概要・VI-応神陵古境外堤Ⅱ・古室遺跡Ⅳ-』(1989) PP. 1-41 大阪府教育委員会『大水川改修にともなう発掘調査概要・VII-応神陵古境外堤Ⅲ・古室遺跡Ⅴ・林遺跡Ⅲ-』(1991) PP. 5-26	古墳時代中期	杭列、横木、天井棒?、板、笠形木製品、両頭棒、一本脚。 形代(肩)。	N=6 コウヤマキ(2)、カシ類・シイノキ・ムクノキ・クスノキ料(1)。 ☆一本脚=カシ類(1)。☆笠形木製品=コウヤマキ(1)。	
大阪府 027	古室遺跡 (藤井寺市古室)	大阪府教育委員会『大水川改修にともなう発掘調査概要・VI-応神陵古境外堤Ⅱ・古室遺跡Ⅳ-』(1989) PP. 41-94 大阪府教育委員会『大水川改修にともなう発掘調査概要・VII-古室遺跡V・林遺跡』(1990) PP. 1-115 大阪府教育委員会『大水川改修にともなう発掘調査概要・VIII-応神陵古境外堤Ⅲ・古室遺跡VI・林遺跡Ⅲ-』(1991) PP. 27-60	鎌倉-室町時代 江戸時代 江戸時代 鎌倉時代	漆器柄、杭。 桶(?)、杭。 斧柄、桶(棺材)。 漆器柄、杭。	N=20 二葉松類(20)=杭。 N=10 二葉松類(6)、クリ(4)=杭。	
大阪府 028	尾遺跡 (豊能郡能勢町)	大阪府教育委員会『府宮園場整備工事に伴う尾遺跡・辻ヶ花遺跡発掘調査概要-豊能郡能勢町水永所在』(1990) PP. 1-28	平安時代前期 (9c)	仮面、井戸枠、(隅柱・縦板・棟・上部剥り物)。	_____	
大阪府 029	池上曾根遺跡 (泉市池上・他)	大阪府教育委員会『史跡池上曾根遺跡発掘調査概要-松上曾根線建設工事に伴う発掘調査-』(1990) PP. 1-122	弥生時代後期-古墳時代初頭	板、構造部材。	_____	
大阪府 030	吉田遺跡 (東大阪市吉田)	大阪府教育委員会『吉田遺跡発掘調査概要・I-東大阪市吉田島之内所在』(1990) PP. 1-42 東大阪市文化財協会『吉田遺跡第1次発掘調査報告』(1989) PP. 1-29	江戸時代 鎌倉時代 13c	井戸枠(隅柱・縦板・棟)。 籠。	_____	
大阪府 031	上指遺跡 (豊能郡能勢町)	大阪府教育委員会『府宮園場整備工事に伴う上指・城ヶ島遺跡発掘調査概要-豊能郡能勢町神山所在-』(1990) PP. 1-14	鎌倉時代以降	井戸枠(隅柱・縦板・棟)、曲げ物、達函下駄、札。	_____	
大阪府 032	鞍塚古墳 (藤井寺市道明寺)	大阪府教育委員会『大阪府藤井寺市所在土師の里遺跡盾塚・金塚・鞍塚古墳・他発掘調査概要!-府宮道明寺南住宅建設に伴う発掘調査1987・88年度調査一区-』(1990) PP. 1-72	弥生時代後期	構造部材、不明品。	_____	
大阪府 033	八尾南遺跡 (八尾市若林町)	大阪府教育委員会『八尾市若林町所在八尾南遺跡発掘調査概要・II-大正川沿岸調査併収集在』(1990) PP. 1-83 八尾南遺跡調査会『八尾南遺跡-大阪市高速電気軌道2号線建設に伴う発掘調査報告書-』(1981) PP. 1-275	古墳時代前期 凸唐破期	泥塑木製品、加工材、板(棺材)、井筒(剥り物合せ式)、組合せ板(ナスビ)、像杖?、部材、板、角材。 洗鉢。	N=8 コウヤマキ(4)、カシ・クヌギ・サクラ・ヒノキ(1)。 ☆棺材=コウヤマキ(4)。泥塑材=カシ(1)。	
大阪府 034	田井中遺跡	大阪府教育委員会『田井中遺跡発掘調査概要・I』(1991) PP. 1-26	弥生時代後期 古墳時代 平安時代	棺材(組合せ木棺)、有頭板、剥り物(桶状品・横円形皿)、建築材。 桶(剥り物)、杭。 挽き物(?)。	_____	
大阪府 035	大津道遺跡 (松原市新町・一津屋町)	大阪府教育委員会『大津道遺跡発掘調査概要-松原市新町所在-』(1987) PP. 1-69 松原市教育委員会『松原市遺跡発掘調査概要昭和61年度』(1987) PP. 18-24	江戸時代 戰国時代末-江戸時代	橋脚材。 井戸枠(円形縦板組)、横樋、斎串。	_____	

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.138 (大阪府3)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
大阪府 036 屋組遺跡 (豊能郡能勢町)	大阪府教育委員会『府宮御廟整備事業に伴う枝尾地区遺跡発掘調査概要-屋組遺跡・上槽遺跡』(1991) PP.14-19	平安時代中期 (10c)	井戸枠(隅柱・横板・棟)、連唐下駄、板、曲げ物、横柾。	_____
大阪府 037 茨田安田遺跡 (鶴見区茨田)	大阪府教育委員会『茨田安田遺跡発掘調査概要-大阪市鶴見区茨田安田所在-』(1975) PP.1-36	鎌倉時代	漆器椀、横柾、曲げ物、連唐下駄、箸、構造部材、畜串、長柄箆、人形頭。	_____
大阪府 038 百舌鳥陵南遺跡 (堺市百舌鳥陵南町)	大阪府教育委員会『百舌鳥陵南遺跡発掘調査概要-堺市百舌鳥陵南町所在-』(1975) PP.1-70	古墳時代?	斧詰柄、木輪。	_____
大阪府 039 安満遺跡 (高槻市高垣町)	大阪府教育委員会『高槻市安満弥生遺跡発掘調査概報』(1969) PP.1-6 大阪府教育委員会『高槻市安満弥生遺跡発掘調査概報』(1970) PP.1-48 高槻市史編纂委員会『高槻市史第6巻-考古編-』(1973) PP.3-30 京都大学安満遺跡調査班『高槻市安満遺跡の条里遺構』(1973) PP.1-46 高槻市教育委員会『山上郡高槻市遺跡発掘調査概要-11』(1987) PP.39-44	弥生時代中期 弥生時代後期 弥生時代中期 弥生時代中期?/古墳時代後期以降 奈良時代	広殿・狭殿・多又根(直柄)、泥壁材、斧詰柄、斧詰柄、不明工具柄、堅竹、丸木弓、鐵釘部材(横打ち具)、蓑い具、漆椀、曾、他 広殿、多又根、泥壁材、堅竹、漆椀、曾、他 杭(丸木・割木)、部材? 杭(丸木・割木)、井戸枠材。 井戸枠(隅柱・横板)。	N=13 カシ類(13)。 N=3 コウヤマキ(3)。 N=11 カシ類(5)、ナラ類(4)、ケヤキ(2)。 N=5 サクラ?(4)、カシ類(1)。
大阪府 040 原田遺跡 (豊中市原田西町)	大阪文化財センター『猪名川流域下水道原田処理場施設用地内埋蔵文化財調査報告書』(1977) PP.1-25	弥生時代後期	杭例(割り杭)。	_____
大阪府 041 北花田遺跡 (堺市北花田町)	堺市教育委員会『堺市文化財調査概要報告第5号』(1990) PP.1-94	江戸時代 (17c)	井首(円形縦板組)、樋、円形底版、板。	_____
大阪府 042 球磨浦都市遺跡 270地点 (堺市之町東)	堺市教育委員会『堺市文化財調査概要報告第9号』(1990) PP.1-8	戦国時代	棒柾、曲げ物、下駄(連唐・異型)、樋(側坂・把手)、箸、漆器椀。	_____
大阪府 043 新金岡更地遺跡 (堺市金岡町)	堺市教育委員会『新金岡更地遺跡発掘調査概要報告-NKa・防火水槽地元の調査-』(1991) PP.1-55 堀市文化財調査概要報告第20号 堺市教育委員会『新金岡更地遺跡発掘調査概要報告-NKa・防火水槽地元の調査-』(1991) PP.1-55 堀市文化財調査概要報告第16号	室町時代-戦国時代 戦国時代-江戸時代 (16-17c)	呪符木箇、曲げ物、樋、釣瓶、笠、白(井戸目使用)、井戸枠(隅柱・横板・棟)。	_____
大阪府 044 風遺跡 (堺市風中町)	堺市教育委員会『風遺跡発掘調査概要報告』(1991) PP.1-13 堀市文化財調査概要報告第19号	平安時代 (9-10c)	札、畜串、男根、箸、曲げ物、笊、笠。	_____
大阪府 045 球磨浦都市遺跡 147地点 (堺市之町東他)	堺市教育委員会『球磨浦都市遺跡147地点』(1990) PP.5-27 堀市文化財調査報告第46集	戦国時代末 (16c)	箸、漆器椀、糸巻き、板(植物?)。	N=8 ヒノキ(5)、スギ・ブナ・エバ(1)。
大阪府 046 球磨浦都市遺跡 148地点 (堺市之町東他)	堺市教育委員会『球磨浦都市遺跡148地点』(1990) PP.34-52 堀市文化財調査報告第46集	戦国時代末 (16c)	杓(柄・曲げ物)。	N=3 ヒノキ(3)=柄・側板底板
大阪府 047 球磨浦都市遺跡 185地点 (堺市甲斐町)	堺市教育委員会『球磨浦都市遺跡185地点』(1990) PP.81-117 堀市文化財調査報告第46集	戦国時代末 (16c)	連唐下駄、糸巻き、円形板、塔裏。	_____
大阪府 048 球磨浦都市遺跡院 町4丁地点 (堺市宿院町東)	堺市教育委員会『球磨浦都市遺跡院町4丁地点』(1981) PP.24-56 堀市文化財調査報告第7集	戦国時代末16c 江戸時代 17c	箸、曲げ物、漆器椀、連唐下駄、棒状品、不明品。 陰脚下駄。	_____
大阪府 049 球磨浦都市遺跡 78地点 (堺市車之町東他)	堺市教育委員会『球磨浦都市遺跡(SKT79)地点』(1988) PP.1-162 堀市文化財調査報告第37集	戦国時代末-江戸時代 (16-17c)	樋、樋、下駄(異型)、箸、曲げ物、漆器椀、不明品。	_____
大阪府 050 球磨浦都市遺跡 112地点 (堺市大町東1丁)	堺市教育委員会『球磨浦都市遺跡(SKT112)地点』(1989) PP.1-110 堀市文化財調査報告第41集	戦国時代末-江戸時代 (16-17c)	井首(円形縦板組)、樋状遺構(丸杭・板杭・横板)。	_____
大阪府 051 球磨浦都市遺跡 153地点 (堺市九間町東)	堺市教育委員会『球磨浦都市遺跡(SKT153)地点』(1990) PP.1-148 堀市文化財調査報告第51集	戦国時代末-江戸時代 (16-17c)	井首(円形縦板組)、漆器椀、下駄(連唐・露卯・異型・無齒)、灯明置台、笠、糸巻き、形代、札、部材。	_____
大阪府 052 球磨浦都市遺跡 169地点 (堺市新在家町)	堺市教育委員会『球磨浦都市遺跡(SKT169)地点』(1989) PP.90-134 堀市文化財調査報告第49集	戦国時代末-江戸時代 (16-17c)	漆器皿。	_____
大阪府 053 鷲部遺跡 (豊中市鷲部)	豊中市教育委員会『鷲部遺跡』(1972) PP.1-181	弥生時代中期	箱式木棺。	N=1 コウヤマキ(1)。
大阪府 054 開墾古墳 (枚方市)	尾中文彦「古墳時代其他古代の遺跡より出土せる材片について」『日本考古会誌』18-8 (1936)	古墳時代	箱式木棺。	N=1 コウヤマキ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.139 (大阪府4)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
大阪府 055	南新町遺跡 (松原市南新町)	松原市教育委員会『南新町遺跡』『松原市遺跡発掘調査概要-昭和61年度-』(1989) PP. 15-18	奈良時代-平安時代初頭	井戸枠(隅柱・横板・桟)。	_____
大阪府 056	野端春日町遺跡 (豊中市春日町)	野端春日町発掘調査団『野端春日町遺跡-第2次調査報告書-』(1988) PP. 1-34	平安時代中期	木棺墓棺材。	_____
大阪府 057	鳴上郡高跡 (高槻市清福寺町)	高槻市教育委員会『鳴上郡高跡地閑連遺跡発掘調査概要-11』(1987) PP. 1-30 高槻市教育委員会『鳴上郡高跡地閑連遺跡発掘調査概要-4-高槻市高家町・郡家新町・清福寺町・川西町・今城町所在-』(1980)	鎌倉時代	井筒(曲げ物)。 曲げ物(井戸口)、棺物、棒状品、形代?。	_____
大阪府 058	津之江南遺跡 (高槻市津之江北町)	高槻市教育委員会『鳴上郡高跡地閑連遺跡発掘調査概要-11』(1987) PP. 34-39	鎌倉時代	井戸枠(横板せいろ組)、曲げ物、柱材。	_____
大阪府 059	植田池遺跡 (泉佐野市植田)	泉佐野市教育委員会『植田池遺跡発掘調査報告書-87-2区の調査-』(1987) PP. 1-10 泉佐野市文化財調査報告書X	江戸時代(17c)	桶底板。	_____
大阪府 060	原田西遺跡 (豊中市原田西町)	猪名川流域原田下水処理場遺跡調査団『原田西遺跡(大阪府域)-猪名川流域原田下水処理場施工に伴う調査報告書-』(1987)	弥生時代中期	組合せ又鍛錬、尖棒、杭。	_____
大阪府 061	五反島遺跡 (吹田市南吹田)	吹田市教育委員会『五反島遺跡の発掘調査(現地説明会資料)』(1986) 吹田市教育委員会『五反島遺跡の発掘調査(第2回現地説明会資料)』(1986)	平安時代	堤防木組(杭・横木)、樋、鐵柄、刀子柄、椅子。	_____
大阪府 062	吉志部瓦窯跡 (吹田市岸部北)	吹田市教育委員会『昭和61年度埋蔵文化財緊急発掘調査概報-吉志部瓦窯跡-』(1987) PP. 1-22	近代	杭・板(護岸施設)。	_____
大阪府 063	垂水遺跡 (吹田市垂水町)	吹田市教育委員会『平成元年度埋蔵文化財緊急発掘調査概報-吹田53号須磨瓦窯跡・吹田城跡推定地・垂水遺跡-』(1990) PP. 20-28 吹田市教育委員会『平成2年度埋蔵文化財緊急発掘調査概報-垂水遺跡・吉志部遺跡-』(1991) PP. 4-11	古墳時代前期 古墳時代	構造部材(板)、分割柱。 杭列(丸木)。	_____
大阪府 064	津田トクバナ遺跡 (枚方市津田北町)	枚方市文化財研究調査会『枚方市文化財年報V-1986-』(1987) PP. 18-23	古墳時代 鎌倉時代	棺材。 漆器椀、札。	_____
大阪府 065	平野櫛浪都市遺跡 (平野区平野本町)	大阪市教育委員会『昭和61年度大阪市内埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書』(1988) PP. 106-135	江戸時代(17c)	桶、曲げ物、漆器椀。	_____
大阪府 066	森小路遺跡 (旭区新森)	大阪市教育委員会『平成2年度大阪市埋蔵文化財発掘調査報告書』(1991) PP. 95-113	弥生時代中期	櫛状品、鍔、加工材、不明品。	_____
大阪府 067	四天王寺境内内遺跡 (天王寺区大道)	大阪市教育委員会『平成2年度大阪市埋蔵文化財発掘調査報告書』(1991) PP. 51-58	飛鳥時代 16c	漆器椀、井筒(横板内形組)。	_____
大阪府 068	上町東遺跡 (泉佐野市上町)	泉佐野市教育委員会『平成元年度泉佐野市埋蔵文化財発掘調査概要J』(1989) PP. 84-99 泉佐野市教育委員会『平成元年度泉佐野市埋蔵文化財発掘調査概要X』(1990) PP. 84-99	平安時代末-鎌倉時代	井戸枠(横板・内隔柱)。 箸、横断・曲げ物。	_____
大阪府 069	二ホンザイ古墳 (堺市百舌鳥陵南町)	堺市教育委員会『百舌鳥古墳群の調査』-二ホンザイ古墳-陪塚の発掘調査-『因版編-』奥付なし	古墳時代	構造材、掏い具、不明品。	_____
大阪府 070	大阪城三の丸跡 (東区京橋前之町)	大阪城三の丸跡調査研究会『大阪城三の丸跡-』-京橋口における発掘調査報告書-』(1982) PP. 1-138 大阪城三の丸跡調査研究会『大阪城三の丸跡-』-大手前女子短期大学の校舎増築に伴う発掘調査報告書-』(1983) PP. 1-151 大阪市文化財協会『大阪市中央体育馆地域における難波宮跡・大阪城跡難波宮跡中間報告-5世紀の古跡群・難波宮西方官衙・豊臣氏大阪城三ノ丸-』(1989) 1-32	江戸時代初期(17c) 江戸時代後期(19c)	木箇(札)、形代(舟・人・塔・魚・刀)、柱、横筋、漆器(碗・皿・蓋)、下駄(透唐・靴卯・縫縫・異型)、曲げ物(桶・杓)、折敷、桶、樽蓋、箸、筈、刷毛、傘籠、羽子板、有孔円板、刀柄、挽き物(蓋)、部材、建楽材(數居・板・他)、杭。 木札、曲げ物。	_____
大阪府 071	大阪城跡 (東区京橋前之町)	大阪市文化財協会『大阪城跡III』(1988) PP. 1-255	江戸時代初期(17c)	桶、曲げ物、折敷、蓋、柱、木釘、笠、漆器椀、箸、横筋、下駄、角材、板、楔、木箇、羽子板、人形。	_____
大阪府 072	芝ヶ丘遺跡 (東大阪市中石切町)	東大阪市文化財協会『芝ヶ丘遺跡発掘調査概報-市立石切中学校校舎増築工事に伴う第4次調査-』(1985) PP. 1-18	古墳時代中期(5c末)	柱根。	N=2 ケヤキ(2)。
大阪府 073	久宝寺遺跡 (東大阪市大蓮)	東大阪市文化財協会『久宝寺遺跡発掘調査概報-久宝寺緑地公園内雨水貯留池工事に伴う発掘調査-』(1986) PP. 1-22	弥生時代中期	木棺材(蓋・底・側・小口)。	N=12 コウヤマキ(12)。
大阪府 074	高槻城三ノ丸跡 (高槻市城内町)	高槻城跡調査会『高槻城三ノ丸跡発掘調査概要報告書』(1987) PP. 1-41	飛鳥時代(16c) 江戸時代 17c	杭。	N=16 二葉松類(6)、スギ(4)、ヒノキ(3)、ヤマザクラ・クリ・エノキ(1)。 N=4 クリ(2)、ハンノキ(2)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 4 0 (大阪府 5)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
大阪府 075 南天井塚 (豊中市)	尾中文彦「古墳時代其他古代の遺跡より出土せる材片について」『日本林学会誌』18-8 (1936)	古墳時代	木棺材。	コウヤマキ
大阪府 076 八下遺跡 (堺市八下町)	八下遺跡調査会『八下-日本製板株式会社用地内遺跡発掘調査報告書』(1989) PP. 1-36	鎌倉時代 (13c)	柱根。	_____
大阪府 077 宮之前遺跡 (池田市住吉町他)	宮之前遺跡調査会『宮之前遺跡発掘調査概報』(1970) PP. 1-30	奈良時代	井戸枠(隅柱・横板)、井筒(曲物)。	_____
大阪府 078 若江遺跡 (東大阪市若江本町他)	東大阪市文化財協会『若江遺跡発掘調査報告書』『遺構編・本文編』(1982) PP. 1-134 東大阪市文化財協会『若江遺跡第25次発掘調査報告』(1983) PP. 1-114 東大阪市文化財協会『若江遺跡第27次発掘調査報告』(1988) PP. 1-152 東大阪市文化財協会『若江遺跡第28次発掘調査概報』『財東大阪文化財協会概報集1988年度』(1989) PP. 43-72 東大阪市文化財協会『若江遺跡第29次発掘調査報告』(1989) PP. 1-38 東大阪市文化財協会『若江遺跡第32・33次発掘調査報告』(1989) PP. 1-61 東大阪市文化財協会『若江遺跡第35次発掘調査報告』(1988) PP. 1-40	室町時代-戦国時代 江戸時代 室町時代-戦国時代 室町時代-戦国時代 戦国時代 室町時代-戦国時代 戦国時代 室町時代(15c)	井筒(曲物・縁板円形組)、井戸枠(隅柱・縁板・柱・上板・桶)、縁板、箸、漆器碗、漆器下駄、形代(角)、棺物(轔骨)、漆器水器(板・角舟・杭・板組籠)。 漆器(桶・蓋)、円形板、板(箱物)、桶側板? 漆器碗、木鉢、塔婆、箸、桶(底板・側板) 不明品。杭(櫛兆木)、井戸枠(柱)、井筒(曲物)。 漆器(桶・轔骨?・円形板)、漆器下駄、形代(角・刀子)、横筋、札(木箆)、劍木、箸、有孔円板、杓柄、曲物。 井筒(桶)。	N=18 スギ(7)、ヒノキ(4)、トチノキ(3)、ムラサキシキブ(1)、カバノキ・モミ・二葉松類(1)。 ☆漆器碗=トチノキ(3)、カバノキ・ムラサキシキブ(1)、劍木・形代・円形板=スギ(6)、ヒノキ(2)。 下駄=スギ・二葉松類(1)。
大阪府 079 賀土路遺跡 (岸和田市賀土路町)	大阪府埋蔵文化財協会『墨市計画道路工の上山直線建設に伴う賀土路遺跡発掘調査報告書』(1987) PP. 1-299	鎌倉時代 室町時代 江戸時代	井戸枠(隅円柱・縁板・柱)、井筒(曲物) 井筒(曲物・桶)。 井筒(縁板円形組・桶)。	_____
大阪府 080 鐘音寺遺跡 (松原市西大塚)	大阪文化財センター『松原市觀音寺遺跡第2次発掘調査概要-近畿自動車道と歌山線建設に伴う改変文化財発掘調査概要報告書』(1986) PP. 1-59	奈良時代-平安時代	井筒(曲物)、杭列。	_____
大阪府 081 貝掛遺跡 (泉南郡阪南町)	大阪府埋蔵文化財協会『貝掛遺跡-発掘調査報告書一』(1988) PP. 1-69 大阪府埋蔵文化財協会調査報告書第19集	江戸時代	桶、扇形、部材、蓋。	_____
大阪府 082 管坂遺跡 (八尾市幸町)	八尾市文化財調査研究会『八尾市文化財調査研究会年報昭和63年度』(1989) PP. 1-21 八尾市文化財調査研究会報告25	古墳時代後期	井戸枠(横板)。	_____
大阪府 083 老原遺跡 (八尾市東老原)	八尾市文化財調査研究会『八尾市文化財調査研究会年報昭和63年度』(1989) PP. 118-128 八尾市文化財調査研究会報告25	平安時代末期	板塔婆。	_____
大阪府 084 平野(山ノ井)遺跡 (柏原市平野・他)	柏原市教育委員会『柏原市所在遺跡発掘調査概要-玉手山・田辺・山ノ井・平野遺跡』(1983) PP. 34-42 柏原市文化財報告1982-II	古墳時代後期	木道(丸木)、円形板。	_____
大阪府 085 大県遺跡 (柏原市大県)	柏原市教育委員会『大県-大県南遺跡一下水道管渠埋設工事に伴う』(1985) PP. 3-54 柏原市文化財報告1984-IV 柏原市教育委員会『柏原市遺跡群発掘調査概報-芝山古墳群・大県遺跡-1986年度-』(1987) PP. 5-23 柏原市文化財報告1986-V 柏原市教育委員会『大県遺跡-堅下小学校屋内遺跡に伴う-1985年度-』(1988) PP. 1-55 柏原市文化財報告1988-II	古墳時代後期-奈良時代 奈良時代 奈良時代	杭、曲物(底・縁板)、蓋把手?、糸巻き 杭、劍物(長方形盤)、不明品、杭。 井戸枠(幅広縁板・柱)。 井戸枠(横板せいろ組)、曲物。	_____
大阪府 086 藤田山遺跡 (枚方市釈迦寺)	藤田山遺跡調査団『日本住宅公司釈迦寺团地地内-藤田山遺跡調査報告書(遺物編)-』(1976) PP. 1-78	鎌倉時代-室町時代	丸木杭、円形板(蓋)、棒状品。	_____
大阪府 087 利倉遺跡 (豊中市利倉)	利倉遺跡発掘調査団『利倉遺跡』(1976) PP. 1-55 ☆ 剣物=ヒノキ 火薬具=シャシャンボ 堅件=ユズリハ ☆ 漆器碗=ヤマナラシ(2) ブナ(1)	古墳時代前期 古墳時代中期 室町時代 15c	木組遺構。 劍物(耳付き皿)、火薬臼、火薬杵、堅件 構造部材、杭。 不明品(有頭尖り棒)、形代(角)、杭。 漆器碗、漆器下駄、井筒(桶)。	N=176 マツ(106)、クヌギ(26)、コナラ(7)、ユズリハ(6)、カシ・クスノキ(3)、クリ・シイノキ・サイカチ(2)、スギ・ヤナギ・リョウブ・シャシャンボ(1)、不明(17)。 N=5 ヒノキ(2)、ユズリハ・シャシャンボ・モミ(1)。 N=7 クヌギ(3)、マツ・クスノキ・クリ・シイ(1)。 N=6 ヤマナラシ・モミ(2)、ブナ・マツ(1)。
大阪府 088 厳人遺跡 (吹田市江坂町)	吹田市教育委員会『昭和60年度埋蔵文化財緊急発掘調査報告-嚴人遺跡・七尾瓦窯跡・垂水南遺跡・吹田32号須磨器窯跡-』(1986) PP. 5-27	鎌倉時代-室町時代 (13-14c)	井筒(曲物)、柱根、縁盤。	N=2 スギ・ヒノキ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 4 1 (大阪府 6)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
大阪府 089 鬼虎川遺跡 (東大阪市赤生町 西石切町 宝町)	東大阪市遺跡調査会『鬼虎川遺跡調査概要』(1980) PP.1-44	弥生時代中期	杭列、組合せ釘、柄付き釘?、泥造け、横 板、堅件、削り物。	_____
	国道308号線関係遺跡調査会『鬼虎川遺跡－東大阪都市高速鉄道東大阪線計画事業に伴う発掘調査概要(その2)』(1981) PP.1-45	弥生時代中期	九木弓?、ヤス品目、板、分割材、加工材、 不明品、有頭棒、不明直柄、削り物(■)、 櫛状品、加工材。	_____
	東大阪市文化財協会『鬼虎川遺跡－東大阪都市高速鉄道東大阪線計画事業に伴う発掘調査概要(その2-2)』(1983) PP.1-43	弥生時代 江戸時代以降	漆器碗、箆状品、杭、板。	_____
	東大阪市文化財協会『鬼虎川遺跡第7次発掘調査報告3－遺構編－』(1984) PP.1-82	弥生時代中期	ヤス品目、木縁。 漆器(桶・蓋)、桶、樽、鐵部材(布巻き 具)、下駄(連駄・露脚・駒脚・異型=ばつ くり)、曲げ物、箱物、有孔板、工具柄、 柾、横継、舟、堅、俗。	_____
	東大阪市文化財協会『鬼虎川の木質遺物－第7次発掘調査報告書第4回 』(1987) PP.1-84	弥生時代中期	柱、杭、横木、鹿材(含む非加工材)。	N=303 カシ(49)、モミ(46)、シノキ(38)、サカ キ(27)、コナラ(22)、クヌギ(17)、クスノ キ(11)、カヤ・タブノキ(8)、ヒノキ(7)、エノ キ・ケヤキ(6)、二葉松類・ヤマグリ・サクラ(5)、シ ヤシヤンボ・イネガキ・キリ・ニホンキ(4)、イヌガ ヤ(3)、バクチノキ・ヒサカキ(2)、他。
☆製品別の樹種				
	欅類(49)=カシ類(46)、クヌギ・コナラ類・クスノキ(1)。 木ぬ丁(2)=ヤマグリ(2)。 田・駄(6)=クスノキ(5)、ケヤキ(1)。 櫛(28)=二葉松類(18)、クスノキ(3)、カシ類・シキミ(2)、ニレ属・ヤマグリ・ クスノキ科(1)。 撋(14)=二葉松類(8)、ヤナギ属・カシ類(2)、ケヤキ・ヤマグリ(1)。 堅(6)=カシ類・シキミ(2)、クヌギ・ツバキ(1)。 横継(3)=カシ類(2)、ヒサカキ(1)。 轍杯・容器・蓋(38)=ヤマグリ(28)、ケヤキ(5)、イヌガヤ・カヤ・エノキ・ ニレ属・カエデ属(1)。 舟(10)=ヤマグリ(5)、イヌガヤ(3)、クスノキ・ケンボナシ(1)。 ヤス状品(18)=モミ(16)、イヌガヤ・ツガ(1)。 盾(13)=モミ(12)、ヒノキ(1)。 柄・棒状品(21)=カシ類(7)、サカキ(5)、シノキ属(4)、ツブライ(2)、 イヌガヤ・モミ・クヌギ(1)。			
	東大阪市文化財協会『鬼虎川遺跡第12次発掘調査報告』(1987) PP.1-68	弥生時代中期	広版・狭版・諸手盤・横継・又輪(直柄)、 組合せ釘・組合せ又輪・鐵部材・泥造村、 横継・一木轍・組合せ轍・堅件・小型白、白 ・田下駄・木ぬ丁・湖い具・轍・轍・轍・ 背負子・片手斧用直柄・柱状片刃斧用直柄・扁 平片刃斧用直柄・鐵部材(布巻き具・腰当 て)、腰掛材・鉢・柄付物・轍・浅鉢、 四脚付直柄状品・四脚付方形容・二脚付 方形容・把手付き容器・蓋・堅件・匙・ 円形容・把手・弓・矢柄・盾・木縁・刀 形・石製轍用柄・長轍・轍・ヤス状品・手耕作 儀丈?琴・部材・不明品。	N=297 カン類(74)、ヤマグリ(41)、モミ(40)、ニ 葉松類(27)、クスノキ(19)、イヌガヤ(16)、 ヒノキ(15)、カヤ(12)、ケヤキ(7)、エノキ・ サカキ(5)、クヌギ・シキミ・シノキ属(4)、ツガ ・ヤナギ属・ツブライ・ニレ属・ケンボナシ・ツバキ・ ヒサカキ(2)、他。
	東大阪市文化財協会『鬼虎川遺跡第19次発掘調査報告』(1988) PP.1-130	弥生時代中期	非加工材。	N=599 ヤナギ属(226)、カシ類(96)、ヤマグリ (64)、クヌギ(38)、シノキ属・クスノキ科 (24)、サカキ(23)、ニレ属(16)、ニ葉松類 (15)、コナラ類(11)、モミ(9)、ヒノキ(7) ・スギ・サクラ属(5)、ヒサカキ(4)、カヤ・ツバ クラ・カエデ属・ケンボナシ・ツバキ・エゴノキ(2)、 他。
	☆農具=カシ(16) 小型白=クスノキ(2) 日=エノキ(1) 轍杯・容器=ケヤキ(4)、イヌガヤ・カシ(1)		狭版(直柄付き)、一木轍、広版、又輪、橫 継、扁・扁平片刃斧用直柄、鐵部材、腰掛材、 鐵部材?・加工材。	_____
	東大阪市文化財協会『鬼虎川遺跡調査概要－遺物編木製品－』 (1988) PP.1-96	弥生時代中期	柱根(直柄付き)、一木轍、広版、又輪、橫 継、扁・扁平片刃斧用直柄、鐵部材、腰掛材、 鐵部材?・加工材。	N=13 ヒノキ(10)、コウヤマキ(2)、ケヤキ(1)。 N=10 ヤマグリ(4)、クマシテ属(2)、カシ類・ムクノキ・ ケヤキ・イヌエンジュ(1)。
	☆非加工木 N=599 ヤナギ属(226)、アカガシ重属(98)、ヤマグリ (63)、クヌギ(38)、サカキ(23)、シノキ属 (19)、ニ葉松類(15)、クスノキ(12)、モミ・ クスノキ科(9)、ヒノキ(7)、ケヤキ(6)、スギ・ ツブライ・エノキ(5)、ニレ属・ヒサカキ(4)、カ ゴノキ・サクラ属(3)、カヤ・ツバザクラ・ヤマザクラ ・カエデ属・ケンボナシ・ツバキ・エゴノキ(2)、他。		広版・狭版・横継・多又輪・組合せ轍・ 櫛柄・梯子・轍・柄付物(轍杯・四脚付直柄 状品・浅鉢・白・小型白)・鐵部材(腰當具) ・扁み轍・弓・不明品・柱状・杭・板・有孔 円板・ヤス状品・構造部材。	N=34 カシ(18)、ケヤキ(4)、ヒノキ・クスノキ(2)、 マツ・カヤ・イヌガヤ・シイ・シノキ・ナラ類・エノキ・コ リハ・サカキ(1)。
	東大阪市文化財協会『鬼虎川遺跡第29・30次発掘調査報告』 (1988) PP.1-82	弥生時代中期前半	広版・狭版・横継・多又輪・組合せ轍・ 櫛柄・梯子・轍・柄付物(轍杯・四脚付直柄 状品・浅鉢・白・小型白)・鐵部材(腰當具) ・扁み轍・弓・不明品・柱状・杭・板・有孔 円板・ヤス状品・構造部材。	N=209 アカガシ重属(51)、ヒノキ(31)、ヤマグリ (20)、モミ・クスノキ(15)、イヌガヤ(14)、 サカキ(11)、カヤ(8)、ニ葉松類・ヤナギ属・ク ヌギ(4)、ニレ属(3)、コウヤマキ・コナラ類・ケ ヤキ・エノキ(7)、カシ類・ニレ属(5)、サクラ属 ・カマツカ・トネリコ属(4)、ツブライ・シキミ・ヤ マザクラ(3)、ニ葉松類・クリ・バクチノキ・カラスザ ソシヨウ・ニガキ・ヌルデ・モチノキ(2)、他。
	東大阪市文化財協会『鬼虎川遺跡第1-3次発掘調査報告』 (1990) PP.1-84	弥生時代中期前半	梢材、矢柄、広版、一木轍、不明品。 非加工材。	N=4 カシ(2)、モミ・エノキ(1)。 N=10 ヤナギ属(3)、ニレ属(2)、ヤマグリ・ヤブニッケイ 類・タブノキ・トネリコ属(1)。
			広版・狭版・弓・轍杯・腰掛け・箆・刻目材 (幅み台)・形代(畔)・有頭棒・板・加 工材・分割材・角材。	N=32 ヒノキ(10)、カシ類(6)、クスノキ・サカキ(4) ・ムクノキ・カヤ(2)、モミ・コウヤマキ・ケヤキ・シ ノキ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.142 (大阪府7)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種		
大阪府 090 垂水南遺跡 (吹田市江坂町)	吹田市教育委員会『昭和60年度文化財緊急発掘調査概報—垂水遺跡・七尾瓦窯跡・吹田32号須恵器窯跡』(1986) PP. 48-49	古墳時代	大足台部。	—		
大阪府 091 若江北遺跡 (東大阪市 若江西新町)	大阪文化財センター『若江北-近畿自動車道天理-吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書-』(1983) PP. 1-162  ★ 長持=カシ(5)、鉢斧柄=クヌギ(1) 柱根-木=コナラ(16)、ヤマグリ(3)、マツ・クリ(2)、クヌギ・サクラ・カシ・タブノキ(1)  東大阪市文化財協会『若江北遺跡-陣屋東学園校舎建設に伴う遺跡調査報告-』(1985) PP. 1-57	弥生時代中期-古墳時代前期 弥生時代中期	広縫、一木筋、組合せ縫、木腐丁、鉢斧柄、横縫、ヤス伏品、縫み縫、杓(縫)、削り物(株・四脚付き長方形盤)、梯子、構造部材、柱根、木板。 炭化材(建築材)。	N=62 コナラ(18)、カシ(8)、ヒノキ(6)、クヌギ・ヤマグリ(5)、クリ・サガキ(3)、スギ・マツ・タブノキ(2)、カヤ・ホオノキ・ムクノキ・シイノキ・モリコク・サクラ・ヤナギ・タケ(1)。 N=116 コナラ(41)、カシ(26)、サクラ(22)、クヌギ(14)、カツラ(7)、ケヤキ(3)、ヤマグリ・スギ・ヒノキ(1)。		
大阪府 092 瓜生堂遺跡 (東大阪市瓜生堂 若江西新町)	中央南幹線内西岩田瓜生堂遺跡調査会『瓜生堂遺跡-中央南幹線下水管渠敷造に伴う遺跡調査概報-』(1971) PP. 1-49  瓜生堂遺跡調査会『瓜生堂遺跡-資料編-』(1972) PP. 1-72  瓜生堂遺跡調査会『瓜生堂遺跡-II-』(1973) PP. 1-108 瓜生堂遺跡調査会『瓜生堂遺跡-III-』(本文編) (1981) PP. 1-377  ★ 農具類=カシ(20)、田下駄=ヤマグワ(2)、替蓋-杓=ヤマグリ・ケヤキ(2)、ケンボナシ(1)、籠=ヤツバキ・カシ(1)、盾=モミ(2)。  大阪文化財センター『瓜生堂-近畿自動車道天理-吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書-』(1980) PP. 1-471  ★ 製品別 農具類 木腐丁 弓 斧柄 案脚 柱材 板・版状品 鳥形 横縫	弥生時代中期 古墳時代後期 弥生時代中期 弥生時代前期 弥生時代中期 弥生時代後期-古墳時代前期 鐵倉-室町時代 弥生時代中期-後期	広縫、狭縫、横縫、三叉縫、一木筋、田下駄 、大型刃石斧用柄、削り物(縫・高杯)、円形板。 井戸枠(引物組合せ)。 狭縫、一木筋、組合せ縫、田下駄、堅件、横縫、縫、削り物(高杯・蓋・二脚付き盤・杓)、不明品。 棺材(周溝墓)、柱根、木樁。 広縫、狭縫、多叉縫、三叉縫、一木筋、組合せ縫、田下駄、削り物(高杯・四脚付き盤)、盆、不明品、鳥形、白杓(縫)、鐵部材、横縫、柱根、井戸枠(引物組合せ)、盾、高台付き盤・四脚付き長方形盤・四脚付き円形盤・鉢斧柄、柱根。	N=2 カシ(2)。 N=38 コウヤマキ(26)、ヒノキ(7)、モミ(3)、クヌギ(2)。 N=47 カシ(22)、ヤマグリ(5)、クヌギ(4)、ヤマグリ(5)、モミ(3)、ケヤキ(2)、ヒノキ・カヤ・コウヤマキ・エノキ・コナラ・ヤツバキ(1)。	N=24 カシ(12)、ヒノキ(4)、スギ・カヤ・クヌギ(2)、サカキ・ニ葉松類・コウヤマキ(1)。 N=14 カシ・ヒノキ(3)、コウヤマキ(2)、カヤ・クヌギ・シイノキ・ヤマグリ・サカキ・コスリハ(1)。	
	財・東大阪市文化財協会『瓜生堂遺跡発掘調査概報』『(財)東大阪市文化財協会編集1988年度』(1989) PP. 103-132			N=3 不明広葉樹(3)。		
大阪府 093 目暮庵寺遺跡 (東大阪市 若江西新町)	大阪文化財センター『巨摩・瓜生堂-近畿自動車道天理-吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書-』(本文編) (1981) PP. 1-471  ★時期・製品別 農具 木腐丁 弓 斧柄 案脚 柱材 ヤマグワ(2) クヌキ(1) スギ(1)	弥生時代中期 カシ(2) クヌギ(1) シラキ(1) コナラ(1) マツ(11) ヒノキ・シイノキ・クヌキ(2)	弥生時代後期 カシ(3) コナラ(2) マツ・カヤ(1) マツ(1) 分割材・杭 ヒノキ(11)	古墳時代 カシ(1) ヒノキ(1)	一木筋、広縫、盾?、木腐丁、田下駄、鐵部材(括書き・括書き)、琴弾材?、棺材、梯子、柱根、根木、四脚円板、不明品、構造部材。	N=29 カシ・ヒノキ・モミ・クヌキ(3)、ヤマグリ・ムクノキ・カヤ・マツ・クヌギ(2)、スギ・ヤツバキ・シラギ・クヌギ・ニレ・コナラ・カマツカ(1)。
	大阪文化財センター『巨摩・若江北(その2)-近畿自動車道天理-吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書-』(1984) PP. 1-94			N=71 マツ(18)、カシ(8)、コナラ・クヌギ(6)、カヤ・シイノキ(5)、ヒノキ・クヌキ(4)、モミ(3)、サカキ(2)、スギ・コウヤマキ・ウコギ・ヤナギ・コスリハ・アカメガシワ・シラキ・サクラ・シャシャン木・ニレ(1)。		
	大阪文化財センター『龜井遺跡-櫛屋川南部流域下水道事業長吉ポンプ製造工事関連埋蔵文化財発掘調査概要報告書II-』(1982) PP. 1-251 大阪文化財センター『龜井遺跡-近畿自動車道天理-吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書-』(本文編) (1981) PP. 1-263  大阪文化財センター『龜井遺跡-櫛屋川南部流域下水道事業長吉ポンプ製造工事関連埋蔵文化財発掘調査概要報告書II-』(1982) PP. 1-361  大阪府教育委員会『龜井遺跡発掘調査概要-八尾市南龜井町・跡部南野町所在-』(1989) PP. 1-105			N=6 ヒノキ・マツ(2)、スギ・カシ(1)。 N=7 ヒノキ(4)、カヤ・クリ?・イスノキ(1)。		
大阪府 094 龜井遺跡 (八尾市南龜井町)	大阪文化財センター『龜井遺跡-櫛屋川南部流域下水道事業長吉ポンプ製造工事関連埋蔵文化財発掘調査概要報告書II-』(1982) PP. 1-251 大阪文化財センター『龜井遺跡-近畿自動車道天理-吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書-』(本文編) (1981) PP. 1-263  大阪文化財センター『龜井遺跡-櫛屋川南部流域下水道事業長吉ポンプ製造工事関連埋蔵文化財発掘調査概要報告書II-』(1982) PP. 1-361  大阪府教育委員会『龜井遺跡発掘調査概要-八尾市南龜井町・跡部南野町所在-』(1989) PP. 1-105	弥生時代中期 弥生時代中期-後期 弥生時代中期 弥生時代後期 江戸時代	梯形、横縫、木腐丁、盾?、棺材。 組合せ縫、広縫、集縫、組合せ又縫、堅件 丸木弓、斧直柄、扁平片刃斧用箆柄、工具柄(縫・鉢斧)、横縫、背負子、木腐丁、木樁、杭列(横木)=盾? 広縫、扶縫、一木筋、杓(縫・横)、匙、四脚圓盤、八脚圓盤、斧直柄、鐵柄?、削り弓、裝飾品、圓・方形盤・堅件、丸木弓、橫縫。 一木筋、広縫、鐵部材(括書き)、高杯、白、櫛材、縫み縫、四脚圓盤、構造部材。 広縫(縫やくり付き)。	N=15 カシ(15)=農具類。 — — — —		

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 43 (大阪府 8)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
大阪府 095 亀井北遺跡 (八尾市北亀井町 平野区加美南)	大阪文化財センター『亀井北(その1) - 近畿自動車道天理 - 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書』(1986) PP. 1-247 大阪文化財センター『亀井北(その2) - 近畿自動車道天理 - 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書』(1986) PP. 1-152 大阪文化財センター『亀井北(その3) - 近畿自動車道天理 - 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書』(1986) PP. 1-88	古墳時代前期 奈良 - 平安時代 古墳時代中期 奈良時代中期 平安末 - 鐘倉時代	杭、板。 檼、井戸枠(隅丸柱・豎板・桟)。 楓鏡(えぶり)、鋸唐刃、有頭棒、不明品。 鳥形(立体)。 遺物下駄、杭、井戸枠。 井戸枠(縦板・桟)、井筒(曲杼物)。	N=2 コウヤマキ(2)。 _____
大阪府 096 佐堂遺跡 (八尾市佐堂)	大阪文化財センター『佐堂(その1) - 近畿自動車道天理 - 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書』(1984) PP. 1-98 大阪文化財センター『佐堂(その2-1) - 近畿自動車道天理 - 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書』(1986) PP. 1-88	弥生時代中期 古墳時代前期 飛鳥 - 奈良時代 平安時代後期 平安時代 10c 江戸時代	楓泥避け、木庵丁。 横笛状品。 櫛き物組、曲杼物底板、笠、札、棒状品。 井筒(曲杼物)、遺物下駄、横笛、木箆札。 護岸施設(杭・横木)。 井筒(桶)。	N=1 ヒノキ(1)=札。
大阪府 097 大堀城跡 (松原市大堀町)	大阪文化財センター『大堀城跡(その1) - 近畿自動車道天理 - 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書』(1984) PP. 1-110 大阪文化財センター『大堀城跡(その2) - 近畿自動車道天理 - 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書』(1985) PP. 1-110	奈良 - 平安時代 奈良時代	井戸枠(横板せいろ組)。 井筒(削り物)。	_____
大阪府 098 城山遺跡 (平野区長吉出土)	大阪文化財センター『城山(その1) - 近畿自動車道天理 - 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書』(1986) PP. 1-211 大阪文化財センター『城山(その2) - 近畿自動車道天理 - 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書』(1986) PP. 1-211	平安末 - 鐘倉時代 弥生時代後期	遺物下駄。	_____
大阪府 099 新家遺跡 (八尾市新家 西荒木)	大阪文化財センター『新家(その1) - 近畿自動車道天理 - 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書』(1987)	弥生時代前期 弥生時代後期 古墳時代前期 古墳時代中期	櫛・具、柱根、杭列。 組合せ又鋸歯、広幅?、横断?、楓泥避け、 豎件、削り物(直・附付き直・蓋)、笠、鞘、 梯子、梯柄、琴、椅子、臼、舟、有頭 棒、構造部材、形代(舟)。 杓(横形)。 分割材、他。	_____
大阪府 100 美園遺跡 (八尾市美園)	大阪文化財センター『美園 - 近畿自動車道天理 - 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書』(1985) PP. 1-690	弥生時代前期 古墳時代前期 古墳時代中期 中世	広幅、扶櫛、弓、四脚脚状品、棒状品。 広幅、組合せ櫛櫛、一木勘、椅子、容器脚部 ・編み紐、建築材、柱根、礎盤、板。 形代(刀)、炭化材。 櫛櫛、形代(刀)、漆器柄。	N=4 ケヤキ・カシ・カヤ・マツ(1)。 N=16 スギ(8)、ヒノキ(3)、カシ・エノキ(2)、コウヤ マキ(1)。☆礎盤=スギ(8)。 N=1 ヒノキ(1)。建築材=ヒノキ(3)、エノキ・カ シ(2)、コリヤマキ(1)
大阪府 101 久宝寺南遺跡 (八尾市神武士町 他)	大阪文化財センター『久宝寺南(その2) - 近畿自動車道天理 - 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書』(1986) PP. 1-110  ☆農具類=カシ(3)、コナラ・シノキ(1) 削り物(弥生時代後期-古墳)=スギ(2)、コウヤ マキ・クスギ・カエデ(1) 構造材=スギ(3) 杭材=弥生時代中期=コナラ・重属 弥生時代中期=コナラ・重属 弥生時代後期-古墳時代=スギ・コナラ・重属  大阪文化財センター『久宝寺南(その3) - 近畿自動車道天理 - 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書』(1985) PP. 1-60	弥生時代前期 弥生時代中期 弥生時代後期 弥生時代後期-古 墳時代前期 飛鳥 - 平安時代 古墳時代中期 平安時代 (9-10c)	箆状品。 組合せ櫛櫛、横笛、繩櫛部材(布巻具)、四 脚付き桶状品、一木勘、椅子、米脚、 梯子、梯柄、櫛櫛、棒状品、板、杭。 削り物(長方形直)、形代(舟)、杭。 広幅、組合せ又鋸歯、組合せ又鋸歯、一木勘、 楓泥避け、笠、櫛櫛、編み紐、椅子、米脚、 梯子、梯柄、削り物(三脚付き片口・四脚 付き長方形直)、建築材、柱根、礎盤、叩き板 角材、板、棒状品、梯池、形代(舟・刀)、 杭。 曲杼物、柱根、礎盤。	N=1 ヒノキ(1)。 N=46 コナラ重属(36)、スギ(5)、ヤナギ(2)、アガ シ亞属・ムクリキ・クスノキ(1)。 N=36 コナラ重属(27)、スギ・ヒノキ(3)、サカキ・クス ノキ・クリ(1)。 N=106 スギ(40)、コナラ重属(34)、アガシ亞属 (11)、ヤマグリ・ヤブツバキ(4)、コリヤマキ(3) カエデ・ヤナギ(2)、ヒノキ・クリ・ブナ・クスノキ・サ カキ・シノキ(1)。 N=7 スギ(5)、ヒノキ・ヤナギ(1)。
大阪府 102 西岩田遺跡 (東大阪市西岩田)	大阪文化財センター『西岩田 - 近畿自動車道天理 - 吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書 - 本文編・図版編 -』(1987) PP. 1-342  ☆製品別用材 鍼・撫=カシ(13) 堅件=カシ・クスギ(1) 斧藤柄(弥生)=サカキ(3) クスギ(2)、 ヒノキ・カヤ(1)。	弥生時代中期 弥生時代後期 古墳時代前期 古墳時代中期 江戸時代	不明品、板、加工材。 広幅、組合せ櫛櫛、組合せ又鋸歯、一木勘、 組合せ櫛櫛、鐵斧藤柄、扁平片刃用 梯柄、農具梯柄、扣い具、形代(舟)、長柄 箆、削り物(四脚付き長方形直)、有頭棒、 案脚、盾、梯子、構造部材、板、杭、他。 手櫛柄、組合せ又鋸歯、鋼絲、鐵斧藤柄、削 り物容器片、席物、梯柄、形代(舟)、構造 部材(板・棒状品)、梯子、他。	N=5 ヒノキ(3)、ヤマグリ・モミ(1)。 N=172 ヒノキ(41)、シノキ(24)、カシ(20)、サ カキ(15)、スギ(10)、モミ(9)、クスノキ(6) 、ヤブツバキ(5)、クスギ・ムクロヅ・ユズリハ(4)、 コリヤマキ(3)、カヤ・マツ・シキミ・ケヤキ・サクラ ・ムクノキ・コナラ・シャンシャン木・カキノキ(2)、他。 N=34 ヒノキ(9)、スギ(7)、カヤ・シノキ(4)、 カシ(3)、クスノキ(2)、モミ・コリヤマキ・ユズ リハ・サカキ・サクラ(1)。
			井戸枠・縦板、柵串。 露明下駄、漆器椀、箸。	N=5 ヒノキ(3)、スギ(2)。 N=3 スギ・ケヤキ・トチノキ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.144 (大阪府9)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
大阪府 103 三田遺跡 (岸和田市三田町)	大阪府埋蔵文化財協会『主要地方道岸和田牛滝山貝塚建設に伴う三田遺跡発掘調査報告書』(1987) PP.1-388 大阪府埋蔵文化財協会調査報告書第15号	平安時代	柱根。	—
大阪府 104 西大路遺跡 (岸和田市西大路町)	大阪府埋蔵文化財協会『都市計画道路礎之上山直線建設に伴う西大路遺跡発掘調査報告書』(1988) PP.1-129 大阪府埋蔵文化財協会調査報告書第23号	弥生時代後期-古墳時代前期 室町時代	建築部材、水利遺構(杭・横木)。 柱根。井筒(鐵み石下曲物)、横木。	—
大阪府 105 今木遺跡 (岸和田市今木町)	大阪府埋蔵文化財協会『都市計画道路礎之上山直線建設に伴う今木遺跡発掘調査報告書』(1989) PP.1-38 大阪府埋蔵文化財協会調査報告書第36号	江戸時代	檼。	—
大阪府 106 伏尾遺跡 (堺市伏尾)	大阪府埋蔵文化財協会『近畿自動車道と歌山線建設に伴う伏尾遺跡B地区発掘調査報告書』(1989) PP.1-40 大阪府埋蔵文化財協会調査報告書第44号	弥生時代中期 古墳時代	削り物(浅鉢)。 施設部材(杭・板)。	—
大阪府 107 高向遺跡 (河内長野市高向)	大阪府埋蔵文化財協会『高向遺跡-主要地方道牧方・富田林・泉佐野線建設に伴う発掘調査報告書-』(1989) PP.1-133 大阪府埋蔵文化財協会調査報告書第40号	平安時代 鎌倉時代 時期不明	柱根。 棺材、戸井枠(分割材せいいろ組)、井筒(曲げ物)、不明品。 下駄。	—
大阪府 108 稲部池西遺跡 (岸和田市今木町)	大阪府埋蔵文化財協会『都市計画道路礎之上山直線建設に伴う稲部池西遺跡-Ⅱ発掘調査報告書』(1990) PP.1-18 大阪府埋蔵文化財協会調査報告書第51号	弥生時代中期	広縁未製品?。	—
大阪府 109 恩智遺跡 (八尾市恩智)	瓜生堂遺跡調査会『恩智遺跡I(本文編)』(1980) PP.1-254 瓜生堂遺跡調査会『恩智遺跡II(図録編)』(1980) PL.1-168	弥生時代前期 弥生時代中期 弥生時代後期	原、鋸、堅木、小型臼、弓、形代?(劍)。 弥生時代中期 原、鋸、組合せ板櫛、一本櫛?、横柾、 小型臼、弓、手禪枠、斧直柄、組合せ斧直柄? 、扇平片刃斧用櫛柄、削り物(高杯・四脚 付き長方形皿・四脚付き長方形枠・四脚付き 円形皿状品、長方形皿・椭円形皿・円形枠) 、刃(横)、蓋、不明品、形代(劍・戈)、 柄。棒状品、櫛柄、構造部材、他。 件、不明品。	N=11 ヤマグリ(4)、カシ類(3)、クスノキ(2)、カヤ・モミ・ヤツツバキ(1)。 N=126 カシ類(43)、ヤマグリ(33)、ヒノキ(15)、 カヤ(11)、モミ(10)、クスノキ(4)、タブノキ・サガキ(3)、ケヤキ(2)、コナラ類・カナメモチ(1)  N=2 サンショウ・カシ類(1)。
大阪府 110 東奈良遺跡 (茨木市東奈良他)	東奈良遺跡調査会『東奈良遺跡発掘調査概報I(本文編)』(1979) PP.1-258  東奈良遺跡調査会『東奈良遺跡発掘調査概報II』(1981) PP.1-258 大阪府教育委員会『東奈良遺跡発掘調査概要・Ⅱ-府営茨木第2住宅建築に伴う-』(1990) PP.1-83  茨木市教育委員会『昭和61年度発掘調査概報I』(1987) PP.1-22	弥生時代中期 弥生時代後期 弥生時代後期-古墳時代前期 弥生時代前期 鎌倉時代 弥生時代中期 古墳時代前期 平安時代	泥被付(未)、斧直柄(未)、組合せ叉櫛柄、 盾、鐵部材、木棺、削り板。 櫛?、堅木、横柾、縫み縫、有頭棒、不明品。 広縫、狭縫、泥被付? (未)、堅木、板、朱 塗り板、高杯、口吹口、輪輪。 焼き物皿、曲げ物(底板)、横柾、椅子脚、 連鎖下駄、扇骨、横柾(丸木・削・横板)、 構造部材。 棺材(方形周溝内)。 施設材(杭・削り貫き材)。 井筒(曲げ物)。	N=10 カシ類(6)、モミ(3)、コウヤマキ(1)。 N=1 コウヤマキ(1)。 N=11 カシ類(3)、モミ・コウヤマキ・マツ・クスノキ・エゴノキ・シキミ・クスギ・ユズリハ(1)。 N=14 カシ類(5)、クスノキ(3)、ヤツツバキ(2)、ヒノキ・ケヤキ・クスギ・ヤマグリ(1)。  —
大阪府 111 長原遺跡 (平野区長吉長原)	長原遺跡調査会『大阪市平野区長原遺跡発掘調査報告書-大阪市交通局地下鉄谷町線延長工事、第31・32区の発掘調査-』(1978) PP.1-224  大阪市文化財協会『大阪市平野区長原遺跡発掘調査報告-大阪市高速電気軌道第2号線延長工事に伴う発掘調査報告書-』(1982) PP.1-322	平安時代 昭和?	護岸施設(杭・横木)、井筒(曲げ物)、井 戸枠(板枠・棟)。 柱根施設(杭・檼)。 木溜め状遺構・方形板組構造(板・角材)。	—
大阪府 112 久宝寺北遺跡 (東大阪市大連)	大阪文化財センター『久宝寺北(その1-3)-近畿自動車道天理-吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書-』(1987) PP.1-388	弥生時代 古墳時代前期	多叉櫛、杭。 不明系器皿、櫛子、斧直柄、不明品、角材、 板、研磨車、火照目、有頭棒、堅木、構造部 材、形代(刀)、組合せ叉櫛柄、縫み縫、組 合わせ板櫛?、削り物(舟形品・方形皿・四 脚付き長方形皿・斧直柄)。護岸施設材。	N=1 ケヤキ(1)。 N=16 スギ(6)、アカガシ亜属(4)、ヤツツバキ?(3)、 コナラ重属(2)、ヒノキ(1)。
		古墳時代中期 奈良時代	杭、横木 柱根。	N=19 スギ(8)、アカガシ亜属(6)、ヒノキ・マツ・コウヤ マキ・ヤツツバキ・モッコク(1)。 N=3 コウヤマキ(2)、ムクノキ(1)。
大阪府 113 日置莊遺跡 (東大阪市美井・八尾市新家町)	大阪文化財センター『日置莊遺跡(その5)-調査の概要-』(1989) PP.1-160	古墳時代後期 江戸時代	須恵器製作用具(叩き板・當て具)。 池水量調節施設(檼・栓・板・杭)。	N=5 コウヤマキ(3)、スギ(2)。 ☆叩き板=スギ、當て具=コウヤマキ。 N=? マツ?
大阪府 114 服部遺跡 (豊中市服部本町)	豊中市教育委員会『服部遺跡発掘調査報告書』(1986) PP.1-36	鎌倉時代-室町時代	井戸枠、井筒(曲げ物)、曲げ物底板。	—

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.145 (大阪府10)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種	
大阪府 115 池上遺跡 (東池上町)	第2版和国内遺跡調査会『池上・四ツ池』(1970) PP. 1-80 第2版和国内遺跡調査会『昭和44年度第2版和国内遺跡発掘調査報告書2』(1970) PP. 1-52 第2版和国内遺跡調査会『昭和45年度第2版和国内遺跡発掘調査報告書3』(1971) PP. 1-67 大阪府教育委員会『池上遺跡第一・第二遺跡における調査』(1982) PP. 1-25 大阪文化財センター『池上・四ツ池遺跡・第4分冊の1・木器編』(1978) PP. 1-20. 大阪文化財センター『池上・四ツ池遺跡・第4分冊の2・木器編』(1978) PP. 1-72 大阪文化財センター『池上・四ツ池遺跡・第6分冊・自然遺物編』(1980) PP. 131-144	平安時代 江戸時代 弥生時代 I様式期 (前期) 弥生時代 II様式期 (中期前半) 弥生時代 III・IV様式期 (中期後半) 弥生時代 V様式期 (後期) 古墳時代・奈良 平安時代	柱根。 井筒(円形板組・削り物)。 広腹(未)、泥蓋(未)、彫柄部、彫紋、組合せ彫、柱状片刃用藤柄、高杯、杓(縦)。 広腹、狭腹、多足腹、泥蓋、組合せ彫、横筋、堅件、小型白、大型舟形刃用直柄、柱状片刃用藤柄、扁平片刃用藤柄、彫藤柄、手柄件、弓、弦、把手付き棒、高杯、四脚付き盤、二脚付き盤、杓(縦・横)、匙、鐵頭部材、舟、普、形代(鳥・劍)、椅子、梯子、他。 広腹、狭腹、多足腹、横筋、一木盤、長柄箆、組合せ彫、組合せ又彫、横筋、堅件、小型白、大型舟形刃用直柄、柱状片刃用藤柄、手柄件、弓、弦、把手付き棒、杓(縦)、匙、鐵頭部材、舟、普、形代(鳥・劍)、椅子、梯子、他。 一木盤、長柄箆、手柄件、形代(劍)。 堅件、横筋、柾串。	— — N=18 カシ(12)、クワ(2)、スギ・クスノキ・アカメモチ・シャヤンボ(1)。 N=208 カシ(67)、クスノキ(36)、サカキ(24)、ヒノキ(18)、クワ(15)、カヤ(13)、ケヤキ(11)、ケンボナシ・サクラ・シイノキ・クヌギ(3)、ユズリハ・ヤブツバキ(2)、スギ・クリ・ヤマテ・タイモン・タチバナ・コナラ・タブノキ・シャヤンボ(1)。 N=58 カシ(30)、クスノキ・カヤ(6)、ヒノキ(4)、ケヤキ・サクラ(3)、サカキ(2)、クリ・ヤマテ・アカメモチ・カキノキ(1)。 N=6 カシ(3)、カヤ(2)、シイノキ(1)。 N=2 カシ(2)。	
	☆標識類の用材	株 叉歛 橋轍 泥蓋付 扉 叉歛 柄 把手	53 3 2 2 30 5 2 4		
	カシ ケヤキ クスノキ ケンボナシ シャヤンボ ヒノキ シイノキ タブノキ アカメモチ サカキ ヤマテ カキノキ				
	☆斧柄の用材	始刃直柄 柱状藤柄 扇平藤柄 其の他の用材	シ 4 1 5 6 カサカギ 3 1 14 クヌギ 1 1 コナラ 1 シイノキ 1 エズリハ 1 ケンボナシ 1 ヤツデ 1 タイモン 1 タチバナ 1		
	☆板・棒・棒の用材	板 棒 杖	44 9 8 ヒノキ カシ シイノキ クスノキ カヤ クヌギ コナラ コウヤマキ コナラ エノキ ヤブツバキ サカキ		
	☆釘・軸・白の用材	横筋 堅件 白	1 3 ヒノキ カシ ケンボナシ ヤブツバキ クスノキ		
	☆釘の用材	4 2 1 4 2 カシ ケヤキ クスノキ カク カヤ ヒノキ カシ シイノキ ケンボナシ ヤブツバキ シャヤンボ	15 1 1 5 2 ク サ ク ラ ヤ ヒ カ シ リ ケ ン ボ ナ シ ヤ ブ ツ バ キ シ ヤ ン ボ		
	☆彫織部材の用材	ヒノキ 12 カシ 3 シイノキ 3 クヌギ 1 カヤ 7 クリ 1	1 1 1 1 1 1		
	☆形代の用材	ヒノキ 2 カシ 1 シイノキ 1 ク 1	1 1 1 1		
		シャヤンボ 1	1		
大阪府 116 四ツ池遺跡 (東市四ツ池)	第2版和国内遺跡調査会『池上・四ツ池』(1970) PP. 81-121 第2版和国内遺跡調査会『昭和44年度第2版和国内遺跡発掘調査報告書2』(1970) PP. 1-52 大阪文化財センター『池上・四ツ池遺跡・第6分冊・自然遺物編』(1980) PP. 131-144 堺市教育委員会『四ツ池遺跡』(1984) PP. 1-252 堺市文化財調査報告書第16集	弥生時代中頃? 弥生時代中期	一木盤、高杯、碗、棒状品(漆器)、鐵造部材、不明品。 一木盤、高杯。	N=33 カシ(12)、クスノキ(6)、ケヤキ・ヒノキ(4)、モミ(2)、コウヤマキ・ニホンカシ・シイノキ・クリ・クワ(1)。	
大阪府 117 大阪古墳 (豊中市中桜塚)	豊中市教育委員会『大阪古墳中大坂古墳』(1987) PP. 1-185 豊中市文化財調査報告書第20集	古墳時代中期	鍵把、堅備、棺材。	N=3 コウヤマキ(2)、ケヤキ?(1)。	
大阪府 118 箕輪遺跡 (藤井寺市・柏原市)	平安学園考古学クラブ『畿輪I』(1957) PP. 1-55	奈良時代	堅備(馬檻?)未製品、横筋、通盾下駄、有孔円板、円形板、引削物皿片、不明品。	N=11 ヒノキ(6)、ツゲ(3)、スギ・カヤ(1)。	
大阪府 119 小阪遺跡 (堺市平井)	大阪文化財センター「小阪遺跡(その7-4)15Gトレチの調査」『小阪遺跡(その2)』-調査の概要- (1990) PP. 5-8 大阪文化財センター「小阪遺跡(その6、6-2)-調査の概要-」(1988) PP. 1-54 大阪文化財センター「小阪遺跡(その6-3)-調査の概要-」(1989) PP. 1-88 大阪文化財センター「小阪遺跡(その7、7-2)-調査の概要-」(1988) PP. 1-52 大阪文化財センター「小阪遺跡(その7-3)-調査の概要-」(1989) PP. 1-58 大阪文化財センター「小阪遺跡(その9)-調査の概要-」(1989) PP. 1-11	古墳時代後期? 古墳時代中期? 室町時代 奈良時代 室町時代 15c 奈良時代	杭、曲形側板、削りかす。 加工材、檻材(杭・横木)。 縁、板、杭。 檻材(杭・横木)。 縁、炭化材。 檻材(杭)。	— — — — — —	
大阪府 120 森の宮遺跡 (東淀川区森之宮東之町)	大阪宮址調査会『森の宮遺跡-第3・4次発掘調査報告書-』(1978) PP. 178	戰国時代-江戸時代初期	箆、栓、漆器(椀・匙)、柄、下駄(通盾・異型)、縁、井戸枠、鐵板・横板・棟・隅内柱)、井筒(曲形物・桶)。	—	

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No. 146 (大阪府 11)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
大阪府 121 神並遺跡 (東大阪市東石切町)	東大阪市文化財協会『神並遺跡Ⅰ』(1987) PP. 1-112	縄文時代草創期?	非加工木。	N=9 モミ属(6)、二葉松類(3)。
大阪府 122 山賀遺跡 (東大阪市若江西新町・八尾市新家町)	大阪文化財センター『山賀(その1)-近畿自動車道天理-吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書一』(1983) PP. 1-100 大阪文化財センター『山賀(その2)-近畿自動車道天理-吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書一』(1983) PP. 1-142	弥生時代後期 江戸時代-明治時代 弥生時代前期	檜材(杭・横木)、堅材、不明品。 井戸枠(柱・縦板・棟・敷板)、井筒(樋)、尺八。 彫形、狹縫、広縫、一木彫、棒状品、板、部材、ヤス状品、軒?、加工材。 ☆櫛類=カシ(4)。直筋?=カシ(1)。 ☆棒状品・ヤス状品=モミ(5)。	N=29 クヌギ(20)、マツ(4)、シノキ(2)、ヒノキ・サイガチ・ヤナギ(1)。 N=13 カシ・モミ(5)、コウヤマキ・ヒノキ・ヤマツ(1) N=54 ヒノキ(17)、コウヤマキ・ヤナギ(9)、ムクロジ(6)、ヤマグリ・コナラ(4)、モミ(3)、クスキ・クヌギ・ムクノキ(1)。
	☆杁の用材 弥生時代中期 弥生時代後期	ヤナギ ムクロジ コナラ ムクノキ ヤマグリ クヌギ シノキ カシ サカキ タブノキ ユズリハ サクラ ヒノキ カキノキ コナラ スギ シャンソン	8 6 4 1 1 1 1 1 1 4 3 3 2 1 1 1 1	☆鳥形木製品の用材 ヤマツ?(1)。
	☆刃物の用材 弥生時代後期	ヤマグリ(2)。	☆ヤス状品の用材 モミ(3)。	☆棺の用材 ヒノキ(8)、コウヤマキ(7)。
	☆構造部材(板状・垂木)、杭、泥避け。 ☆泥避けの用材 カシ(1)。			N=58 シノキ(16)、カシ(15)、サカキ(5)、タブノキ(4)、クヌギ・ユズリハ(3)、サクラ・ヒノキ(2)、二葉松類・モミ・カヤ・ヒノキ・スギ・カキノキ・コナラ・シャンソン(1)。
	☆構造部材の用材 二葉松類・モミ・ヒノキ・カヤ・タブノキ(1)。			
	江戸時代-明治時代	井戸枠(隅柱・縦板・棟・敷板)、井筒(樋)、		
	縄文時代?	刳り物(浅体)、杭、 非加工木。		N=2 クヌギ・サカキ(1)。☆浅鉢の用材=クヌギ。 N=24 ムクノキ(10)、ヤマグリ・ケヤキ・カシ・モミ・クリ(2)、ヤナギ・タブノキ・マツ・ヒノキ(1)。
	弥生時代前期	石斧直柄、一木彫、広縫、狭縫、横縫、泥避け、高杯、構造部材、舟(櫓)、ヤス状品、丸木弓、樹皮巻弓、蓋、輪廻。	☆鐵鑿類の用材 カシ(10)。	N=68 カシ(19)、モミ(18)、カヤノキ(7)、ヤマグリ(5)、ヒノキ・クヌギ(4)、タブノキ・ケヤキ・サカキ(2)、コウヤマキ・イヌガヤ・カツラ・スギ・ムクノキ(1)。
	☆泥避けの用材 クヌギ(3)。	☆弓の用材 カヤノキ(5)	☆ヤス状品の用材 モミ(18)、ヒノキ(1)	
	☆刳り物(高杯)の用材 ヤマグリ(3)、ケヤキ(2)。	☆柱の用材 タブノキ・カツラ・カヤノキ・ヤマグリ(1)		
	弥生時代中期	棺材(底板・側板・小口板)、刳り物(四脚付き骨容器器・蓋・構造部材(板)、舟、他	☆刳り物の用材 カシ(2)。	N=45 コウヤマキ(26)、ヒノキ(12)、カツラ・ヤマグリ(2)、ケヤキ・シイ・ヤブバキ(1)。
	飛鳥時代	飾、刳り物(未製品)、蓋串、縫板。	☆刳り物の用材 ヤマグリ(2)、ケヤキ(1)。	
	江戸時代	井戸枠(角材・丸木・板)、井筒(樋)、 陪葬材。 ヤス状品、一木彫。		N=2 カシ・スギ(1)。☆櫛の用材 カシ(1)。 ☆蓋串の用材 スギ(1)。
	弥生時代前期			
大阪府 123 木の本遺跡 (八尾市南木の本)	八尾市教育委員会「木の本遺跡(90-176)の調査」『八尾市内遺跡平成3年度発掘調査報告書』(1992) PP. 3-27 八尾市文化財調査報告26	古墳時代中期	柱根、礎盤、加工木。	
大阪府 124 福万寺遺跡 (八尾市上之島町)	八尾市文化財調査研究会『福万寺遺跡-上之島町北3丁目22-1の調査-』(1990) PP. 1-82 八尾市文化財調査研究会報告24 大阪文化財センター『池島・福万寺遺跡発掘調査概要-89-1-6調査区の概要-』(1991) PP. 1-188	縄文時代-室町時代 弥生時代前期 弥生時代後期 江戸時代	連唐下駄、漆器桜、横櫛、縄編、竹籠車、 不明品。 刳り物(高杯)。 一木彫、刳り物(浅鉢)、構造部材、護岸材(杭・板)。 糸巻き、井筒(樋)(円形縫板)	
大阪府 125 水走遺跡 (東大阪市水走)	東大阪市文化財協会『鬼虎川遺跡・水走遺跡現地説明会資料』(1983) PP. 1-8	縄文時代	木彫、連唐下駄、笠、人形。	
大阪府 126 瓜破遺跡 (大阪市平野区)	杉原莊介・神沢勇一「大阪府瓜破遺跡」『日本農耕文化の生成』(1961) PP. 325-337 日本考古学協会	弥生時代前期	広縫、広縫未製品。	N=2 アラカシ・クヌギ(1)。
大阪府 127 瓜破北遺跡 (大阪市平野区)	大阪市文化財協会『瓜破北遺跡-共同溝建設工事に伴う発掘調査報告書-』(1980) PP. 1-72	弥生時代後期 江戸時代	杭。	☆広縫の用材 アラカシ・クヌギ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No. 147 (大阪府12)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
大阪府 128 大庭寺遺跡 (堺市大庭寺)	大阪府埋蔵文化財協会『陶邑・大庭寺遺跡-近畿自動車道和歌山線建設に伴う発掘調査報告書』(1989) PP. 1-247	古墳時代後期 奈良時代 鎌倉時代	凹板、構造部材。 柱根、檻盤、井戸枠(横板せいろ組)、鉢。 井筒(曲げ物)、折版。	_____
大阪府 129 土保山古墳 (高槻市土室)	陳顯明「土保山古墳発掘調査概報」『郷土高槻叢書』14(1960) 高槻市史編纂委員会『高槻市史第6巻-考古編-』(1973) PP. 63-68	古墳時代	棺、飾弓、矢柄、堅鶴、把頭、韁、轡。	_____
大阪府 130 郡家今城遺跡 (高槻市今城町)	高槻市史編纂委員会『高槻市史第6巻-考古編-』(1973) PP. 118-137	奈良-平安時代	井戸枠(隅柱・縦板・棟)(横板せいろ組) (隅柱・横板)、井筒(曲げ物)(削り物組合せ)、編み継ぎ、横鶴、曲げ物、鉄斧用膝柄 、堅件、札、丸木弓、棒状品、蒼串。	_____
大阪府 131 郡家川西遺跡 (高槻市清福寺町)	高槻市史編纂委員会『高槻市史第6巻-考古編-』(1973) PP. 104-113 大阪府教育委員会『高槻市教育委員会『郡家川西遺跡発掘調査概報』(1970)	奈良時代	井筒(削り物組合せ)、横鶴、曲げ物、木箇 、刻木片、柱根、漆器片。	N=1 シキミ?(1)。 ☆島上櫻局
大阪府 132 石川年足墓 (高槻市月見町)	高槻市史編纂委員会『高槻市史第6巻-考古編-』(1973) PP. 145-146	奈良時代	木櫃(側板)。	_____
大阪府 133 上田部遺跡 (高槻市荒屋町)	高槻市史編纂委員会『高槻市史第6巻-考古編-』(1973) PP. 138-145 高槻市教育委員会『上田部遺跡調査概報』(1969)	奈良時代	代鶴、鐵柄、手斧用膝柄、楔、杵、横鶴、編 み継ぎ、笠、匙、鐵櫛部材(杼・布達具)、曲 げ物、箸、田下駄、連齒下駄、削り物(長方 形皿・筒状・盆)、漆器壹、形代(刀)、斎 单、有孔円板、構造部材、回転翼?、柱根、 杭、台、木箇、不明品。	_____
大阪府 134 宮田遺跡 (高槻市宮田町)	高槻市史編纂委員会『高槻市史第6巻-考古編-』(1973) PP. 148-155	鎌倉時代	刀柄、漆器碗、笠、挽き物(重・挽)、曲げ 物、連齒下駄、編み継ぎ、牛鼻環留木?、加工 材、箱物、構造部材、井筒(円形縦板組)。	_____
大阪府 135 上牧遺跡 (高槻市上牧)	高槻市史編纂委員会『高槻市史第6巻-考古編-』(1973) PP. 156-159 高槻市教育委員会『上牧遺跡発掘調査概要』(1973)	平安時代	漆器碗、曲げ物(蓋・底)、扇、杓、錠、連 齒下駄、不明品。 井筒(削り物)。	_____
大阪府 136 島遺跡 (豊中市名神丘)	豊中市文化財保護委員会『豊中市の文化財-考古編-』(1965)	飛鳥-奈良時代	井筒(曲げ物)、井戸枠材。	_____
大阪府 137 八ヶ新田遺跡 (大東市新田)	大阪府教育委員会『大阪府文化財地名表』(1971)		舟。	_____
大阪府 138 西堤遺跡 (東大阪市西堤)	藤井直正「羽舟の発見」『河内考古学』1 (1968)	弥生時代-古墳時 代	丸木舟。	_____
大阪府 139 城山遺跡 (大阪市平野区)	大阪文化財センター『大阪瓦斯河内ラインガス導管埋設予定地内久宝寺 遺跡・城山遺跡調査試掘調査報告書』(1975)	鎌倉時代	暗渠材(竹・木製)。	_____
大阪府 140 豊里菅原遺跡 (大阪市東淀川区)	大阪府教育委員会『大阪府文化財地名表』(1971)	古墳時代	丸木舟(複数材式)。	N=1 クサ(1)。
大阪府 141 鰐洲遺跡 (大阪市西淀川区)	大阪府教育委員会『大阪府文化財地名表』(1971)	古墳時代	丸木舟。	_____
大阪府 142 桥津崎遺跡 (大阪市福島区)	大阪府教育委員会『大阪府文化財地名表』(1971)	古墳時代	丸木舟。	N=1 クスノキ(1)。
大阪府 143 今福駒江川遺跡 (大阪市城東区)	大阪府教育委員会『大阪府文化財地名表』(1971)	古墳時代	丸木舟(複数材式)。	N=1 クスノキ(1)。
大阪府 144 天神橋遺跡 (大阪市東区)	大阪府教育委員会『大阪府文化財地名表』(1971)	古墳時代	丸木舟。	N=1 クスノキ(1)。
大阪府 145 舟出遺跡 (大阪市浪速区)	大阪府教育委員会『大阪府文化財地名表』(1971)		舟。	_____
大阪府 146 宰相山遺跡 (大阪市天王寺区)	大阪府教育委員会『大阪府文化財地名表』(1971)	古墳時代	丸木舟。	_____
大阪府 147 大今里町遺跡 (大阪市東成区)	大阪府教育委員会『大阪府文化財地名表』(1971)	古墳時代	丸木舟(複数材式)	_____
大阪府 147 加美・西口栗林遺跡 (大阪市住吉区)	大阪府教育委員会『大阪府文化財地名表』(1971)		丸木舟。	_____
大阪府 148 いたち川遺跡 (大阪市浪速区)	清水潤三「古代の舟-日本丸木舟を中心に-」『舟』(1977) PP. 31-55 ものと人間の文化史 法政大学出版局	古墳時代	丸木舟(複数材式)	N=1 クスノキ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No. 148 (大阪府 13)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
大阪府 149	中田遺跡 (八尾市中田)	八尾市教育委員会『中田遺跡』(1975) 中田遺跡調査センター『中田遺跡』(1974) 中田遺跡調査会『中田遺跡(南区)発掘調査概要』(1973)	弥生時代-古代	削り物(櫛)、櫛子、箒、漆器片、箋、木箆、鐵杖、柱根、杭。	—
大阪府 150	大隅遺跡 (高石市大隅)	大阪府教育委員会『大隅遺跡発掘調査概要Ⅱ』(1975) 大隅遺跡調査会『大隅遺跡現地説明会要旨』(1975)	古墳時代-近世	横笛、編み絃、建葉材、井戸枠、杭、刀子柄、包丁柄、曲げ物、豎笛。	—
大阪府 151	紅葉山C-2号墳 (高槻市紅葉町)	高槻市教育委員会『紅葉山及岡本東地区遺跡の調査』『高槻市文化財報告書2』(1965)	古墳時代	豎笛。	—
大阪府 152	紅葉山C-3号墳 (高槻市紅葉町)	高槻市教育委員会『紅葉山及岡本東地区遺跡の調査』『高槻市文化財報告書2』(1965)	古墳時代	豎笛。	—
大阪府 153	豊中大塚古墳 (豊中市中塚塚)	豊中市教育委員会『摂津豊中大塚古墳』(1987) PP. 1-185	古墳時代中期	豎笛。	—
大阪府 154	南天平塚古墳 (豊中市桜塚)	小林雄三『大阪府豊中南天平塚の発掘』『考古学』第8巻第9号(1937) 東京考古学会	古墳時代	豎笛。	—
大阪府 155	龜井古墳 (八尾市南龜井)	大阪文化財センター『龜井・城山一竈屋川南部流域下水道事業長吉ポン』『堀築渠造工事関連埋蔵文化財発掘調査報告書-1』(1980)	古墳時代	豎笛。	—
大阪府 156	城山4号墳 (大阪市平野区)	大阪文化財センター『城山(その1)-近畿自動車道天理-吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書-1』(1986)	古墳時代	豎笛。	—
大阪府 157	城山6号墳 (大阪市平野区)	大阪文化財センター『城山(その1)-近畿自動車道天理-吹田線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書-2』(1986)	古墳時代	豎笛。	—
大阪府 158	珠金塚古墳 (藤井寺市道明寺)	末永雅雄『古墳の航空大観』(1974)	古墳時代	豎笛。	—
大阪府 159	盾塚古墳 (藤井寺市道明寺)	末永雅雄『古墳の航空大観』(1974)	古墳時代	豎笛。	—
大阪府 160	罪大塚山古墳 (泉市上野芝町)	末永雅雄『古墳の航空大観』(1974)	古墳時代	豎笛。	—
大阪府 161	七瀬古墳 (泉市旭ヶ丘中町)	末永雅雄『七瀬古墳とその遺物』『考古学雑誌』第23巻第5号(1935)	古墳時代	豎笛。	—
大阪府 162	加美遺跡 (大阪市平野区)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土鉄製遺物・出土青銅鏡遺物・出土木製遺物-近畿・中部・関東地方-』(1986) P. 166	弥生時代中期-後期	棺材、高杯。	—
大阪府 163	古池遺跡 (泉大津市東豊中町)	泉大津市教育委員会『豊中・古池遺跡発掘調査概要そのⅢ』(1976)	古墳時代-奈良時代	箒、又箒、編み絃、鍾柄、形代(劍・刀)、容器、下駄、建築部材。	—
大阪府 164	郡遺跡 (茨木市上郡塚)	茨木市教育委員会『茨木市郡遺跡発掘調査概要-上郡塚・畠田地区-』(1978)	奈良時代以降	井戸枠(方形板組)(円形板組)。	—
大阪府 165	西高麗遺跡 (茨木市菱木)	大阪文化財センター『府道松原泉大津線開通跡発掘調査報告書Ⅱ-西高麗遺跡-』(1984)	弥生時代中期	櫻材(枝・矢板・横木)、楓。椎。	—
大阪府 166	万崎池遺跡 (泉市草部)	大阪文化財センター『万崎池遺跡説明会資料(Ⅰ)』(1980) 大阪文化財センター『万崎池遺跡説明会資料(Ⅱ)』(1981) 大阪文化財センター『万崎池遺跡説明会資料(Ⅲ)』(1981)	中世	一木箒、箸、下駄、曲げ物、漆器片、井戸枠材、棒状品、畜串。	—
大阪府 167	長曾根遺跡 (泉市長曾根町)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土鉄製遺物・出土青銅鏡遺物・出土木製遺物-近畿・中部・関東地方-』(1986) P. 167	平安時代	楓、履物、鍾柄。	—
大阪府 168	三ツ塚古墳 (藤井寺市道明寺)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土鉄製遺物・出土青銅鏡遺物・出土木製遺物-近畿・中部・関東地方-』(1986) P. 167	古墳時代	修羅、櫛子。	—
大阪府 169	岡山南遺跡 (四条畷市岡山)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土鉄製遺物・出土青銅鏡遺物・出土木製遺物-近畿・中部・関東地方-』(1986) P. 167	古墳時代中期	叩き板、下駄。	—
大阪府 170	坪井遺跡 (四条畷市岡山)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土鉄製遺物・出土青銅鏡遺物・出土木製遺物-近畿・中部・関東地方-』(1986) P. 167	鎌倉-室町時代	横笛、編み絃、漆器筒、木箆。	—
大阪府 171	中野遺跡 (四条畷市中野)	元興寺文化財研究所『昭和60年度国庫補助事業による出土鉄製遺物・出土青銅鏡遺物・出土木製遺物-近畿・中部・関東地方-』(1986) P. 167	古墳時代中期	編み絃、叩き板?、刀、櫻材。	—

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 4 9 (兵庫県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
兵庫県 001 桃町遺跡 (神戸市須磨区)	神戸市教育委員会「桃町遺跡第一次調査現地説明会資料」『昭和62年 調査現地説明会資料』(1987)PP. 23-34 神戸市教育委員会「桃町遺跡・第一次発掘調査概報」(1989)PP. 1-129	弥生時代 前期後半	広幅、幅木製品、板、杭。 ☆アカガシ亞属(5)=農具材	N=58 シノキ属(11)、コナラ亞属(6)、スダジイ・イヌマキ(6)、ツブラヅイ(5)、サカキ・クスギ節(3)、コナラ節・モミ属・イヌマキ(2)=以上柄材。
兵庫県 002 荘原遺跡 (川西市荘町)	川西市教育委員会「荘原遺跡第9次調査」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和57年度(1985)PP. 17-18 川西市教育委員会「川西市荘原遺跡・第8-11次発掘調査概報』(1983)PP. 1-14	弥生時代後期-古墳時代-奈良時代	環状遺構(弥生後期-古墳初頭)、舟(古墳後期)、畢竟・削りかす(奈良)。	_____
兵庫県 003 小丸遺跡 (鶴野市)	兵庫県教育委員会『鶴野市小丸遺跡II・県道竜野野原線道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1989)PP. 1-124	奈良時代-平安時代 ☆ヒノキ=祭祀具・曲げ物	井戸材、鳥形、形代(馬・刀)、轟車、轟物、竹物下駄、糸巻、轆、田下駄、羽物容器、曲げ物 コウヤマキ=鳥形。	N=50 ヒノキ(30)、スギ(7)、サガ・コウヤマキ(3)、ケヤキ・サカキ(2)、ヒサカキ・イヌキ・アカガシ(1)。
兵庫県 004 添江北町遺跡 (神戸市東灘区)	兵庫県教育委員会『添江北町遺跡・県営神戸添江北地区建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1988)県文化財調査報告第54冊 PP. 1-167	奈良時代後半-平安時代	田下駄、羽物容器、曲げ物、轆、轆車。	N=10 ヒノキ(10)1例はスギ?。
兵庫県 005 中尾城跡 (三田市下相野)	兵庫県教育委員会『中尾城跡-近畿自動車道舞鶴線関係埋蔵文化財調査報告書』(1989)県文化財調査報告書第67冊 PP.33-35	江戸時代	炭化材。	N=338 マツ(133)、スギ(86)、コナラ(16)、カシ類(15)、モミ(14)、クリ(10)、タケ類(8)、カツラ(4)、サクラ(2)、広葉樹散(38)。
兵庫県 006 小路大町遺跡 (神戸市東灘区)	兵庫県教育委員会『小路大町遺跡発掘調査報告書』(1987)県文化財調査報告書第45冊 PP. 1-77	古墳時代後期 6-7c	轆、杭。	_____
兵庫県 007 本山遺跡 (神戸市東灘区)	財・古代學協会『神戸市東灘区本山遺跡発掘調査報告書』(1984) PP. 1-62	凸帯紋期-弥生前期 中世14c	石斧柄未製品、加工版。 曲げ物井戸枠	_____
兵庫県 008 志知川沖田南遺跡 (三原島西浜町)	兵庫県教育委員会『志知川沖田南遺跡』(1987)県文化財調査報告書第40冊 PP. 1-206	弥生時代後期-古墳前期	着柄櫛盤、櫛つち、枕、丸棒、不明品 木田址(經野施設)	_____
兵庫県 009 丁・脚ヶ瀬遺跡 (尼崎市勝原区)	兵庫県教育委員会『丁・脚ヶ瀬遺跡発掘調査報告書(本文編・図版編)』(1985)県文化財調査報告書第30冊 PP. 1-248	弥生時代前期 古墳時代初期 奈良時代 中世	弥=伏頭、広幅、弓、菅器、苦、竹織具、棒 古=伏頭、広幅、柄、竹織具、棒。 奈良=祭祀具。 中世=碗、構造材(断状)。	弥=アカガシ重属(5)、ヒノキ(2)、クスノキ・ケヤキ(1)。 古=アカガシ重属(4)、シイ・モミ・ヒノキ・スギ(1)。 奈良=ヒノキ(3)。 中世=シイ・ケヤキ(1)
兵庫県 010 宝林寺北遺跡 (尼崎市西脇町)	兵庫県教育委員会『宝林寺北遺跡・太子龍野ハイバス建設に伴う発掘調査』(1987)県文化財調査報告第49冊 PP. 1-202	古墳時代-近世	下駄、曲げ物板、容器。	_____
兵庫県 011 上坂井遺跡 (多紀郡西河町)	兵庫県教育委員会『上坂井遺跡発掘調査報告書』(1990)県文化財調査報告書第76冊 PP. 1-90 ☆農工具=カシ類 棚・板・柵=ヒノキ・スギ	弥生時代後期-古墳時代前期	木籠、木箱丁、掛け具、斧柄、叉頭、横笛、柵、柵蓋、柵、組合せ柵、一木柵、梯子、棒、透材、柵。	N=41 ヒノキ(17)、スギ(13)、カシ類(4)、カヤ(2)、サカキ・イヌガヤ・コウヤマキ・モミ・モコク(1)。
兵庫県 012 坂ヶ塚遺跡 (神戸市東灘区)	兵庫県教育委員会『坂ヶ塚遺跡』(1990)県文化財調査報告第81冊 PP. 1-141	古墳時代	木棺。	_____
兵庫県 013 長越遺跡 (尼崎市阪田)	兵庫県教育委員会『播磨・長越遺跡-昭和49-50年度調査報告書』(1978)県文化財調査報告第12冊 PP. 1-384 ☆農具土木具=カシ 件=ユズリハ 容器・鐵鑄=ヒノキ・スギ カシ=クスノキ 祭祀具=スギ・ヒノキ 構造部材=マツ・スギ・ヒノキ	弥生時代末-古墳時代前期	着柄櫛盤、一木柵、広幅、えぐり、案、墨井、斧柄、横笛、柵、圓、杯、苦、菅織部材、船、柵、祭祀具、板、杭、構造部材。	N=91 スギ(38)、ヒノキ(30)、カシ(9)、サガ(4)、マツ・モミ(3)、ユズリハ・シイ・カヤ(2)
兵庫県 014 玉津田中遺跡 (神戸市西区)	兵庫県教育委員会『玉津田中跡調査報告書-昭和57-58年度確認調査報告』(1984) PP. 1-78 兵庫県教育委員会『玉津田中遺跡』『兵庫県埋蔵文化財調査年報・昭和59年度』(1987) PP. 7-9 他	凸帯紋期-弥生時代-古墳時代-平安時代-鎌倉時代 平安時代-鎌倉時代 構造部材	農具土木具、斧柄、容器類、鐵鑄部材、祭祀具(刀・戈)、柵小具。 苦、柵、独楽、下駄、将棋駒。 構造部材。	_____
兵庫県 015 東武庫遺跡 (尼崎市武庫)	兵庫県教育委員会『東武庫遺跡-県公営住宅尼崎武庫の琵琶湖改築に伴う整理化財務調査調査報告書』(1991) PP. 1-53 県文化財調査報告書第34冊	平安時代初期	柱材。	N=2 ヒノキ・アスナロ(1)。
兵庫県 016 北青木遺跡 (神戸市東灘区)	兵庫県教育委員会『北青木遺跡』(1986) PP. 1-62 県文化財調査報告書第36冊	弥生時代前期	蓋、広幅、斧柄?、板、不明品。	_____
兵庫県 017 懿家遺跡 (神戸市東灘区)	神戸市教育委員会『懿家遺跡-神戸市東灘区所在御影中町地区第3次調査概報』(1990) PP. 1-88 神戸市教育委員会『懿家遺跡(昭和58年度第4次)』『昭和58年度遺跡現地説明会資料』(1983) PP. 55-74 大手前女子大学史学研究所『懿家遺跡-神戸市東灘区所在・御影中町地区第4次調査』(1992) PP. 1-	弥生時代後期 江戸時代-明治時代	炭化材。	_____
兵庫県 018 松野遺跡 (神戸市長田区)	神戸市教育委員会『松野遺跡発掘調査報告』(1983) PP. 1-29	古墳時代中期 (5-6c初頭)	柱根、柵。	N=7 コウヤマキ(6)、カシ(1)。
兵庫県 019 山垣遺跡 (氷上郡春日町)	兵庫県教育委員会『山垣遺跡・里長関連遺跡の調査・発掘調査報告書』(1990) PP. 1-85 近畿自動車道舞鶴線関係埋蔵文化財調査報告書(XIII) 県文化財調査報告書第75冊	奈良時代 (8c)	曲げ物、横笛、鉢、瓶、轆、代籠、鐵鑄部材、柵、圓、柄、えぐり、下駄、琴、柵。	N=110 ヒノキ(53)、カシ類(21)、サガ・ヒサカキ(8)、ケヤキ(6)、サカキ(5)、スギ(4)、クスノキ(2)。

☆農具類=カシ類、曲げ物=ヒノキ、柵=ヒノキ・カシ類・サガ。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 50 (兵庫県2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
兵庫県020 天神遺跡 (出石郡但東町)	但東町教育委員会『天神遺跡確認調査報告書』(1986) PP. 1-59	平安時代 (10c)	形代(鳥)、皿、箸、曲げ物、他。	_____
兵庫県021 貴志原戸遺跡 (三田市貴志)	三田市教育委員会『武庫川下土地改良区園場整備事業に伴う埋蔵文化財調査の結果』'81-'87年(1988) PP. 10-11 市文化財調査報告第5号	古墳時代後期 (6c)	杭、削り板、加工木。	_____
兵庫県022 前東代遺跡 (姫路市御国野町)	兵庫県教育委員会『前東代遺跡・播磨有料自動車道整備にかかる埋蔵文化財発掘調査報告書(Ⅲ)』(1985) PP. 1-37 県文化財調査報告書第29号	平安時代前期 (9c)	又算、下駄、曲げ物、木柵。	_____
兵庫県023 川岸遺跡 (姫路市高弓町)	日高町教育委員会『川岸遺跡発掘調査報告書』(1985) PP. 1-28 町文化財調査報告書第7集	奈良時代-平安時代 (8-9c)	舟串、形代(人・馬)、曲げ物、掬い具、糸巻、扇、箸、杭、壠材。	N=14 ヒノキ(2)、カヤ(2)、シイ・ヤナギ属・アカガシ属・スギ・ケヤキ・マツ・タチ・クリ・コナラ属(1)
兵庫県024 七日市遺跡 (氷上郡春日町)	兵庫県教育委員会『七日市遺跡(1)第3分層・飛鳥・奈良・平安時代の調査』(1991) PP. 1-84 県文化財調査報告書第72号	飛鳥時代-奈良時代 (7-8-9c)	器(曲げ物・刺繡・桶頭)、形代(人・船)、舟串、箸、扇、馬、田下駄、壠柄、構造、下駄、鐵鎧部材、男女具、部材 ☆弓=イヌガヤ・農具・柄=カン類、曲げ物・棒・盤・形代=ヒノキ・スギ・糸巻=カシ類・サカキ・他。	N=132 ヒノキ(85)、スギ(28)、カシ類(9)、イヌガヤ(2)、サワグルミ・サブライ・エノキ・ヤマザクラ・トチノキ・サカキ(1)、不明(2)。
兵庫県025 鮎島遺跡 (姫路郡城崎町)	城崎町教育委員会『兵庫県城崎町鮎島出土骨様木製品見所報告』(1979) PP. 1-13 町文化財調査報告書第4集	不明	丸木舟?	N=1 タブノキ(1)。
兵庫県026 宅原遺跡 (神戸市北区長尾)	妙見山遺跡調査会『宅原遺跡・宮ノ元地区の調査』(1988) PP. 1-203 神戸市教育委員会「宅原遺跡(有井地区)」『昭和61年度神戸市埋蔵文化財年報』(1989) PP. 249-284	飛鳥時代-平安時代 (7-9c) 鎌倉時代	舟、形代(人)、串、筈、鍵、曲げ物、弓、分割材、板、削りかす、棺、加工木、板、	N=1 スルヂ=面
兵庫県027 宮内遺跡 (出石郡出石町)	出石町教育委員会『出石・宮内遺跡・宮内字三井町の坪・寺籠』(1984) PP. 1-98	古墳時代前期	容器底部、槽、梯子、崩枠材、板材、不明品	N=1 イナイガシ=不明品
兵庫県028 宮井条里制遺跡 (豊岡市宮井)	豊岡市教育委員会『宮井条里制遺跡・宮井地区征場整備に伴う緊急調査』(1977) PP. 1-39	不明	杭、板、曲げ物?	_____
兵庫県029 対中遺跡 (三田市対中)	兵庫県教育委員会『対中』(1988) PP. 1-150 兵庫県文化財調査報告書第60号 ☆曲げ物・箸・木柵=ヒノキ。	平安時代後期 弥生時代前期	井戸枠材、箸、曲げ物、鍛み鍼、鍬、横鉗、呪符木箇。 井戸枠材(板・杭)。	N=12 ヒノキ(6)、モミ(2)、コウヤマキ・クスギ・ケヤキ・アカガシ属(1) ☆鍛=アカガシ属 ☆鍛み鍼=クスギ ☆横鉗=ケヤキ。
兵庫県030 居住遺跡 (神戸市西区)	神戸市教育委員会『新方遺跡発掘調査概要・居住遺跡発掘調査概要』(1984) PP. 1-16	鎌倉時代 (12-13c)	下駄。	_____
兵庫県031 周世人相遺跡 (赤穂市周世)	赤穂市教育委員会『周世人相遺跡発掘調査報告書』(1984) PP. 1-36 兵庫県教育委員会『赤穂市周世人相遺跡』(1990) PP. 1-187 兵庫県文化財調査報告書第70号	江戸時代	下駄、柱根。	_____
兵庫県032 織布ケ森西遺跡 (日高町)	日高町教育委員会『但馬・織布ケ森西遺跡発掘調査報告書・312号線日高バイパスに伴う発掘調査』(1976) 町文化財調査報告書第2集	平安時代	井戸枠材、容器底版、槽、櫛。	_____
兵庫県033 長谷貝塚 (豊岡市長谷)	兵庫県教育委員会『長谷貝塚』(1988) PP. 1-30 兵庫県文化財調査報告書第61号	平安時代 (12c)	下駄。	N=1 スギ(1)。
兵庫県034 長田神社境内遺跡 (長田区長田町)	神戸市教育委員会『長田神社境内遺跡発掘調査概要』(1990) PP. 1-117	鎌倉時代-室町時代	井戸枠材、曲げ物、呪符木箇。	_____
兵庫県035 田能遺跡 (尼崎市田能)	尼崎市教育委員会『田能遺跡発掘調査報告書』(1982) PP. 1-632 市文化財調査報告第15集	弥生時代	農具、掬い具、横鉗、板、木棺材。	N=23 ヒノキ・カシ類(4)、コウヤマキ(3+1?)、ユメリハ・クスギ・ソイノキ・モミ(2)、クスノキ・タブノキ・サカキ(1)
兵庫県036 西木ノ瀬遺跡 (多紀郡西河町)	兵庫県教育委員会「発掘された丹波の莊跡遺跡・西木ノ瀬遺跡」『ひよこの遺跡』(1985) PP. 1-3 兵庫県埋蔵文化財情報6号	奈良時代	井戸枠、曲げ物、舟串。	_____
兵庫県037 辻井遺跡 (姫路市辻井)	姫路市教育委員会『辻井遺跡』『兵庫県埋蔵文化財調査年報昭和60年度』(1988) PP. 250-251	弥生時代 飛鳥時代-奈良時代 (7-8c)	堅杵、麻、柄。 構造、代孫、大足、櫛、鍬、斧柄、櫛、曲げ物、箸、筈、青負子、下駄、梯子、形代。	_____
兵庫県038 田井遺跡 (神戸市西区神出)	神戸市教育委員会『神出・田井遺跡現地説明会資料』『昭和61年度遺跡現地観察会資料』(1986) PP. 33-44	平安時代末 (12c)	櫛(穴掘り具)。	_____
兵庫県039 新方遺跡 (神戸市西区玉津)	神戸市教育委員会『新方遺跡(東方地点)・第3次調査』『昭和60年度神戸市埋蔵文化財年報』(1988) PP. 39-46 神戸市教育委員会『新方遺跡(東方地点)・第1次調査』『昭和59年度神戸市埋蔵文化財年報』(1987) PP. 45-52 神戸市教育委員会『新方遺跡(東方地点)・第2次調査』『昭和59年度神戸市埋蔵文化財年報』(1987) PP. 53-59	弥生時代中期 弥生時代中期 弥生時代中期	広幅、又算、櫛、刀状、鐵鎧部材、高杯、笄 弓、梳、梳、柄。	_____
兵庫県040 出合遺跡 (神戸市西区出合)	神戸市教育委員会『出合遺跡』『昭和61年度神戸市埋蔵文化財年報』(1989) PP. 67-82	平安時代末-鎌倉 (12c)	鍵盤。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.151 (兵庫県3)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
兵庫県 041	梅原遺跡 (姫路市梅原区)	兵庫県教育委員会『播磨・梅原遺跡－兵庫県姫路市梅原遺跡調査報告』(1972) PP. 1-93 県文化財調査報告第6号	弥生時代終末-古墳時代初頭	広縞、組合せ又彫刻、田下駄、構造部材、鼠返し、杭、不明品	_____
兵庫県 042	加茂遺跡 (姫路市加茂区)	姫路市教育委員会『加茂遺跡・小寺太ノ前地区』(1975) PP. 1-98 姫路市文化財調査報告V	室町時代	漆器柄、鐵柄、井戸枠材(曲げ物)、柱材、漆面下駄、曲げ物、箸、柱、構造部材	_____
兵庫県 043	福天神遺跡 (龍野市福天町)	龍野市教育委員会『福天神遺跡－国道2号太子・鬼野ハイバス建設工事に伴う発掘調査』(1982)	江戸時代(18c)	漆器柄、曲げ物	_____
兵庫県 044	香山遺跡 (揖保郡新宮町)	新宮町教育委員会『香山-純文遺跡と古代寺院跡』(1987) PP. 1-103 新宮町文化財調査報告7	江戸時代?	漆器柄、漆面下駄	_____
兵庫県 045	堂山遺跡 (赤穂市堀屋)	赤穂市史編纂室『堂山遺跡の遺構と遺物』『赤穂市史第四卷』(1984) PP. 351-393	鎌倉前期	漆器柄、箆状品、箸、塩田用万歎	_____
兵庫県 046	上ノ島遺跡 (尼崎市上ノ島)	尼崎市教育委員会『尼崎市上ノ島遺跡』(1973) PP. 1-24 尼崎市文化財調査報告第8集	弥生時代前期後半	広縞、狭縞、削り物(柳・柳い具)、構造部材。	_____
兵庫県 047	東神吉遺跡 (加古川市東神吉町)	兵庫県教育委員会・加古川市教育委員会『[播磨國道建設に伴う]加古川市東神吉遺跡-第2次調査報告』(1968)	弥生時代前期	広縞、不明品。	_____
兵庫県 048	清平遺跡 (尼崎市下坂部)	神戸新聞社会部編『祖先の足あと-Ⅱ-』(1959)	弥生時代	広縞、杣、削り物?。	_____
兵庫県 049	堺ヶ池遺跡 (神崎郡神南町)	神戸新聞社会部編『祖先の足あと-Ⅱ-』(1959)	弥生時代	板。	_____
兵庫県 050	上三方遺跡 (穴秉郡・宮町)	神戸新聞社会部編『祖先の足あと-Ⅱ-』(1959)	弥生時代	広縞。	_____
兵庫県 051	四ノ坪遺跡 (多紀郡南町)	元興寺仏教民俗資料研究所『出土木製遺物の実態調査報告書-近畿・中國地方-』(1976)	弥生時代	匙、杣、不明品。	_____
兵庫県 052	木位田遺跡 (佐用郡佐用町)	元興寺仏教民俗資料研究所『出土木製遺物の実態調査報告書-近畿・中國地方-』(1976)	奈良-平安時代	下駄、曲げ物、一木勘、建築材。	_____
兵庫県 053	水上遺跡 (城崎郡日高町)	神戸市立考古博物館『生活用具の歴史』(1975) 大阪市立博物館『但馬の歴史と文化財』(1974)	古墳時代以降	下駄、桶、膳、碗、箆状品、建築部材、鼠返し?。	_____
兵庫県 054	庄井遺跡 (城崎郡日高町)	元興寺仏教民俗資料研究所『出土木製遺物の実態調査報告書-近畿・中國地方-』(1976)	古墳時代前期	椅子、不明品。	_____
兵庫県 055	池田古墳 (朝来郡和田山町)	和田山町教育委員会『城の山・池田古墳』(1972)	古墳時代	不明品(祭祀)?=未見。	_____
兵庫県 056	但馬国分寺跡 (城崎郡日高町)	日高町教育委員会『但馬国分寺跡-昭和48年度調査概報-』(1974)	奈良時代	杣。	_____
兵庫県 057	大山寺跡 (神戸市垂水区)	神戸市教育委員会『明石神戸宝塚鐵道改良工事大山寺附近埋蔵文化財確認調査報告』(1974)	江戸時代	杣。	_____
兵庫県 058	加茂遺跡 (姫路市加茂区)	姫路市教育委員会『加茂遺跡』(1975)	鎌倉-室町時代	弁首(曲げ物)、鐵柄、漆器柄、曲げ物、下駄、箆状品、櫛状、柱根、屋根板材、箸、杣	_____
兵庫県 059	原田西遺跡 (伊丹市若尾)	兵庫県教育委員会『兵庫県埋蔵文化財調査年報-昭和56年度-』(1984)	弥生時代-古墳時代	木舟丁、櫛、又彫、削り物(箆)、織縫部材、笄、棺材、曲げ物、下駄、杣、他。	_____
兵庫県 060	福田片岡遺跡 (龍野市若田町)	兵庫県教育委員会『兵庫県埋蔵文化財調査年報-昭和57年度-』(1985)	中世	漆器柄、札、曲げ物、弁首。	_____
兵庫県 061	上原田遺跡 (姫路市花田町)	兵庫県教育委員会『上原田遺跡調査概報-播但連絡有料自動車道建設にかかる埋蔵文化財調査報告書 奈良国立文化財研究所『木器集成図録-近畿古代編-』(1984) 奈良国立文化財研究所『史料第27冊』	奈良時代-平安時代	榦、鐵鍬柄、一木勘、編み鍬、鐵鍬斧鍬柄、曲げ物、俵輪、不明品、箆状品、柱材、織形、糸串、井戸枠材。	_____
兵庫県 062	八反長遺跡 (姫路市河内)	奈良國立文化財研究所『木器集成図録-近畿古代編-』(1984) 奈良國立文化財研究所史料第27冊	弥生時代-平安時代	横敵、大足、田下駄、梯子、蓋串、留針、形代(舟)、箆、構造部材、板。	_____
兵庫県 063	長尾遺跡 (佐用郡佐用町)	兵庫県教育委員会『ひょうごの遺跡-兵庫県埋蔵文化財情報-創刊号』(1984)	奈良時代	木箆。	_____
兵庫県 064	小田遺跡 (津名郡東浦町)	兵庫県教育委員会『兵庫県埋蔵文化財調査年報-昭和56年度-』(1984)	古墳時代前期	板、杣。	_____
兵庫県 065	菖蒲北遺跡 (多紀郡猪山町)	猪山町教育委員会『古代・祖先のあゆみ』(1980)	古墳時代	琴、編み鍬、横鍬、防護車、梯子、削り物(箆・浅鉢)、下駄。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.152 (兵庫県4)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
兵庫県 066	長谷・ハナ6号墳 (豊岡市長谷)	豊岡市教育委員会『長谷・ハナ古墳群』(1984)	古墳時代	竖櫛。	—
兵庫県 067	下陰5号墳 (豊岡市下陰)	豊岡市立郷土資料館『鶴田古墳群・下陰古墳群発掘調査報告』(1976) 豊岡市立郷土資料館調査報告書第6集	古墳時代	竖櫛。	—
兵庫県 068	田和1号墳 (養父群大屋町)	大屋町教育委員会『田和古墳現地説明会資料』(1984)	古墳時代	竖櫛。	—
兵庫県 069	水堂古墳 (尼崎市水堂塙内)	村川行弘「兵庫県尼崎市水堂古墳」『日本考古学年報』15 (1967)	古墳時代	竖櫛。	—
兵庫県 070	妻塚古墳 (神戸市西区)	直良信夫「妻柏と円筒柏の研究」『近畿古代文化叢考』(1943)	古墳時代	竖櫛。	—
兵庫県 071	法花堂2号墳 (神崎郡香住町)	香住町教育委員会『法花堂2号墳』香住町文化財報告I(1986)	古墳時代	竖櫛。	—
兵庫県 072	島坂3号墳 (鹿野市島坂町)	鹿野市教育委員会『島坂古墳群』鹿野市文化財調査報告書V (1984)	古墳時代	竖櫛。	—
兵庫県 073	西本之部遺跡 (多紀郡西紀町)	兵庫県教育委員会『ひょうごの遺跡一兵庫県埋蔵文化財情報』6号 (1985)	鐵倉時代	井戸枠材。	—
兵庫県 074	飯谷遺跡 (城崎郡城崎町)	兵庫県教育委員会『兵庫県埋蔵文化財調査年報-昭和56年度-』(1984)	中世-江戸時代	柱根、樋底?。	—
兵庫県 075	下三草斎跡ノ下遺跡 (加東郡社町)	河東郡教育委員会『下三草・斎跡ノ下遺跡-町道藤田一下三草線および上福田地区県営園場整備事業に係る調査-』(1991) PP. 1-72 河東郡埋蔵文化財報告12	弥生時代後期 平安時代	炭化材(住居址内)。 曲杼物(底・側)、加工材、箸状品、住根。 ☆柱根の用材 ヒノキ(2)、クリ(1)。	N=30 クヌギ(24)、クリ?(2)、スギ(1)、不明広葉樹(3)。 N=14 ヒノキ(7)、エノキ(2)、ニ葉松類・カシ類・スギ・シキミ・クリ(1)。
兵庫県 076	御着城跡 (姫路市御国野町)	姫路市教育委員会『御着城跡発掘調査概報』(1981) 木簡学会『木簡研究』第3号 (1981)	室町時代-戦国時代	木簡、漆器(椀・皿・桶)、横櫛。	—
兵庫県 077	書写坂本城跡 (姫路市書写)	兵庫県教育委員会『兵庫県埋蔵文化財調査年報-昭和56年度-』(1984)	室町時代	木簡、柿絞、漆器椀、箸、曲杼物、下駄。	—
兵庫県 078	坂遺跡 (佐用郡上月町)	兵庫県教育委員会『製鉄遺跡I(佐用郡)』(1992) PP. 1-96 兵庫県生産遺跡調査報告第1冊		炭化材(製鉄遺構)。	N=? クヌギ箇=大部分、タブノキ類、フサザクラ類、トネリコ属。
兵庫県 079	山平B遺跡 (佐用郡佐用町)	兵庫県教育委員会『製鉄遺跡I(佐用郡)』(1992) PP. 1-96 兵庫県生産遺跡調査報告第1冊		炭化材(製鉄遺構)。	N=? クヌギ箇。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.153 (鳥取県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
島取県 001 日久美遺跡 (米子市日久美町)	米子市教育委員会『日久美遺跡-加茂川改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1986) PP.1-158  ☆櫛の用材=ヒノキ(1)。☆櫛の用材=カシ類(1)。☆有頭棒の用材=サカキ(1)。	繩文時代前期 繩文時代後期 弥生時代前中期 弥生時代後期	縄前=櫛い具?、杭。 縄後=板。 弥生=組合せ櫛類、組合せ叉櫛類、一木櫛、広櫛、田下歯、大足、容器、籠、弓、弦、横盤、楔、木庖丁、構造部材、有頭棒、杭。	N=7 スギ(3)、ヒノキ・カシ類・サカキ・クスノキ(1)。 ☆柱材の用材=クスノキ(1)。☆田下歯・不明品の用材=スギ(3)
島取県 002 池ノ内遺跡 (米子市美吉)	米子市教育委員会『池ノ内遺跡-加茂川改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1986) PP.1-49  ☆櫛の用材=カシ類(2)、☆田下歯の用材=スギ(1)、☆梯子の用材=スダツイ(2)。 ☆割り物の用材=ケヤキ・イイ(1)、☆木庖丁の用材=ヤマグリ(1)	弥生時代中期 弥生時代後期	広櫛、えぶり、田下歯、槽(田舟)、横盤、柄、梯子、構造部材、杭、板材。	N=2 スギ(1)=田下歯、カシ類(1)=えぶり。
		古墳前期	組合せ櫛類、組合せ叉櫛類、一木櫛、広櫛、大足、容器、桶、木庖丁、槽(田舟)、臼、丸太棒、斧柄、弓、箭矢、有頭棒、構造部材、舟形品、槽、栓、鳥形。	N=9 カシ類(2)、スダツイ(2)、スギ(1)、ツゲ(1)ヤマグリ(1)、ケヤキ(1)、イイ(1)。
		古墳時代後期-奈良時代	組合せ櫛類、木庖丁、田下歯、大足、弓、柄、板材。	N=2 スギ(2)桟材。
島取県 003 島遺跡 (東伯郡北条町)	北条町教育委員会『島遺跡発掘調査報告書第1集』(1983) PP.1-80北条町埋蔵文化財報告書2	繩文時代後期	丸木舟。	
島取県 004 桂見遺跡 (島取市桂見)	島取市教育委員会『桂見遺跡発掘調査報告書』(1978)PP.1-90 島取市文化財報告書V	繩文時代後期	石斧柄、柄状木製品、椎、削り出し棒、尖り棒、洗鉢。	N=7 ヤツバキ(2)=石斧柄・柄状木製品、ヤマグリ(2)=椎・尖り棒、ケヤキ(1)=洗鉢(舟状)、カヤ(1)=削り棒。
		古墳時代初期	田下歯、梯子、矢板、杭、板、不明品。	N=26 スギ(20)、クリ(5)杭、カヤ(1)杭。
島取県 005 布勢遺跡 (島取市布勢)	島取県教育委員会『島取市布勢遺跡発掘調査報告書・島取市布勢総合運動公園整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1981) PP.1-102島取県教育文化財調査報告書7  ☆漆器=トチノキ。☆斧柄・柄状品=ヤツバキ・サカキ。	繩文時代後期	櫛い具、体、漆器体、漆器輪環、椎、石斧柄、漆器不明品(管状)、加工材、炭化材。	N=205 スギ(107)、ヒノキ(18)、マツ(17)、ヤマグリ(12)、シノキ(11)、コナラ類(5)、ハンノキ・ヤナダモ(4)、モミ・モチノキ・サカキ・ヤツバキ・トチノキ(3)。
		室町時代	下駄齒、漆器柄、曲げ物、鍵、箸、管状不明品、杭。	☆櫛い具=ヤマグリ。☆椎=ヤマグリ。
島取県 006 中畠遺跡 (鹿野町中畠)	鹿野町教育委員会『寺内寺遺跡発掘調査報告書』(1979) PP.23-34	古墳時代後期	矢板、構造部材、	——
島取県 007 乗谷遺跡 (岩美郡福部村)	福部村教育委員会『島取県岩美郡福部村乗谷遺跡発掘調査報告書II』(1989) PP.1-73 福部村埋蔵文化財調査報告書第6集	繩文時代後期	櫛い具。	N=5 ケヤキ(5)。
		古墳時代中期	火薙白、火薙杵、箒、鍵、構造部材、藤、削り出し棒。	N=5 ネズコ(2)=火薙具、スギ(2)、ツゲ(1)=鍵
島取県 008 磯山第2遺跡 (島取市福山)	島取県教育文化財団『島取市磯山磯山第2遺跡発掘調査報告書・島取大学附属小学校移転整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査』(1982) PP.1-87 島取県教育文化財調査報告書11	古墳時代中期	井戸枠材。	N=1 イヌガヤ(1)。
島取県 009 秋里遺跡 (島取市江津・秋里)	島取市教育委員会『秋里遺跡発掘調査概要報告書・秋里下水終未處理場建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査』(1983) PP.1-18 島取市文化財報告書15  島取県埋蔵文化財センター『島取県島取市秋里遺跡発掘調査報告書(西曾竹地区)』(1988) PP.1-24 島取県埋蔵文化財センター調査報告3	平安時代-中世	井戸枠材、曲げ物、柱材。	——
		弥生時代末-古墳時代初頭	柱根。	——
島取県 010 南谷貝塚 (東伯郡羽合町)	羽合町教育委員会『南谷貝塚発掘調査報告書・河川甚甚災害対策特別緊急事業浜津川改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査』(1990) PP.1-13	室町時代?	露卯下歯、漆器柄、杭。	
島取県 011 因幡国府遺跡 (岩美郡因幡町)	島取県教育委員会『因幡国府遺跡発掘調査報告書V-因幡地区県営征場整備事業に伴う発掘調査-』(1977) PP.1-45  島取県教育委員会『因幡国府遺跡発掘調査報告書VI-因幡地区県営征場整備事業に伴う発掘調査-』(1978) PP.1-68  島取県教育委員会『因幡国府遺跡発掘調査報告書VII-因幡地区県営征場整備事業に伴う発掘調査-』(1979) PP.1-53  島取県教育委員会『因幡国府遺跡発掘調査報告書III』(1970)	鎌倉時代-室町時代 平安時代?	井戸枠材、漆器下歯、曲げ物、折敷、枕、有頭棒、構造部材。 角材、板材、大足?、葦串、えぶり?。 木箆、札、曲げ物、漆器下歯、糸巻、棒状品、炭化材、柱材。	N=51 ヒノキ(46)、スギ(2)、マツ(2)、クルミ(1)
		鎌倉時代-室町時代?	板、加工材、露卯下歯。	
			曲げ物、刀柄。	
島取県 012 天神山遺跡 (島取市天神山)	島取県教育委員会『天神山遺跡発掘調査報告書-島取農業高等学校校舎増築に伴う発掘調査』(1989) PP.1-15 島取県教育委員会『天神山遺跡発掘調査報告書』(1973)	室町時代	漆器下歯、箒、糸巻、箸、漆器椀。 下歯、曲げ物、箒、灯明臺台、不明品。	N=1 クリ(1)=漆器椀。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.154 (鳥取県2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
鳥取県013 長砂第2遺跡 (米子市長砂町)	米子市教育委員会『長砂第1・2遺跡・加茂川改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1990) PP.1-75	弥生時代前半～中期	檜状遺構材(杭・横木)。	N=23 ヒノキ(15)、カンク(5)、クリ(2)、クヌギ(1)。
鳥取県014 久米第一遺跡 (米子市久米町)	米子市教育委員会『久米第一遺跡(本文編)・鳥取大学医学部附属病院新病院工事に伴う埋蔵文化財発掘調査の記録』(1989) PP.1-62	古墳時代後半～奈良時代 室町時代末～江戸時代 (16c末～)	梯子、削物、柵。 井戸枠(柵)、柱材、蓮唐下駄、柵。	N=2 スギ(1)、ヒノキ(1)。
鳥取県015 字田川・深田遺跡 (西伯郡淀江町)	淀江町教育委員会『字田川・鳥取県淀江町字田川地区土地改良に伴う調査概要』(1981) PP.1-88	平安時代後期	杭、構造部材。	N=1 マツ(1)。
鳥取県016 大仙峯遺跡 (倉吉市鶴手)	倉吉市教育委員会『立體遺跡図V・大仙峯遺跡発掘調査報告書』(1989) PP.1-15 倉吉市文化財調査報告書第60集	弥生時代末	炭化材(住居内)。	N=? シイ属、タケ・ササ類、不明広葉樹。
鳥取県017 頭根後谷遺跡 (倉吉市鶴手)	倉吉市教育委員会『立體遺跡図V・頭根後谷遺跡発掘調査報告書』(1990) PP.1-88 倉吉市文化財調査報告書第60集	古墳時代前期 (4c) 古墳時代後期 (6c)	炭化材(住居内)。 炭化材(住居内)。	N=2 クヌギ節、シキミ(1)。 N=97 シイ属(16)、アカガシ属(12)、スギ(11)、 サクラ属(9)、サカキ(7)、クスノキ属・ヤマグリ(5) 、クリ・タケ・ササ類(4)、ヤツツバキ・モチノキ属(3)
鳥取県018 丸山遺跡 (東伯郡三朝町)	三朝町教育委員会『丸山遺跡発掘調査報告書』(1984)	弥生時代中期～古墳時代初頭	炭化材(住居内)。	N=? ヒノキ、スギ、カシ類、クリ、ケヤキ。
鳥取県019 岩吉遺跡 (鳥取市岩吉)	岩吉遺跡調査団『岩吉遺跡・鳥取都市計画事業千代水土地区西側埋立事業に伴う埋蔵文化財発掘調査1976』(1976) PP.1-59 鳥取市教育委員会『岩吉遺跡III-中小河川改修事業大井手川改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査』(1991) PP.1-348 鳥取市文化財報告書30	弥生時代以降 弥生時代後期 古墳時代中期	杭。 板、木庖丁、横柵。 堅件、縫み縫、田下駄、削り物(高杯)、火薬臼、匂い具、田下駄、大足杵、手鏡伴、構造部材、机(二脚)、杭(丸木・分割)、他。	N=4 ヤマグリ(3)、ヤツツバキ(1)。 N=23 スギ(10)、ヒノキ属(4)、アカガシ属(3)、ヤマグリ・トネリコ属・イヌガヤ・シイ属・サカキ・イイイ属(1)。
鳥取県020 隠田遺跡 (米子市大谷町他)	米子市教育委員会『一般国道9号米子バイパス改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-隠田-』(1984) PP.1-192	弥生時代後期 時期不明	梯子、長柄鎌、削り物(棒状)、有孔円板、棒状品、杭。 曲杼物底版、木箆。	N=3 アカガシワ・ユズリハ・スギ(1)。 ☆削り物=スギ、梯子=ユズリハ。 N=2 スギ・ヒノキ(1)。
鳥取県021 福岡遺跡 (西伯郡淀江町)	鳥取県教育文化財団『一般国道9号米子道路埋蔵文化財発掘調査報告書I-福岡遺跡-』(1992) PP.1-217 鳥取県教育文化財調査報告書27  ☆中世の樹種 樹種=イヌキ(2)。 合子=トチノキ(2) 柱損=クリ(4)、シイ(2)	弥生時代中期 古墳時代 平安時代末～鎌倉時代	長柄鎌、堅件、広楓、盾、檻状品、杭、板、又駄?、狭眼?、杓(横)、構造部材、不明品、刻木。 件。 横櫛、合子(身・蓋)、柱根、杭。	N=9 ヤツツバキ(4)、アカガシ属(2)、スギ・シイ類・モミ属(1)。 ☆弥生時代の樹種 樹種=アカガシ属(2)。 堅件・長柄鎌=ヤツツバキ(3)。 N=11 クリ(4)、イヌキ・トチノキ・シイ類(2)、イヌガヤ(1)。
鳥取県022 小原遺跡 (西伯郡西伯町)	龜井照人「埋れていた木製品」『郷土と科学』15巻1号 鳥取県立科学博物館	弥生時代	一木彌。	――
鳥取県023 寒ノ谷遺跡 (鳥取市良田)	龜井照人「埋れていた木製品」『郷土と科学』15巻1号 鳥取県立科学博物館	弥生時代～古墳時代	一木彌、縫、田舟、大足、鐵柄、縫み縫、鉢、削り物(高杯・鉢)、竹縫車、梯子、浮子状品、火薬臼、箆、形代(身・刀)、串状品、不明品。	――
鳥取県024 船瀬遺跡 (東伯郡北条町)	龜井照人「埋れていた木製品」『郷土と科学』15巻1号 鳥取県立科学博物館	古墳時代	田下駄、大足、火薬臼、檻状品、長柄鎌、横柵、不明品。	――
鳥取県025 小田遺跡 (倉吉市小田)	龜井照人「埋れていた木製品」『郷土と科学』15巻1号 鳥取県立科学博物館	古墳時代	丸木舟。	――
鳥取県026 服部遺跡 (倉吉市服部)	倉吉市教育委員会『倉吉市服部遺跡発掘調査報告-遺物編-』(1974) PP.1-52 龜井照人「埋れていた木製品」『郷土と科学』15巻1号 鳥取県立科学博物館	古墳時代 弥生時代	炭化材(住居内)。 田下駄、大足。	N=50 コナラ属(21)、シラカシ(7)、クヌギ(6)、シイ・ヤマザクラ(5)、カエデ・イヌシテ(3)、他。
鳥取県027 潟山6号墳 (岩美郡福井村)	福井村教育委員会『潟山6号墳発掘調査報告書』(1978) 福井村埋蔵文化財調査報告書	古墳時代	堅櫛。	――
鳥取県028 長瀬高浜1号墳 (東伯郡羽合町)	鳥取県教育文化財団『長瀬高浜遺跡発掘調査報告書V』(1983)	古墳時代	堅櫛。	――
鳥取県029 獅谷古墳 (東伯郡北条町)	山本清「山麓の石棺について」『山陰古墳文化の研究』(1971)	古墳時代	堅櫛。	――
鳥取県030 屋喜山9号墳 (倉吉市和田)	倉吉市教育委員会『四王子地域遺跡群詳細分布調査報告書』『倉吉市文化財調査報告書第28集』(1983)	古墳時代	堅櫛。	――

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.155 (島根県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
島根県 001 上小畠遺跡 (松江市竹矢町)	島根県教育委員会『北松江幹線新設工事・松江連絡新設工事予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書』(1987)PP. 58-103	弥生時代後半-古墳時代	櫛状遺構、着柄輪ぬ、田下駄、横榦、盤、案脚、天井棒、轍、木施丁、構造材、杭。	檜材のみ N=185 シノキ(55)、カシ類(17)、ヒノキ(15)、サカキ(13)、ユズリハ(12)、ヤブツバキ(8)、スギ(7)、クリ(5)、タブノキ・カナメモチ・ケヤキ・シロダモ(4)、サクラ類・シテ類(3)、他。
島根県 002 向小畠遺跡 (松江市竹矢町)	島根県教育委員会『北松江幹線新設工事・松江連絡新設工事予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書』(1987)PP. 104-115	弥生時代後期	丸ぶり、田下駄、有頭棒、不明品。	――
島根県 003 夫敷遺跡 (八束郡東出雲町)	島根県教育委員会「夫敷遺跡」『国道9号線バイパス建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書IV』(1983) 島根県教育委員会「夫敷遺跡」『国道9号線バイパス建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書VI』(1989)	弥生後期 古墳時代中期 (5c)	櫛、刻入棒、曲げ物、大足?	――
島根県 004 タテヨウ遺跡 (松江市西川津町)	島根県教育委員会『朝霧川河川改修工事に伴うタテヨウ遺跡発掘調査報告書I』(1979)  島根県教育委員会『朝霧川河川改修工事に伴うタテヨウ遺跡発掘調査報告書II』(1987)  島根県教育委員会『朝霧川河川改修工事に伴うタテヨウ遺跡発掘調査報告書III』(1990)	弥生時代中期-古墳時代-奈良時代 弥生時代前期-中期 弥生時代前期-後期	広楕、叉歛、田下駄、大足、一木勘、長簞、弓、箆、鐵柄、铁斧柄、漆器碗、曲げ物、火薬具、便、鍔、加工材。 広楕、狭楕、諸手縫、又歛、着柄輪、一木勘、横榦、梢、鉢、陶工具、蓋、背負子、構造材、板、加工材。 櫛、広楕、狭楕、泥上げ、又歛、諸手縫、一木勘、組合せ輪、組合せ輪ぬ、轍杯、矧い具、櫛形、箆、横榦、蓋、豎件、斧柄、櫛、梢、鳥形、有頭棒、弓、構造部材、板、杭。	N=26 スギ(7)、カシ類(6)、カヤ(5)、ケヤキ・ヒノキ(2)、カラ・トチノキ・タブノキ・サカキ(1)。
島根県 005 西川津遺跡 (松江市西川津町)	島根県教育委員会『朝霧川河川改修工事に伴う西川津遺跡発掘調査報告書III(海崎地区1)』(1987) PP. 1-283	繩文時代早期末-前期	鈴形木製品(櫛状)=祭祀具?	N=1 ヒノキ(1)。
	島根県教育委員会『朝霧川河川改修工事に伴う西川津遺跡発掘調査報告書IV(海崎地区2)』(1988) PP. 1-274	弥生時代中期	割り板、広楕、狭楕、泥避け、組合せ又歛、組合せ輪、丸ぶり、一木勘、斧柄、たも仲、横榦、轍杯、盤、箆、矧い具、櫛、馬形、火薬具、構造部材、鍔。	N=211 アカガシ亜属(150)、スギ(17)、モミ属、イヌガヤ属(3)、ヒノキ属(2)、クリ・スタジイ(1)、環孔材(24)、散孔材(10)。
		弥生時代後期以前	割り板、広楕、狭楕、泥避け、組合せ又歛、田下駄、斧柄、たも仲、横榦、轍杯、盤、箆、矧い具、櫛、馬形、火薬具、構造部材、鍔。	N=34 アカガシ亜属(15)、スギ(10)、イヌガヤ属(4)、ヒノキ属(2)、散孔材(3)。
		古墳時代前附	割り板、広楕、組合せ輪、田下駄、斧柄(土駄具)、矧い具、箆、盤、盤、盾、盾?、弓	N=46 スギ(23)、ヒノキ属(6)、イヌガヤ属(5)、アカガシ亜属(3)、スタジイ・コナラ筋・イチイ属・モミ属(1)、環孔材(3)、散孔材(2)。
	島根県教育委員会『朝霧川河川改修工事に伴う西川津遺跡発掘調査報告書V(海崎地区3)』(1989) PP. 1-340	弥生時代前附	櫛、箆?、割り板、広楕、泥上げ、田下駄、弓、たも仲、矧い具、箆、横榦、石斧柄。	N=8 アカガシ亜属(7)、スギ(1)。
島根県 006 石台遺跡 (松江市東津田町)	島根県教育委員会『石台遺跡・馬崎川河川改修に伴う発掘調査』(1986) PP. 1-94	鎌倉時代 (12-13c)	櫛、箆、箆、蓋、板状品。	――
島根県 007 布田遺跡 (松江市竹矢町)	島根県教育委員会『布田遺跡』『国道9号線バイパス建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書IV』(1983) PP. 146-163 島根県教育委員会『一戦国9号線松江道路建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書・布田遺跡』(1991) PP. 1-180 島根県教育委員会『国道9号線バイパス建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書』(1989) PP. 1-23	弥生時代前期後半-中期	広楕、着柄又歛輪、組合せ輪、斧柄未製品、矧い具、弓、構造部材、梢、棒状品、板。 箆、盤、豎件、杭、柱根。 円形坑列。	N=5 カシ(3)、ヤマグリ(1)、トネリコ(1)。
島根県 008 本庄川流域条里制遺跡 (松江市)	松江市教育委員会『松江北東部遺跡発掘調査報告・本庄川流域条里制遺跡・の場遺跡』(1990) PP. 1-22 市文化財調査報告書第45集	弥生時代後期?	田下駄、杭、板材。	――
島根県 009 別所遺跡 (松江市別所)	松江市教育委員会『中国電力・北松江変電所造成予定地内発掘調査報告書・葛沢A遺跡・葛沢B遺跡・別所遺跡』(1988) PP. 1-270	古墳時代後期-奈良時代-平安時代	柱材、曲げ物、板材、田下駄、火燭板、杭。	――
島根県 010 富田川川床遺跡 (能美郡広瀬町)	広瀬町教育委員会『富田川川床遺跡発掘調査報告書』(1977) PP. 1-41 島根県教育委員会『富田川・飯築川河川改修に伴う富田川河床遺跡発掘調査報告書(4)』(1984) PP. 1-186	奈良時代-江戸時代初期	漆椀、杯、曲げ物、棒材、櫛、下駄。	――
☆下駄=マツ(17)、ホウノキ(6)、スギ・アブラキリ(5)。 曲げ物・梢物=スギ(10)。 箆=クリ(5)。 漆器椀=椎木類(8)。				
島根県 011 芝原遺跡 (松江市芝原)	松江市教育委員会『芝原遺跡』(1989) PP. 1-152	奈良時代-平安時代(8-9c) 室町時代?	洗い器・構造材、箆、矧い具、曲げ物、箸。 漆器椀、杭、板。	――

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.156 (島根県2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
島根県 011 前田遺跡 (佐見町前田)	匹見町教育委員会『昭和63年度匹見地区県営樹齋整備事業に伴う遺跡発掘調査報告書』(1989) PP.1-30	時期不明	板、杭、加工材。	_____
島根県 012 柴遺跡 (松江市西川津町)	島根県教育委員会『主要地方道松江一境線バイパス関係埋蔵文化財発掘調査報告書1』(1976) PP.18-19	弥生時代	住居内木材。	N=2 カシ類・ケヤキ(1)。
島根県 013 才ノ崎遺跡 (松江市才ノ崎)	島根県教育委員会『島根県埋蔵文化財調査報告書X』(1983) PP.51-57 古野、綾・沖村義人「才ノ崎遺跡・西川津遺跡出土木製品の樹種調査と組合構造」『島根大学農学部研究報告』h18 PP.102-112		曲げ物底板、札、板、棒状品、角材、建築部材、不明品、工具、杭。	N=42 スギ(27)、ヒノキ(13)、サカキ・ヤブツバキ(1)。
島根県 014 二反田古墓 (松江市二反田)	松江市教育委員会『二反田古墓』(1987) PP.44-46	近世?	炭化材(火葬穴内)。	N=? スギ、クロマツ、スギノキ、ツリキ、ヤマザクラ、マンサク、ノリウツギ、カシ類、サカキ。
島根県 015 圓山古墳 (松江市大草町)	島根県教育委員会『出雲圓山古墳』(1987) PP.172-175	古墳時代後期	輪材。	N=1 ブナ科(1)。
島根県 016 芝原遺跡 (松江市芝原)	松江市教育委員会『芝原遺跡』(1989) PP.1-152	奈良時代 平安時代 室町時代	洗い構造材、籠、掬い具、曲げ物、筈。漆器壇、杭、板。	_____
島根県 017 月餐遺跡 (島根郡西瀬戸町)	東条市良「山陰に於ける農耕文化の開始(2)」『山陰史談』3号(1971)	弥生時代	麻、繩状品。	_____
島根県 018 阪遺跡 (邇摩郡仁摩町)	元興寺仏教民俗資料研究所『出土木製物の実態調査報告書一近畿・中國地方-』(1976)	弥生-古墳時代	刳り物(田舎)。	_____
島根県 019 結目洞窟遺跡 (平田市猪目町)	島根県教育委員会『島根の文化財・第三集』(1963) 島根県教育委員会『島根県文化財調査報告 第3集』 大谷健二・大國一雄・池田水郎「出雲国猪目洞窟遺跡調査概報」『人類學雑誌』第61巻1号(1949)	弥生-古墳時代	棺材(丸太舟転用)、弓?、盾、下駄、一本釣、柄、著状品、形代(刀・劍)、笑起付き蓋、両耳皿状品。	_____
島根県 020 出雲国斤跡 (松江市大草町)	松江市教育委員会『出雲国斤跡発掘調査概報』(1970) 島根県教育委員会『史跡出雲国府跡環境整備報告書』(1975)	奈良時代-鎌倉時代	木簡、法器杓、一本釣、曲げ物、横櫛、筈、刳り物、井戸枠材、柱根。	_____
島根県 021 出雲國分尼寺 (松江市竹矢町)	島根県教育委員会『出雲國分尼寺第2次発掘調査概報』(1974)	奈良時代以降	木簡、柵。	_____
島根県 022 神田玉作跡 (松江市竹矢町)	元興寺文化財研究所『昭和59年度国庫補助事業による出土遺物の実態調査報告書-出土鉄製遺物・出土青銅製遺物・出土木製遺物-(沖縄・九州・中国・四国地方)』(1985)	古墳時代中期	田下駄、一本釣、梯子、板、楔、矢板、杭、梯子、形代(舟)、柵。	_____
島根県 023 仲仙寺5号墳 (安来市西赤江)	山本清「山陰の石棺について」『山陰古墳文化の研究』(1971)	古墳時代	豎櫛。	_____
島根県 024 大木椎現山2号墳 (八束郡東出雲町)	石井悠『大木椎現山古墳群』(1979)	古墳時代	豎櫛。	_____
島根県 025 折野古墳 (松江市法吉町)	山本清「山陰の石棺について」『山陰古墳文化の研究』(1971)	古墳時代	豎櫛。	_____
島根県 026 客山1号墳 (松江市新庄町)	島根県教育委員会『松江・客山古墳群』『島根県埋蔵文化財調査報告書第3集』(1981)	古墳時代	豎櫛。	_____
島根県 027 中ノ空古墳 (宍道郡宍道町)	山本清「山陰の石棺について」『山陰古墳文化の研究』(1971)	古墳時代	豎櫛。	_____
島根県 028 軍原古墳 (鹿嶼郡鹿島町)	後藤守一「出雲國鹽川郡在原村大字芋頭古墳出土品」『古墳発掘品調査報告』(1937)	古墳時代	豎櫛。	_____
島根県 029 白坏遺跡 (大田市水上町)	道臺治巳「島根県大田市白坏遺跡」『日本考古学年報-41-』(1990) PP.555-559	古墳時代後期 奈良-平安時代	建築材、横櫛、下駄、麻、刳り物(鉢)、編み縄。 下駄、柵、柵、曲げ物、糸巻き、火燭臼、壹燈、木簡。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.157 (岡山県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
岡山県 001 五万原遺跡 (小田郡美星町)	美星町教育委員会『岡山県美星町五万原遺跡』(1968)PP.1-28 (倉敷考古館研究集録5)	弥生時代後期後半	炭化材(住居址内)。	N=8 コナラ類(4)、モミ(2)、カシ類・クリ(1)。
岡山県 002 上東遺跡 (倉敷市上東)	岡山県教育委員会「上東遺跡」『都市計画道路(富木町・三田線)に伴う理収文化財発掘調査』(1976) PP. 71-183 岡山県文化財発掘調査報告16	弥生時代後期-古墳時代?	〔才の町〕片口、堅件、組合せ鰐頭、轄材、曲げ物、作業台、加工木、板。 〔龜川〕舟底、堅件、斧柄、縫、不明品加工木。 〔東鬼川〕縫、杵、組合せ又鰐頭。 〔才の町〕J字形品、横継(縫面)、組合せ又鰐頭、部材、組合せ鰐頭、釣版、盾?、編み縫。 〔龜川〕横継、有頭棒、部材、不明品。 〔東鬼川〕井戸枠(柱・板)、組合せ鰐頭?、不明品、板。 〔才の元〕部材。	N=8 ヒノキ(2)、ホウノキ・クスノキ・ヤナギ・モチノキ・アマキ・カシワ(1)。 N=7 ネズミサシ(2)、アラカシ・クリ・クロバイ・ヤブツバキ・ヒノキ(1)。 N=3 アラカシ(2)、カマツカ(1)。 N=15 アラカシ(4)、トチノキ・クリ・コナラ(2)、クロガネモチ・クスノキ・サワグルミ・ヒノキ・イチイガシ(1)。
	岡山県教育委員会「上東遺跡の調査」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告書第2集-山陽新幹線建設に伴う調査Ⅱ(岡山以西)-』(1974)	弥生時代後期-古墳時代	〔才の町〕井戸枠(柱・板)。	N=M ウバメガシ(2)、コノミツバツツジ(1)、ヤマツツジ(1)、クロマツ(1)、モミ(1)、キリ(1)、ザイフリイチ(1)、ネムノキ(1)、コナラ(1)、ホオノキ(1)、リョウブ(1)。
		鐵倉時代	〔東鬼川〕井筒(曲げ物)。	N=3 アラカシ(3)。 N=1 ヒノキ(1)。
岡山県 003 川入遺跡 (岡山市川入)	岡山県教育委員会「川入遺跡」『都市計画道路(富木町・三田線)に伴う理収文化財発掘調査』(1976) PP. 1-70 岡山県埋蔵文化財発掘調査報告16	弥生時代後期	〔八幡西〕杭。 〔法万寺〕矢板、板。	N=3 ネズミサシ(2)、アカマツ(1)。 N=2 ツガ・クロマツ(1)。
岡山県 004 百間川原尾島遺跡 (岡山市原尾島)	岡山県教育委員会「旭川放水路(百間川)改修工事に伴う発掘調査I・百間川原尾島遺跡1」(1980) PP. 1-296 岡山県埋蔵文化財発掘調査報告39	江戸時代以降 古墳時代後期 (6c)	〔新田サイフォン調査区〕轄。 〔新田通門調査区〕フォーク状、構造部材、板。	N=2 イヌマキ(2)、アカガシ・ヒノキ(1)。
		弥生時代前期 弥生時代後期 古墳時代後期 (6c)	〔丸田調査区〕木轄、横継、板、飾り板、縫、轄、形代(刀・舟)、火薬臼、盤、糸巻、組合せ鰐頭、鉄斧柄、構造部材、梢(田舟)、織放材、轄柄、漆器桶、運転下駄、露卯下駄、轄、曲げ物。	N=2 カシ(2)。 N=2 モミ(2)。 N=34 ヒノキ(10)、カシ(9)、スギ(4)、ヤブツバキ・クスノキ・シイノキ(2)、ティカカズラ・ニレ・サクラ類・カエデ・タケササ類(1)。
		鐵倉時代 (14c)	漆器桶、運転下駄、露卯下駄、轄、曲げ物。	N=7 クリ(2)、スギ・ホオノキ・カツラ・イスノキ・ヒノキ(1)。
岡山県 005 米田遺跡 〔旧・当麻遺跡〕 (岡山市米田)	岡山県教育委員会「旭川放水路(百間川)改修工事に伴う発掘調査II・百間川放水路1・百間川長谷遺跡・百間川岩崎遺跡・百間川当麻遺跡1」(1981) PP. 159-411 岡山県埋蔵文化財発掘調査報告46	室町時代末	箸、井戸枠(曲げ物)。	—
	岡山県教育委員会「旭川放水路(百間川)改修工事に伴う発掘調査IV・百間川当間遺跡2」(1982) PP. 1-193 岡山県埋蔵文化財発掘調査報告39	室町時代-江戸時代	漆器桶、轄、曲げ物、箸、人形、井戸枠。	井戸枠=スギ。
	岡山県教育委員会「旭川放水路(百間川)改修工事に伴う発掘調査IV・百間川米田遺跡3(旧当間遺跡)」(1982) PP. 1-193 岡山県埋蔵文化財発掘調査報告39	弥生時代 古墳時代前期 奈良-平安時代	梯子。 轄柄、臼、不明品、井戸枠(角材?)。曲げ物、轄、箸、札、板、刀形、葦串、不明品。	N=1 イチソク属? N=3 スギ、モミ、アカガシ属。 N=5 ヒノキ属(3)、スギ・ヒサカキ(1)。
		鐵倉時代	曲げ物、箇、札、構造部材、柱材、角材、板材。	N=5 ヒノキ属(2)、スギ・マツ・クスノキ(1)。
		室町時代	曲げ物、椀、箸、数い具、桶材、運転下駄、露卯下駄、横継、構造部材、柱材、角材、板、折敷、袋状、轄、吹符、塔器。	N=93 スギ(37)、ヒノキ属(13)、マツ属(12)、クリ(11)、ツガ属・モミ属(3)、オニグルミ(2)、トチノキ・アカガシ属・サクラ属・モクレン属・他(1)
		江戸時代	漆器桶、箸、運転下駄、数い具。	N=3 マツ属・ヤブツバキ・クリ(1)。
岡山県 006 百間川基壇遺跡 (岡山市兼基)	岡山県教育委員会「旭川放水路(百間川)改修工事に伴う発掘調査IV・百間川基壇遺跡1・百間川今谷遺跡1」(1982) PP. 1-252 岡山県埋蔵文化財発掘調査報告51	弥生時代後期後半 鐵倉時代	一木轄。 構造部材、板、杭、角材、横継。	杭=アラカシ材。
岡山県 007 百間川秋田遺跡 (岡山市秋田)	岡山県教育委員会「旭川放水路(百間川)改修工事に伴う発掘調査IV・百間川秋田遺跡2・百間川長谷遺跡2」(1985) PP. 1-399 岡山県埋蔵文化財発掘調査報告59	古墳時代	不明細板(築子?)、フォーク状木製品(轄部?、柱材)、構造部材、梯子、糸巻き、轄柄、組合せ又鰐頭、有孔蓋板、轄。	N=14 カシ類・ヒノキ(4)、モミ・カヤ(2)、タケ・コナラ(1)。
岡山県 008 荒神風呂遺跡 (真庭郡吉谷町)	岡山県教育委員会「荒神風呂遺跡・荒神風呂古墳・県営落合工業団地造成工事に伴う発掘調査」(1990) PP. 1-48	弥生時代中期	構造部材、板(水利施設)。	—
岡山県 009 津島遺跡 (岡山市津島)	岡山県教育委員会「岡山市津島遺跡調査概報」(1970)	弥生時代前期-中期	横継。	—

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.158 (岡山県2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
岡山県 010 美作国府跡 (津市轟社)	津市教育委員会『美作国府跡発掘調査報告・轟社小原線道路改良工事に伴う発掘調査』(1984) PP.1-36 津市埋蔵文化財発掘調査報告第15集  岡山県教育委員会『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告書(6)-中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査3-』(1975)	弥生時代後期 平安時代後期(11-12c) 奈良-平安時代	杭。 筒、箸、曲げ物、浅鉢、六角柱状筒、木筒、鏡。 井戸枠、曲げ物、横樋、釣瓶桶、牛鼻環、蒼串、木筒。	N=? 多数は広葉樹、一例マツ。 _____
岡山県 011 鶴ノ口遺跡 (津市小原)	津市教育委員会『鶴ノ口遺跡-弥生・古墳時代水路の発掘調査』(1986) PP.1-10 津市埋蔵文化財発掘調査報告書第20集	弥生時代後期 古墳時代中期	組合せ又彫鑿、杭。 大足、飾柄、鍵、矢板、杭、炭化材。	_____
岡山県 012 金井逆田西遺跡 (津市金井)	津市教育委員会『金井逆田西遺跡-大崎南土地改良区開拓整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第2集-』(1991) PP.1-23 津市埋蔵文化財発掘調査報告書第39集	飛鳥時代-奈良時代	井戸枠(板)、棒状品、曲げ物。	_____
岡山県 013 津島遺跡・工学部応用工学科棟 (岡山市津島)	岡山大学埋蔵文化財調査研究センター『岡山大学構内遺跡調査研究年報6-1988年度』(1989) PP.1-57  岡山大学埋蔵文化財調査研究センター『岡山大学構内遺跡調査研究年報7-1989年度』(1990) PP.1-52	平安時代(9-10c) 鎌倉時代後期	杭、構造部材。 棒状材(貯蔵穴内)。	_____
岡山県 014 津島遺跡・学生寮予定地 (岡山市津島)	岡山大学埋蔵文化財調査研究センター『津島岡大遺跡3-3次調査-学生寮予定地AW00区-』(1992) PP.1-187  ☆平安時代杭の樹種 丸木杭 削杭 二葉松類 46 8 クヌギ節 9 1 アカガシ亞属 12 モミ属 3 2 ヒノキ 4 コズリハ 3 モチノキ 1 2	绳文時代後期	塗漆。 非加工木。	N=1 苔類(1)。 N=58 コナラ節(17)、エノキ属(8)、イヌガヤ(7)、ムクロジ(6)、カエデ属(4)、ヤマグワ(3)、二葉松類・アカガシ亞属・ムクノキ・ヤマザクラ(2)、クリ・スルヂ・ツルマサキ・ヨコグラノキ・ティカカツラ(1)。  N=9 イヌガヤ(3)、アカマツ・二葉松類・スピギ・ヒノキ・アカガシ亞属・サカキ(1)。 N=115 アカマツ(32)、二葉松類(23)、アカガシ亞属(14)、クヌギ節(12)、モミ属・ヒノキ(8)、コナラ属(4)、コズリハ属・モチノキ属・カキノキ属(3)、ツバキ属・スピギ・ヤナギ属・クリ・サカキ(1)。
岡山県 015 鹿田遺跡 (岡山市鹿田町)	岡山大学埋蔵文化財調査研究センター『鹿田遺跡-医学部附属病院外来診療棟改築およびNMR-CT室新築に伴う発掘調査』(1988) PP.1-487  ☆時間別用材 削り物井首 曲げ物 横樋 短甲 形代・蒼串 横樋 長方形 モクレン属 ウバメガシ クルミ属 二葉松類2 スギ2 ヒノキ6 スギ2 コウヤマキ1 ツゲ3 モクレン属1 ヒノキ6 ヒノキ5 コウヤマキ1 マキ1 ツゲ2	弥生時代中期 弥生時代後期 古墳時代前期 奈良-平安時代 平安時代 奈良時代後期-平安時代 平安時代末-鎌倉時代	部材、杭。 井首(削り物組合せ)、組合せ又彫鑿、削り物(長方形盤)、横樋、棒状品、板状品、部材(船穴付き)、他。 短甲(漆器)、長柄箇、有頭棒、棒状品、部材、加工木。 井首(削り物組合せ)、曲げ物、横樋、ヤス伏品、形代(刀)、蒼串、木筒、杭。 井戸枠(隅柱・縦板・斜)、曲げ物(底版・側板)、すりこぎ、箸、横樋、扇骨、棒状品、浮子?。	_____ N=14 アカガシ亞属(9)、二葉松類(2)クリ・ウバメガシ・コナラ節?・クヌギ節(1)。  N=2 モクレン属(1)、アカガシ亞属(1)。  N=23 ヒノキ(12)、スピギ(4)、コウヤマキ・ツゲ(3)、キリ(1)。  N=11 ヒノキ(8)、コウヤマキ・ヤブツバキ・ツゲ(1)。
岡山県 016 小幡法目里遺跡 (津市津島)	岡山大学埋蔵文化財調査室『岡山大学津島北地区小幡法目里遺跡(AW14区)の発掘調査』(1985) PP.1-22 岡山大学構内遺跡発掘調査報告第1集	弥生時代中期後半	組合せ又彫鑿、有頭棒、板、杭、炭化材。	_____
岡山県 017 木野遺跡 (真庭郡落合町)	岡山県教育委員会『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告書(3)-中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査1-』(1974)	室町時代	漆器碗。	_____
岡山県 018 下市遺跡 (真庭郡落合町)	岡山県教育委員会『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告書(3)-中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査1-』(1974)	弥生時代中後期 奈良-平安時代	多又彫、削り物(椿)、長柄箇、田下駄?、匙、建築材。 蒼串、形代(人・舟)、挽き物皿、串状品、籠状品。	_____
岡山県 019 新家遺跡 (久米郡久米町)	岡山県教育委員会『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告書(8)-中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査5-』(1975) PP.229-400	奈良-平安時代	井首(曲げ物)。	_____
岡山県 020 久米庵寺 (久米郡久米町)	岡山県教育委員会『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告書(5)-中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査2-』(1974)	奈良-平安時代	柱根。	_____
岡山県 021 虹町遺跡 (津市虹町)	岡山県教育委員会『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告書(1)-山陽新幹線建設に伴う調査-』(1972) 岡山県教育委員会『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告書(2)-山陽新幹線建設に伴う調査(岡山西)-』(1974)	弥生時代後期 古墳時代 奈良時代	堅樹、火漆白。 漆器。 井戸枠材。	_____
岡山県 022 宮尾遺跡 (久米郡久米町)	岡山県教育委員会『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告書(5)-中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査2-』(1974)	奈良-平安時代	柱根。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.159 (岡山県3)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
岡山県 023	助三塚遺跡 (邑久郡邑久町)	馬場昌一「岡山・助三塚遺跡」『木質研究』第5号 (1983) 馬場昌一「助三塚遺跡」『中世の児童資料』 (1984) 馬場昌一「助三塚遺跡」『中世遺跡出土の漆器』 (1985)	平安末-鎌倉時代	漆器桶、下駄、横櫛、刀形、題籠。	—
岡山県 024	四つ塚13号墳 (真庭郡八束村)	岡山大学医学部解剖学教室・考古学研究室『森山原』 (1954) 岡山大学考古学研究報告題2篇	古墳時代	豎轔。	—
岡山県 025	森山古墳 (勝田郡勝央町)	正岡勝夫「1982年の動向(岡山県)」『月刊考古学ジャーナル』No.218 (1983)	古墳時代	豎轔。	—
岡山県 026	月の輪古墳 (久米郡朝日町)	月の輪古墳刊行会『月の輪古墳』 (1986)	古墳時代	豎轔。	—
岡山県 027	四辻1号墳 (赤磐郡山陽町)	岡山県教育委員会『四辻土壤塚遺跡・四辻古墳群-岡山県若山陽新住宅市街地開発事業用地内埋蔵文化財発掘調査報告(3)-』 (1973)	古墳時代	豎轔。	—
岡山県 028	金蔵山古墳 (岡山市津田)	倉敷考古館『金蔵山古墳』 (1959) 倉敷考古館研究報告第1冊	古墳時代	豎轔。	—
岡山県 029	天狗山古墳 (吉備郡真備町)	村井豈雄「岡山県天狗山古墳出土の遺物」『Museum』 No.250 (1972)	古墳時代	豎轔。	—
岡山県 030	芋岡山遺跡 (小田郡大樹町)	岡山県教育委員会『岡山県遺跡地図』 (1975)	古墳時代	豎轔。	—
岡山県 031	津寺遺跡 (岡山市津寺)	光永真一「岡山県岡山市津寺遺跡」『日本考古学年報-41-』 (1990) PP. 560-562	奈良時代	護岸施設(削竹・丸木杭・横材)。	N=? アベマキ。